

令和7年度 老朽管更新事業

諏訪町地内配水管布設替工事（第1期）

工 事 設 計 書


令和 07 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

設 計 書 番 号	年度 07	
事 業 所 名	三浦市	
( 工 事 ・ 業 務 ) 名	令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事 (第1期)	
( 工 事 ・ 業 務 ) 箇 所		
( 河 川 ・ 路 線 ・ 区 域 ) 名	三浦市諏訪町地内	
単 価 採 用 地 区 名	横須賀	
事 業 区 分		
工 期		
設 計 金 額	( 円 )	
	円	
設 計 概 要	別紙参照	
( 起 工 ・ 変 更 ) 理 由	<p>本工事は、昭和55・56年に布設した重要給水施設管路であるDIPφ150mmおよびSPφ200mmが老朽管であるため、耐震管であるポリエチレン管PEPφ150に布設替するものです。また、市道を縦断方向に布設している既設給水管HIVPφ40mmについても老朽管であるため併せてPEPφ50mmを新たに布設するものです。</p>	

## 設計概要

### ・補助対象

#### 配水管布設替工事

PEP $\phi$ 200	L= 3.9m
PEP $\phi$ 150	L=110.6m
PEP $\phi$ 100	L= 3.1m
PEP $\phi$ 75	L= 1.7m
PE耐震仕切弁 $\phi$ 150	N= 2基
PE耐震仕切弁 $\phi$ 100	N= 1基
PE耐震泥吐弁 $\phi$ 75	N= 1基
急排空気弁 $\phi$ 75	N= 1基

#### 路面本復旧工事

アスファルト舗装工（県道車道部）	t= 20cm	A=335 $\text{m}^2$
アスファルト舗装工（県道歩道標準部）	t= 3cm	A= 36 $\text{m}^2$
アスファルト舗装工（県道歩道切下部）	t= 5cm	A= 32 $\text{m}^2$
アスファルト舗装工（市道車道部）	t= 5cm	A=102 $\text{m}^2$

### ・補助対象外

#### 配水管布設替工事

PEP $\phi$ 200	L= 1.0m
PEP $\phi$ 150	L=187.6m
PEP $\phi$ 75	L= 15.9m
GX-DIP $\phi$ 150	L= 4.6m
GX-DIP $\phi$ 75	L= 2.0m
PE耐震仕切弁 $\phi$ 150	N= 2基
PE耐震仕切弁 $\phi$ 75	N= 3基
消火栓移設工事 単口 $\phi$ 75	N= 2基
給水管接続替工事	N= 56本

#### 路面本復旧工事

アスファルト舗装工（県道歩道切下部）	t= 5cm	A= 12 $\text{m}^2$
アスファルト舗装工（市道車道部）	t= 5cm	A=567 $\text{m}^2$

### ・改良事業

#### 配水管布設替工事

PEP $\phi$ 75	L= 0.8m
PEP $\phi$ 50	L= 63.3m
PE耐震仕切弁 $\phi$ 50	N= 2基
給水管接続替工事	N= 8本

#### 路面本復旧工事

アスファルト舗装工（市道車道部）	t= 5cm	A=165 $\text{m}^2$
------------------	--------	--------------------

令和 07 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

<支出科目>

款	資本的支出
項	建設改良費
目	老朽管更新事業、改良事業
目の細目	
節	工事請負費

<合併区分情報>

合併処理設定	する	
	区 分 1	補助対象
	区 分 2	補助対象外
	区 分 3	改良事業
	区 分 4	
	区 分 5	
	区 分 6	
	区 分 7	
	区 分 8	
	区 分 9	

<全体金額情報>

	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
		前回変更請負額(b2)				
本工事費						
工事価格						
消費税等相当額						

令和 07 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )

<合併金額情報>

補助対象

	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					

補助対象外

	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					

改良事業

	当初官積算額	当初請負額または 前回変更請負額(a)	今回変更請負額 (b)	増 減 (b)-(a)	備 考
設計金額					
工事価格					
消費税等相当額					

令和 07 年度 積算諸条件調書 ( 当初 )

経費等情報	主たる工種	開削工事及び小口径推進工事等		
	施工地域・工事場所区分	一般交通影響有(2)		
	現場環境改善費計上区分	計上しない		
	緊急工事による補正			
	前払金支出割合	35%を超える場合		
	契約保証の方法	金銭的保証		
	間接工事費率補正 (上記「施工地域・工事場所区分」、「契約保証」以外で補正がある場合)			
	共通仮設費率補正	0.00%		
	現場管理費率補正	0.00%		
	一般管理費率補正	0.00%		
	間接労務費・工場管理費計上区分			
	水道工事積算基準書 適用年版	令和07年度 適用		
	土木工事資材等単価表 適用年版	令和7年7月1日基準		
	週休割増補正区分	月単位<現場閉所>		
	配管工労務費補正区分	補正する (4.00%)		
積算数量等情報	名称	採用数量	単位	備考
	交通誘導員B 補助対象	87	人	
	交通誘導員B 補助対象外	144	人	
	交通誘導員B 改良事業	32	人	
	水替工	5	日	
	仮設管材質料日数	60	日	

(その他情報欄)

- ・給水管接続替における配管工・材料費の設計単価については、本市ホームページに掲載
- ・週休割増補正については、三浦市週休2日制度確保工事を採用しており、各補正係数は下記による。  
月単位 (現場閉所) 労務費 1.02、機械経費率 (賃料) 1.01、現場管理費 1.02
- ・測量費については準備費として計上しているが、共通仮設費、現場管理費、一般管理費の対象外とする。

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費							
配水管工事							
			1	式			
補助対象							
			1	式			
配水管布設替工事① (補助対象)							
			1	式			第 0001 号 内訳書
路面本復旧工事① (補助対象)							
			1	式			第 0002 号 内訳書
仮設工① (補助対象)							
			1	式			第 0003 号 内訳書
補助対象外							
			1	式			
配水管布設工事② (補助対象外)							
			1	式			第 0004 号 内訳書
消火栓移設工事 (補助対象外)							
			1	式			第 0005 号 内訳書
給水管接続替工事① (補助対象外)							
			1	式			第 0006 号 内訳書
路面本復旧工事② (補助対象外)							
			1	式			第 0007 号 内訳書
仮設工② (補助対象外)							
			1	式			第 0008 号 内訳書
改良対象							
			1	式			

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前回 下段：今回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
配水管布設替工事③ (改良事業)				式			第 0009 号 内訳書
			1				
給水管接続替工事② (改良事業)				式			第 0010 号 内訳書
			1				
路面本復旧工事③ (改良事業)				式			第 0011 号 内訳書
			1				
仮設工③ (改良事業)				式			第 0012 号 内訳書
			1				
直接工事費計				式			
			1				
共通仮設費計				式			
			1				
運搬費				式			第 0910 号 内訳書
			1				
準備費				式			第 0915 号 内訳書
			1				
技術管理費				式			第 0935 号 内訳書
			1				
共通仮設費 (率分)				式			【千円止】
			1				
純工事費				式			
			1				
現場管理費				式			【千円止】
			1				
工事原価				式			
			1				

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
一般管理費等			1	式			
スクラップ評価額			1	式			第 0985 号 内訳書
工事価格			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額			1	式			10.00%
本工事費計			1	式			

第0001号 内訳書  
配水管布設替工事① (補助対象)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0010) 土工事 (配水管) (補助対象)	1	式			第0001号下内	合1
(AMA0020) 配管工事 (配水管) (補助対象)	1	式			第0002号下内	合1
(AMA0030) 材料費 (配水管) (補助対象)	1	式			第0003号下内	合1
合 計						

第0002号 内訳書  
路面本復旧工事① (補助対象)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0040) アスファルト舗装工 (補助対象)	1	式			第0004号下内	合1
合 計						

第0003号 内訳書  
仮設工① (補助対象)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0070) 交通誘導警備員 (補助対象)	1	式			第0005号下内	合1
(AMA0060) 仮設管布設工 (補助対象)	1	式			第0006号下内	合1
(AMA0050) 足場工 (補助対象)	1	式			第0007号下内	合1
合 計						

第0004号 内訳書  
配水管布設工事② (補助対象外)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0080) 土工事 (配水管) (補助対象外)	1	式			第0008号下内	合2
(AMA0090) 配管工事 (配水管) (補助対象外)	1	式			第0009号下内	合2
(AMA0100) 材料費 (配水管) (補助対象外)	1	式			第0010号下内	合2
合 計						

第0005号 内訳書  
消火栓移設工事 (補助対象外)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0130) 土工事 (消火栓) (補助対象外)	1	式			第0011号下内	合2
(AMA0170) 配管工事 (消火栓) (補助対象外)	1	式			第0012号下内	合2
(AMA0180) 材料費 (消火栓) (補助対象外)	1	式			第0013号下内	合2
合 計						

第0006号 内訳書  
給水管接続替工事① (補助対象外)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0190) 土工事 (給水管) (補助対象外)	1	式			第0014号下内	合2
(AMA0200) 配管工事 (給水管) (補助対象外)	1	式			第0015号下内	合2
(AMA0210) 材料費 (給水管) (補助対象外)	1	式			第0016号下内	合2
合 計						

第0007号 内訳書  
路面本復旧工事② (補助対象外)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0250) アスファルト舗装工 (補助対象外)	1	式			第0017号下内	合2
合 計						

第0008号 内訳書  
仮設工② (補助対象外)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0230) 交通誘導警備員 (補助対象外)	1	式			第0018号下内	合2
合 計						

第0009号 内訳書  
配水管布設替工事③ (改良事業)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0260) 土工事 (配水管) (改良事業)	1	式			第0019号下内	合3
(AMA0270) 配管工事 (配水管) (改良事業)	1	式			第0020号下内	合3
(AMA0280) 材料費 (配管工) (改良事業)	1	式			第0021号下内	合3
合 計						

第0010号 内訳書  
給水管接続替工事② (改良事業)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0290) 土工事 (給水管) (改良事業)	1	式			第0022号下内	合3
(AMA0300) 配管工 (給水管) (改良事業)	1	式			第0023号下内	合3
(AMA0310) 材料費 (給水管) (改良事業)	1	式			第0024号下内	合3
合 計						

第0011号 内訳書  
路面本復旧工事③ (改良事業)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0340) アスファルト舗装工 (改良事業)	1	式			第0025号下内	合3
合 計						

第0012号 内訳書  
仮設工③ (改良事業)

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0320) 交通誘導警備員 (改良事業)	1	式			第0026号下内	合3
合 計						

第0910号 内訳書  
運搬費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0160) 仮設管運搬費 (補助対象)	1	式			第0027号下内	合1
(AMA0350) 既設管撤去運搬費 (補助対象)	1	式			第0028号下内	
(AMA0150) 流動化処理土運搬 (補助対象外)	1	式			第0029号下内	合2
合 計						

第0915号 内訳書  
準備費

1 式

(上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
(AMA0110) 断水ピラ配布 (補助対象)	1	式			第0030号下内	合1
(AMA0140) 測量費 (補助対象)	1	式			第0031号下内	
(AMA0360) 断水ピラ配布 (補助対象外)	1	式			第0032号下内	合2
合 計						

第0935号 内訳書  
技術管理費

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0120) 水圧試験（補助対象）	1	式			第0033号下内
(AMA0370) 水圧試験（補助対象外）	1	式			第0034号下内
合 計					

合1

合2

第0985号 内訳書  
スクラップ評価額（補助対象）

1 式

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0050) 既設管スクラップ評価額	1.27	t			
合 計					

合1

第0001号 下位内訳書  
 AMA0010 土工事（配水管）（補助対象）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 試掘工 補助対象	1	式			第0001号単価表
(CB430510) 舗装版切断	159	m			第0002号単価表 As舗装版
(CB430510) 舗装版切断	66	m			第0003号単価表 As舗装版
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費（東部地区） アスファルト舗装版	0.469	m3			
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック2t積級	1	回			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込（小型バックホ）	39	m2			第0004号単価表 As舗装版
(CB430310) 舗装版破碎	16	m2			第0006号単価表 As舗装版
(DKM00250) ダンプトラック（2t積）AS塊・CO塊運搬	5.2	m3			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料（東部地区） AS殻	5.2	m3			
(CB210100) 掘削	14	m3			第0009号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	14	m3			第0010号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料（東部地区） 路盤材（上層・下層）	14	m3			
(DKM00100) 管路土工（小型バックホ）	50	m3			第0020号単価表

第0001号 下位内訳書  
 AMA0010 土工事 (配水管) (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SDKM00120) 管路埋戻 (小型バックホ) 改良土20-0	25	m3			第0021号単価表
(DKM00120) 管路埋戻 (小型バックホ)	11	m3			第0022号単価表 改良土40-0
(DKM00120) 管路埋戻 (小型バックホ)	15	m3			第0015号単価表 再生砕石 RC-40
(SDKM00125) 管路埋戻 (小型バックホ) 現場発生土	10	m3			第0023号単価表
(DKM00220) ダンプトラック (2t積) 運搬	47	m3			第0024号単価表
(DKM00220) ダンプトラック (2t積) 運搬	2.8	m3			第0024号単価表
(UZA100000102) 発生土確認処分料 (市外) 民間処分	2.8	m3			
(DKM00260) アスファルト舗装工 (人力)	16	m2			第0016号単価表 県道車道部
(DKM00260) アスファルト舗装工 (人力)	36	m2			第0019号単価表 県道車道部
(DKM00260) アスファルト舗装工 (人力)	9.8	m2			第0025号単価表 県道歩道標準部
(DKM00260) アスファルト舗装工 (人力)	9.6	m2			第0026号単価表 県道歩道切下部
(WB252310) ポンプ 運転		日			第0027号単価表
合 計					

第0001号 下位内訳書  
 AMA0010 土工事（配水管）（補助対象）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	1	式			円/式

第0002号 下位内訳書  
 AMA0020 配管工事（配水管）（補助対象）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0180) 外層付ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ 150	12.7	m			第0030号単価表
(SJ0140) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ 200	3.9	m			第0032号単価表
(SJ0050) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ 150	97.9	m			第0036号単価表
(SJ0270) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ 100	3.1	m			第0039号単価表
(SJ0060) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ 75	1.7	m			第0043号単価表
(DKM01320) 硬質塩ビ管布設 据付工	1	m			第0047号単価表 φ 75
(SDKM01346) 外層付ポリエチレン管（融着接合）布設 継 手工 φ 150 2口	2	箇所			第0048号単価表
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	3	箇所			第0049号単価表 φ 200 1口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	3	箇所			第0050号単価表 φ 200 2口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	6	箇所			第0051号単価表 φ 150 2口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	34	箇所			第0052号単価表 φ 150 1口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	3	箇所			第0053号単価表 φ 100 2口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	3	箇所			第0054号単価表 φ 100 1口

第0002号 下位内訳書  
 AMA0020 配管工事（配水管）（補助対象）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	2	箇所			第0055号単価表 φ75 2口
(DKM01100) フランジ継手接合	1	口			第0056号単価表 φ75
(DKM01325) 硬質塩ビ管布設 TS継手工	2	口			第0057号単価表 φ75
(SDKM02175) 外層付ポリエチレン管切断 φ150	1	口			第0058号単価表
(DKM02175) ポリエチレン管切断	1	口			第0059号単価表 φ200
(DKM02175) ポリエチレン管切断	12	口			第0060号単価表 φ150
(DKM02175) ポリエチレン管切断	3	口			第0061号単価表 φ100
(DKM01490) 鋳鉄管切断（エンジンカッター）	3	口			第0062号単価表 φ150 A形
(DKM01452) 鋼管切断（既設管撤去）	3	口			第0063号単価表 φ200 SP管
(DKM01450) 鋳鉄・ダクタイル管切断（既設管撤去）	21	口			第0064号単価表 φ150 A形
(DKM02312) 撤去管吊上積込（鋳鉄管：機械）	109	m			第0065号単価表
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置（人力）	2	基			第0067号単価表 φ150 設置
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置（人力）	1	基			第0068号単価表 φ100 設置

第0002号 下位内訳書  
 AMA0020 配管工事（配水管）（補助対象）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)	1	基			第0069号単価表 φ75 泥吐弁設置
(DKM01420) ねじ式弁篋設置	4	箇所			第0070号単価表 φ150、φ100、φ75
(DKM01410) 空気弁・空気弁座設置(人力施工)	1	基			第0071号単価表 φ75
(SJ0260) 空気弁篋設置工 円形	1	箇所			第0072号単価表
(SJ0080) 管明示シート シングル	106.7	m			第0077号単価表
(SDKM02155) ケーシングワイヤ	106.7	m			第0079号単価表
(SJ0120) ポリビク洗管工 配管手間のみ	1	回			第0080号単価表
(UZS257150104) ポリビク損料 φ150	112.8	m			
(SJ0240) 配管支持金具設置工	1	式			第0081号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0003号 下位内訳書  
 AMA0030 材料費（配水管）（補助対象）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0170) 配水用保護層付ポリエチレン管：直管 φ150（5m）内管：JWWA K 144	3	本			
(UZS251030004) 管材費 E F 受口付直管 φ150(5m) JWWA K144	11	本			
(UZS251010005) 管材費 配水用ポリエチレン管：直管 φ200(5m) PTC K03	1	本			
(UZS251010004) 管材費 配水用ポリエチレン管：直管 φ150(5m) JWWA K144	8	本			
(UZS251010003) 管材費 配水用ポリエチレン管：直管 φ100(5m) JWWA K144	1	本			
(UZS251010002) 管材費 配水用ポリエチレン管：直管 φ75(5m) JWWA K144	1	本			
(UZS241010107) 管材費 直管(HIVP) φ75(4m)	1	本			
(TJ0180) 保護層付EFソケット φ150 内面：JWWA K 145	2	個			
(UZS251050005) 管材費 E F ソケット φ200 PTC K13	3	個			
(UZS251050004) 管材費 E F ソケット φ150 JWWA K145	8	個			
(UZS251050003) 管材費 E F ソケット φ100 JWWA K145	3	個			
(UZS251050002) 管材費 E F ソケット φ75 JWWA K145	2	個			
(UZS251110304) 管材費 E F 両受バンド φ150×45° JWWA K145	3	個			

第0003号 下位内訳書  
 AMA0030 材料費 (配水管) (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS251110504) 管材費 E F 両受バンド φ150×22° 1/2 JWVA K145	2	個			
(UZS251110704) 管材費 E F 両受バンド φ150×11° 1/4 JWVA K145	1	個			
(UZS251110503) 管材費 E F 両受バンド φ100×22° 1/2 JWVA K145	1	個			
(UZS251310305) 管材費 E F 片受バンド φ200×45° PTC K13	2	個			
(UZS251310304) 管材費 E F 片受バンド φ150×45° JWVA K145	1	個			
(UZS251310704) 管材費 E F 片受バンド φ150×11° 1/4 JWVA K145	3	個			
(UZS251330303) 管材費 E F S 片受バンド φ100×H=450 JWVA K145	1	個			
(UZS243050107) 管材費 エルボ (HI-TS) φ75	2	個			
(UZS251450007) 管材費 レデュース (PE継手) φ200×φ150 PTC K13	1	個			
(UZS251150013) 管材費 E F 両受チーズ φ200×φ200 PTC K13	1	個			
(UZS251150009) 管材費 E F 両受チーズ φ150×φ150 JWVA K145	1	個			
(UZS251150008) 管材費 E F 両受チーズ φ150×φ100 JWVA K145	1	個			
(UZS251150007) 管材費 E F 両受チーズ φ150×φ75 JWVA K145	1	個			

第0003号 下位内訳書  
 AMA0030 材料費 (配水管) (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS221070104) 管材費 耐震PEフットシール仕切弁 (PE挿口) φ150 2種 7.5K 内外面粉体塗装	2	基			
(UZS221070103) 管材費 耐震PEフットシール仕切弁 (PE挿口) φ100 2種 7.5K 内外面粉体塗装	1	基			
(UZS221270102) 管材費 耐震PEフットシール泥吐弁 (PE挿口) φ75 2種 7.5K 内外面粉体塗装	1	基			
(UZS251650003) 管材費 PE挿口付鋳鉄製T字管 (GF形) φ150×φ75 内面粉体塗装	1	個			
(TJ0250) 急排空気弁 φ75 7.5k 内外面粉体塗装	1	基			
(UZS223010102) 管材費 補修弁 (ボールレハ式) φ75 H150 7.5K 内外面粉体塗装	1	基			
(UZS217070101) 管材費 GFハッキン+SUSボルト・ナット φ75 (SUS304)	1	組			
(UZS217050102) 管材費 RFハッキン+SUSボルト・ナット φ75 (SUS304)	1	組			
(UZS231010104) 仕切弁筐 H=390~490 (座台付) 土被り<0.8	3	組			
(UZS231010107) 泥吐弁筐 H=390~490 (座台付) 土被り<0.8	1	組			
(UZS237010102) 空気弁筐 (円形) 本体H=580mm H=100+200+200+50+30	1	組			
(UZS255230102) 管材費 PVジョイント φ75 内外面粉体塗装	1	個			
(UZS213110520) 管材費 メカ帽 (K形) φ150 内面粉体塗装 (特押付)	2	個			

第0003号 下位内訳書  
 AMA0030 材料費 (配水管) (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS213110317) 管材費 メカ帽 (K形) φ 100 内面粉体塗装 (特押付)	1	個			
(UZS215030503) 管材費 押輪 (K形) φ 150 (コ <sup>レ</sup> 輪、SA-T B・N含)	2	組			
(UZS215030502) 管材費 押輪 (K形) φ 100 (コ <sup>レ</sup> 輪、SA-T B・N含)	1	組			
(TJ0210) 吊り金具 φ 150用	4	個			
(TJ0220) アンカーボルト M12	4	本			
(TJ0230) 全ネジボルト φ 12mm L=1.5m	4	本			
合 計					
	1	式			円/式

第0004号 下位内訳書  
 AMA0040 アスファルト舗装工 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	7.2	m			第0002号単価表
(CB430510) 舗装版切断	60	m			第0003号単価表
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.285	m3			
(Z132542700) 舗装版切断濁水運搬費 ダンプトラック 2 t 積級	1	回			
(CB430310) 舗装版破碎	171	m2			第0085号単価表 As舗装版
(CB430310) 舗装版破碎	61	m2			第0006号単価表 As舗装版
(CB227010) 殻運搬	12	m3			第0086号単価表
(DKM00240) ダンプトラック (4t積) AS塊・CO塊運搬	7.8	m3			第0087号単価表
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) AS殻	20	m3			
(CB210030) 床掘り	16	m3			第0089号単価表
(CB210100) 掘削	11	m3			第0090号単価表
(CB210110) 土砂等運搬	16	m3			第0091号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	11	m3			第0092号単価表 路盤材等

第0004号 下位内訳書  
 AMA0040 アスファルト舗装工 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	28	m3			
(CB410030) 下層路盤 (車道・路肩部)	41	m2			第0093号単価表 再生砕石RC-40 県車 道
(CB410040) 上層路盤 (車道・路肩部)	41	m2			第0094号単価表 再生砕石RM-40 県車 道
(CB410040) 上層路盤 (車道・路肩部)	61	m2			第0095号単価表 再生瀝青安定処理 県 車道
(CB410041) 上層路盤 (歩道部)	11	m2			第0096号単価表 再生砕石RC-40 県歩 道切下部
(CB410041) 上層路盤 (歩道部)	24	m2			第0097号単価表 再生砕石RC-40 県歩 道標準部
(CB410040) 上層路盤 (車道・路肩部)	36	m2			第0094号単価表 再生砕石RM-40 市車 道
(CB410010) 不陸整正	19	m2			第0098号単価表 県道車道部
(CB410010) 不陸整正	33	m2			第0099号単価表 県道歩道部
(CB410010) 不陸整正	66	m2			第0098号単価表 市道車道部
(CB410240) 基層 (車道・路肩部)	61	m2			第0100号単価表 県道車道部
(CB410260) 表層 (車道・路肩部)	61	m2			第0101号単価表 県道車道部
(CB430010) 路面切削	335	m2			第0102号単価表 県道車道部

第0004号 下位内訳書  
 AMA0040 アスファルト舗装工 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430020) 殻運搬(路面切削)	16	m3			第0103号単価表
(Z132597000) 廃材処理料(東部地区) A S 殻	16	m3			
(CB410260) 表層(車道・路肩部)	335	m2			第0104号単価表 県道車道部
(CB410261) 表層(歩道部)	32	m2			第0105号単価表 県道歩道切下部
(CB410261) 表層(歩道部)	36	m2			第0106号単価表 県道歩道標準部
(CB410260) 表層(車道・路肩部)	102	m2			第0107号単価表 市道車道部
(WB821210) 区画線設置	61	m			第0108号単価表 実線 W=15cm 白色
(WB821210) 区画線設置	6.3	m			第0109号単価表 実線 W=30cm 白色
(WB821210) 区画線設置	17	m			第0110号単価表 文字 W=15cm 白色
(WB821210) 区画線設置	82	m			第0111号単価表 実線 W=45cm 白色
(TJ0010) 路面標示(矢羽根) 熔融噴射式カラー舗装、設置間隔100m、密粒	1	箇所			
合 計					
	1	式			円/式

第0005号 下位内訳書  
AMA0070 交通誘導警備員（補助対象）

1 式 当り  
適用年版 T0707  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0112号単価表
					水道工事
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0112号単価表
					路面本復旧工事
合 計					
	1	式			円/式

第0006号 下位内訳書  
AMA0060 仮設管布設工（補助対象）

1 式 当り  
適用年版 T0707  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0030) 仮設配管土工事	1	式			第0113号単価表
(TJ0020) 仮設配管工	1	式			
(TJ0030) 仮設配管材料費	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0007号 下位内訳書  
 AMA0050 足場工 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB252110) 足場工	56	掛m2			第0114号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0008号 下位内訳書  
 AMA0080 土工事（配水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0040) 試掘工	1	式			第0115号単価表
(CB430510) 舗装版切断	415	m			第0002号単価表 As舗装版
(CB430510) 舗装版切断	27	m			第0003号単価表
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費（東部地区） アスファルト舗装版	0.602	m3			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込（小型ハックホ）	103	m2			第0004号単価表 As舗装版
(CB430310) 舗装版破碎	6.5	m2			第0006号単価表 As舗装版
(DKM00250) ダンプトラック（2t積）AS塊・CO塊運搬	6.8	m3			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料（東部地区） AS殻	6.8	m3			
(CB210100) 掘削	24	m3			第0009号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	24	m3			第0010号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料（東部地区） 路盤材（上層・下層）	24	m3			
(DKM00100) 管路土工（小型ハックホ）	77	m3			第0020号単価表
(SDKM00120) 管路埋戻（小型ハックホ） 改良土20-0	51	m3			第0021号単価表

第0008号 下位内訳書  
 AMA0080 土工事（配水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	18	m3			第0022号単価表 改良土40-0
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	25	m3			第0015号単価表 再生砕石 RC-40
(SDKM00125) 管路埋戻（小型バックホ） 現場発生土	2.4	m3			第0023号単価表
(DKM00220) ダンプトラック（2t積）運搬	71	m3			第0024号単価表
(DKM00220) ダンプトラック（2t積）運搬	5.5	m3			第0024号単価表
(UZA100000102) 発生土確認処分料（市外） 民間処分	5.5	m3			
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	6.5	m2			第0016号単価表 県道車道部
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	4.2	m2			第0025号単価表 県道歩道標準部
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	113	m2			第0019号単価表 県道車道部、市道車道部
(WB252310) ポンプ運転		日			第0027号単価表
合 計					
	1	式			円／式

第0009号 下位内訳書  
 AMA0090 配管工事（配水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707

（上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0140) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ200	1	m			第0032号単価表
(SJ0050) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ150	185.8	m			第0036号単価表
(SJ0060) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ75	15.9	m			第0043号単価表
(DKM01070) 鋳鉄管布設（吊込み据付）（機械）	3.1	m			第0116号単価表 φ150 K形
(DKM01070) 鋳鉄管布設（吊込み据付）（機械）	4.6	m			第0116号単価表 φ150 GX形
(DKM01070) 鋳鉄管布設（吊込み据付）（機械）	2	m			第0117号単価表 φ75 GX形
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	1	箇所			第0050号単価表 φ200 2口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	12	箇所			第0051号単価表 φ150 2口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	53	箇所			第0052号単価表 φ150 1口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	6	箇所			第0055号単価表 φ75 2口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	8	箇所			第0118号単価表 φ75 1口
(DKM01098) メカニカル継手接合	5	口			第0119号単価表 φ150 K形
(DKM01126) GX形継手接合	1	口			第0120号単価表 φ150 直管

第0009号 下位内訳書  
 AMA0090 配管工事（配水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01126) GX形継手接合	4	口			第0121号単価表 φ150 異形管 GLink あり
(DKM01126) GX形継手接合	4	口			第0122号単価表 φ150 異形管
(DKM01126) GX形継手接合	1	口			第0123号単価表 φ75 直管
(DKM01126) GX形継手接合	2	口			第0124号単価表 φ75 異形管 GLink あり
(DKM01500) 鋳鉄管切断・溝切り加工(同時)(SⅡ・NS・GX)	5	口			第0125号単価表 φ150 GX形
(DKM01500) 鋳鉄管切断・溝切り加工(同時)(SⅡ・NS・GX)	2	口			第0126号単価表 φ75 GX形
(DKM01136) GX継手挿口加工(タッピンねじ式)	5	口			第0127号単価表 φ150
(DKM01136) GX継手挿口加工(タッピンねじ式)	2	口			第0128号単価表 φ75
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)	2	基			第0067号単価表 φ150 設置
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)	3	基			第0069号単価表 φ75 設置
(DKM01420) ねじ式弁筐設置	5	箇所			第0070号単価表 φ150、φ75
(SJ0080) 管明示シート シングル	184	m			第0077号単価表
(SDKM02155) ロケティングワイヤー	184	m			第0079号単価表

第0009号 下位内訳書  
 AMA0090 配管工事（配水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0090) 管明示シート ダブル アルタンシート	6.6	m			第0129号単価表
(SJ0120) ポリピック洗管工 配管手間のみ	2	回			第0080号単価表
(UZS257150104) ポリピック損料 φ150	165.9	m			
(SJ0100) 新管通水手間	2	回			第0130号単価表
(SJ0110) 既設管閉塞工 閉塞手間のみ	1	式			第0131号単価表
(CB240010) コンクリート	6	m <sup>3</sup>			第0132号単価表 流動化処理土
合 計					
	1	式			円/式

第0010号 下位内訳書  
 AMA0100 材料費（配水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS251030004) 管材費 E F 受口付直管 φ150(5m) JWVA K144	26	本			
(UZS251010004) 管材費 配水用ホリェリン管:直管 φ150(5m) JWVA K144	8	本			
(UZS251010002) 管材費 配水用ホリェリン管:直管 φ75(5m) JWVA K144	3	本			
(UZS251050005) 管材費 E F ソケット φ200 PTC K13	1	個			
(UZS251050004) 管材費 E F ソケット φ150 JWVA K145	12	個			
(UZS251050002) 管材費 E F ソケット φ75 JWVA K145	6	個			
(UZS251110304) 管材費 E F 両受バンド φ150×45° JWVA K145	2	個			
(UZS251110504) 管材費 E F 両受バンド φ150×22° 1/2 JWVA K145	2	個			
(UZS251110704) 管材費 E F 両受バンド φ150×11° 1/4 JWVA K145	1	個			
(UZS251110102) 管材費 E F 両受バンド φ75×90° JWVA K145	2	個			
(UZS251110302) 管材費 E F 両受バンド φ75×45° JWVA K145	1	個			
(UZS251310304) 管材費 E F 片受バンド φ150×45° JWVA K145	4	個			
(UZS251310704) 管材費 E F 片受バンド φ150×11° 1/4 JWVA K145	5	個			

第0010号 下位内訳書  
 AMA0100 材料費 (配水管) (補助対象外)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS251410304) 管材費 45° ベンド(PE継手) φ150 JWWA K145	2	個			
(UZS251130504) 管材費 E F 両受Sベンド φ150×H=600 JWWA K145	1	個			
(UZS251430102) 管材費 Sベンド(PE継手) φ75×H=300 JWWA K145	1	個			
(UZS251450007) 管材費 レデュース(PE継手) φ200×φ150 PTC K13	1	個			
(UZS251150007) 管材費 E F 両受チーズ φ150×φ75 JWWA K145	4	個			
(UZS251230002) 管材費 E F キャップ φ75 JWWA K145	2	個			
(UZS211050303) 管材費 ダクタイル鉄管:直管(GX形1種) φ150 内面エポキシ樹脂粉体塗装	1	本			
(UZS211030003) 管材費 ダクタイル鉄管:直管(K形1種) φ150 内面エポキシ樹脂粉体塗装	1	本			
(UZS213110508) 管材費 曲 管(K形) φ150×22° 1/2 内面粉体塗装	2	個			
(UZS213150517) 管材費 両受短管(GX形) φ150 内面粉体塗装	2	個			
(UZS213150515) 管材費 継ぎ輪(GX形) φ150 内面粉体塗装	2	個			
(UZS213110514) 管材費 継ぎ輪(K形) φ150 内面粉体塗装	1	個			
(UZS213150111) 管材費 継ぎ輪(GX形) φ75 内面粉体塗装	1	個			

第0010号 下位内訳書  
 AMA0100 材料費（配水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS215050103) 管材費 ライナー (GX形) φ150 内外面粉体塗装	1	個			
(UZS215050101) 管材費 ライナー (GX形) φ75 内外面粉体塗装	1	個			
(UZS215050303) 管材費 接合セット (GX形) φ150 内外面粉体塗装	4	個			
(UZS215052103) 管材費 切管ユニット (G-Link) φ150 内外面粉体塗装	4	個			
(UZS215052101) 管材費 切管ユニット (G-Link) φ75 内外面粉体塗装	2	個			
(UZS215052108) 管材費 切管用挿口リング (GX形) φ150 (タビオン社)	5	個			
(UZS215052106) 管材費 切管用挿口リング (GX形) φ75 (タビオン社)	2	個			
(UZS215032103) 管材費 特殊押輪 (K形 耐震3DkN以上) φ150 (ゴム輪、SUS-T B・N含)	5	組			
(UZS251610706) 管材費 ダクタイル鋳鉄管用異種管継手 GX φ150 内面粉体塗装	3	個			
(UZS251610701) 管材費 ダクタイル鋳鉄管用異種管継手 GX φ75 内面粉体塗装	1	個			
(UZS221070104) 管材費 耐震PEソトシール仕切弁 (PE挿口) φ150 2種 7.5K 内外面粉体塗装	2	基			
(UZS221070102) 管材費 耐震PEソトシール仕切弁 (PE挿口) φ75 2種 7.5K 内外面粉体塗装	3	基			
(UZS231010104) 仕切弁筐 H=390~490(座台付) 土被り<0.8	5	組			

第0010号 下位内訳書  
 AMA0100 材料費 (配水管) (補助対象外)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS255210104) 管材費 P C ジョイント φ 150 内外面粉体塗装	1	個			
(UZS213110520) 管材費 メカ帽 (K形) φ 150 内面粉体塗装 (特押付)	3	個			
(UZS213110317) 管材費 メカ帽 (K形) φ 100 内面粉体塗装 (特押付)	1	個			
(UZS213110114) 管材費 メカ帽 (K形) φ 75 内面粉体塗装 (特押付)	1	個			
(UZS215030503) 管材費 押輪 (K形) φ 150 (ゴム輪、SA-T B・N含)	3	組			
(UZS215030502) 管材費 押輪 (K形) φ 100 (ゴム輪、SA-T B・N含)	1	組			
(UZS215030501) 管材費 押輪 (K形) φ 75 (ゴム輪、SA-T B・N含)	1	組			
(UZS241010106) 管材費 直管 (HIVP) φ 50 (4m)	3	本			
(UZS243050106) 管材費 エルボ (HI-TS) φ 50	9	個			
(UZS243200101) 管材費 バルブソケット (HI-TS) φ 50	6	個			
(UZS645010106) 管材費 スリースバルブ 50A 125E BS-N	3	基			
合 計					
	1	式			円/式

第0011号 下位内訳書  
 AMA0130 土工事（消火栓）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	4.6	m			第0002号単価表 As舗装版
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費（東部地区） アスファルト舗装版	0.005	m3			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込（小型バックホ）	0.9	m2			第0004号単価表 As舗装版
(DKM00250) ダンプトラック（2t積）AS塊・CO塊運搬	0.1	m3			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料（東部地区） A S 殻	0.1	m3			
(CB210100) 掘削	0.1	m3			第0009号単価表
(CB210110) 土砂等運搬	0.1	m3			第0010号単価表
(Z132597040) 廃材処理料（東部地区） 路盤材（上層・下層）	0.1	m3			
(DKM00100) 管路土工（小型バックホ）	0.5	m3			第0020号単価表
(SDKM00120) 管路埋戻（小型バックホ） 改良土20-0	0.4	m3			第0021号単価表
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	0.1	m3			第0022号単価表 改良土40-0
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	0.1	m3			第0015号単価表 再生砕石RC-40
(DKM00220) ダンプトラック（2t積）運搬	0.5	m3			第0024号単価表 土砂

第0011号 下位内訳書  
 AMA0130 土工事（消火栓）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	0.9	m <sup>2</sup>			第0019号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0012号 下位内訳書  
 AMA0170 配管工事（消火栓）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01341) ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工	1.8	m			第0031号単価表 φ 150
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	4	箇所			第0051号単価表 φ 150 2口
(DKM01100) フランジ継手接合	2	口			第0133号単価表
(DKM02190) 消火栓設置・撤去工（機械施工）	2	箇所			第0134号単価表 φ 75 設置 単口
(DKM02190) 消火栓設置・撤去工（機械施工）	2	箇所			第0135号単価表 φ 75 撤去 単口
(SJ0210) 消火栓きょう設置工 円形	2	箇所			第0136号単価表
(SJ0220) 消火栓きょう撤去工 円形	2	箇所			第0137号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0013号 下位内訳書  
 AMA0180 材料費 (消火栓) (補助対象外)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS251650003) 管材費 PE挿口付鋳鉄製T字管(GF形) φ150×φ75 内面粉体塗装	2	個			
(UZS251050004) 管材費 E F ソケット φ150 JWVA K145	4	個			
(UZS227010101) 管材費 地下式消火栓(単口) φ75 7.5K 内外面粉体塗装	2	基			
(UZS223010103) 管材費 補修弁(ホ-ルレハ-式) φ75 H200 7.5K 内外面粉体塗装	2	基			
(UZS235010102) 消火栓筐(円形) 本体H=580mm H=100+200+200+50+30	2	組			
(UZS217050102) 管材費 RFパッキン+SUSボルト・ナット φ75 (SUS304)	2	組			
(UZS217070101) 管材費 GFパッキン+SUSボルト・ナット φ75 (SUS304)	2	組			
合 計					
	1	式			円/式

第0014号 下位内訳書  
 AMA0190 土工事（給水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	217	m			第0002号単価表 As舗装版
(CB430510) 舗装版切断	3	m			第0003号単価表 As舗装版
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費（東部地区） アスファルト舗装版	0.262	m3			
(CB430510) 舗装版切断	41	m			第0142号単価表 Co舗装版
(Z132543810) 舗装版切断濁水処分費（東部地区） コンクリート舗装版	0.27	m3			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込（小型バックホ）	54	m2			第0004号単価表 As舗装版
(CB430310) 舗装版破碎	0.6	m2			第0006号単価表
(DKM00250) ダンプトラック（2t積）AS塊・CO塊運搬	2.8	m3			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料（東部地区） AS殻	2.8	m3			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込（小型バックホ）	10	m2			第0004号単価表 Co舗装版
(DKM00250) ダンプトラック（2t積）AS塊・CO塊運搬	1	m3			第0007号単価表 Co塊
(Z132597010) 廃材処理料（東部地区） 無筋CO殻	1	m3			
(CB210100) 掘削	11	m3			第0009号単価表 路盤材等

第0014号 下位内訳書  
 AMA0190 土工事（給水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB210110) 土砂等運搬	11	m3			第0010号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料（東部地区） 路盤材（上層・下層）	11	m3			
(DKM00100) 管路土工（小型バックホ）	27	m3			第0020号単価表
(SDKM00120) 管路埋戻（小型バックホ） 改良土20-0	14	m3			第0021号単価表
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	8.3	m3			第0022号単価表 改良土40-0
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	11	m3			第0015号単価表 再生砕石RC-40
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	4.2	m3			第0012号単価表 現場発生土
(DKM00220) ダンプトラック（2t積）運搬	27	m3			第0024号単価表
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	0.6	m2			第0025号単価表 県道歩道標準部
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	2.3	m2			第0026号単価表 県道歩道切下部
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	0.6	m2			第0016号単価表 県道車道部
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	61	m2			第0019号単価表 県道車道部、市道車道部、宅内
(SWB410820) コンクリート舗装工 人力舗設	10	m2			第0143号単価表 宅内

第0014号 下位内訳書  
 AMA0190 土工事（給水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
合 計					
	1	式			円/式

第0015号 下位内訳書  
 AMA0200 配管工事（給水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ2012) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ75×PEP φ20 L=2.0m	7	箇所			
(TJ2022) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ75×PEP φ20 L=3.0m	1	箇所			
(TJ2112) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ75×PEP φ25 L=2.0m	3	箇所			
(TJ2312) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ75×PEP φ50 L=2.0m	1	箇所			
(TJ4012) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ150×PEP φ20 L=2.0m	10	箇所			
(TJ4022) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ150×PEP φ20 L=3.0m	25	箇所			
(TJ4112) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ150×PEP φ25 L=2.0m	5	箇所			
(TJ4122) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ150×PEP φ25 L=3.0m	2	箇所			
(TJ4322) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ150×PEP φ50 L=3.0m	2	箇所			
合 計					
	1	式			円/式

第0016号 下位内訳書  
 AMA0210 材料費（給水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ2511) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ75×PEP φ20 L=2.0m	7	箇所			
(TJ2512) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ75×PEP φ20 L=2.0m	7	箇所			
(TJ2521) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ75×PEP φ20 L=3.0m	1	箇所			
(TJ2522) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ75×PEP φ20 L=3.0m	1	箇所			
(TJ2611) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ75×PEP φ25 L=2.0m	3	箇所			
(TJ2612) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ75×PEP φ25 L=2.0m	3	箇所			
(TJ2811) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ75×PEP φ50 L=2.0m	1	箇所			
(TJ2812) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ75×PEP φ50 L=2.0m	1	箇所			
(TJ4511) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ150×PEP φ20 L=2.0m	10	箇所			
(TJ4512) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ150×PEP φ20 L=2.0m	10	箇所			
(TJ4521) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ150×PEP φ20 L=3.0m	25	箇所			
(TJ4522) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ150×PEP φ20 L=3.0m	25	箇所			
(TJ4611) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ150×PEP φ25 L=2.0m	5	箇所			

第0016号 下位内訳書  
 AMA0210 材料費（給水管）（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ4612) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ150×PEP φ25 L=2.0m	5	箇所			
(TJ4621) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ150×PEP φ25 L=3.0m	2	箇所			
(TJ4622) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ150×PEP φ25 L=3.0m	2	箇所			
(TJ4821) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ150×PEP φ50 L=3.0m	2	箇所			
(TJ4822) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ150×PEP φ50 L=3.0m	2	箇所			
合 計					
	1	式			円/式

第0017号 下位内訳書  
 AMA0250 アスファルト舗装工 (補助対象外)

1 式 当り  
 適用年版 T0707

(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	14	m			第0002号単価表
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.016	m3			
(DKM00150) 舗装版取り壊し積込 (パック材)	579	m2			第0144号単価表 As舗装版
(DKM00240) ダンプトラック (4t積)AS塊・CO塊運搬	28	m3			第0087号単価表
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) AS殻	28	m3			
(CB210100) 掘削	46	m3			第0090号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	46	m3			第0092号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	46	m3			
(CB410041) 上層路盤 (歩道部)	8.9	m2			第0096号単価表 県歩道切下部 再生砕石RC-40
(CB410040) 上層路盤 (車道・路肩部)	223	m2			第0094号単価表 市道車道部
(CB410010) 不陸整正	343	m2			第0098号単価表 市道車道部
(CB410010) 不陸整正	3.5	m2			第0099号単価表 県道歩道切下部 再生砕石RC-40
(CB410261) 表層 (歩道部)	12	m2			第0105号単価表 県道歩道切下部

第0017号 下位内訳書  
 AMA0250 アスファルト舗装工 (補助対象外)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB410260) 表層(車道・路肩部)	567	m <sup>2</sup>			第0107号単価表 市道車道部
(WB821210) 区画線設置	6.8	m			第0146号単価表 実線 W=15cm 黄色
合 計					
	1	式			円/式

第0018号 下位内訳書  
 AMA0230 交通誘導警備員 (補助対象外)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0112号単価表 水道工事
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0112号単価表 路面本復旧工事
合 計					
	1	式			円/式

第0019号 下位内訳書  
 AMA0260 土工事（配水管）（改良事業）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	132	m			第0002号単価表 As舗装版
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費（東部地区） アスファルト舗装版	0.153	m3			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込（小型バックホ）	32	m2			第0004号単価表 As舗装版
(DKM00250) ダンプトラック（2t積）AS塊・CO塊運搬	1.6	m3			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料（東部地区） AS殻	1.6	m3			
(CB210100) 掘削	7	m3			第0009号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	7	m3			第0010号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料（東部地区） 路盤材（上層・下層）	7	m3			
(DKM00100) 管路土工（小型バックホ）	17	m3			第0020号単価表
(SDKM00120) 管路埋戻（小型バックホ） 改良土20-0	12	m3			第0021号単価表
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	5.2	m3			第0022号単価表 改良土40-0
(DKM00120) 管路埋戻（小型バックホ）	7	m3			第0015号単価表 再生砕石 RC-40
(DKM00220) ダンプトラック（2t積）運搬	17	m3			第0024号単価表

第0019号 下位内訳書  
 AMA0260 土工事（配水管）（改良事業）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM00260) アスファルト舗装工（人力）	35	m2			第0019号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0020号 下位内訳書  
 AMA0270 配管工事（配水管）（改良事業）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0060) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ75	0.8	m			第0043号単価表
(SJ0070) ポリエチレン管（融着接合）布設据付工 φ50	63.3	m			第0147号単価表
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	2	箇所			第0118号単価表 φ75 1口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	5	箇所			第0151号単価表 φ50、2口
(DKM01346) ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工	17	箇所			第0152号単価表 φ50、1口
(DKM02175) ポリエチレン管切断	3	口			第0153号単価表 φ50
(DKM01400) 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)	2	基			第0154号単価表 φ50 設置
(DKM01420) ねじ式弁筐設置	2	箇所			第0070号単価表
(SJ0080) 管明示シート シングル	64.1	m			第0077号単価表
(SDKM02155) ロケティングライター	64.1	m			第0079号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0021号 下位内訳書  
 AMA0280 材料費 (配管工) (改良事業)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(UZS251030001) 管材費 E F 受口付直管 φ 50(5m) JWVA K144	10	本			
(UZS251010001) 管材費 配水用ポリエチレン管:直管 φ 50(5m) JWVA K144	3	本			
(UZS251050001) 管材費 E F ソケット φ 50 JWVA K145	5	個			
(UZS251110501) 管材費 E F 両受バンド φ 50×22° 1/2 JWVA K145	1	個			
(UZS251110701) 管材費 E F 両受バンド φ 50×11° 1/4 JWVA K145	1	個			
(UZS251310701) 管材費 E F 片受バンド φ 50×11° 1/4 JWVA K145	1	個			
(UZS251390001) 管材費 E F 片受レデューサ φ 75×φ 50 JWVA K145	2	個			
(UZS251230001) 管材費 E F キャップ φ 50 JWVA K145	2	個			
(UZS221070101) 管材費 耐震PEソケット仕切弁 (PE挿口) φ 50 2種 7.5K 内外面粉体塗装	2	基			
(UZS231010104) 仕切弁筐 H=390~490(座台付) 土被り<0.8	2	組			
合 計					
	1	式			円/式

第0022号 下位内訳書  
 AMA0290 土工事（給水管）（改良事業）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	13	m			第0002号単価表 As舗装版
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費（東部地区） アスファルト舗装版	0.015	m3			
(CB430510) 舗装版切断	8.5	m			第0142号単価表 Co舗装版
(Z132543810) 舗装版切断濁水処分費（東部地区） コンクリート舗装版	0.055	m3			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込(小型バックホ)	3.2	m2			第0004号単価表 As舗装版
(DKM00250) ダンプトラック(2t積)AS塊・CO塊運搬	0.1	m3			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料（東部地区） AS殻	0.1	m3			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込(小型バックホ)	2	m2			第0004号単価表 Co舗装版
(DKM00250) ダンプトラック(2t積)AS塊・CO塊運搬	0.2	m3			第0007号単価表 Co塊
(Z132597010) 廃材処理料（東部地区） 無筋C○殻	0.2	m3			
(CB210100) 掘削	0.6	m3			第0009号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	0.6	m3			第0010号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料（東部地区） 路盤材（上層・下層）	0.6	m3			

第0022号 下位内訳書  
 AMA0290 土工事（給水管）（改良事業）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM00100) 管路土工(小型バックホ)	2	m3			第0020号単価表 土砂
(SDKM00120) 管路埋戻(小型バックホ) 改良土20-0	0.8	m3			第0021号単価表
(DKM00120) 管路埋戻(小型バックホ)	0.4	m3			第0022号単価表 改良土40-0
(DKM00120) 管路埋戻(小型バックホ)	0.7	m3			第0015号単価表 再生碎石 RC-40
(DKM00120) 管路埋戻(小型バックホ)	0.7	m3			第0012号単価表 現場発生土
(DKM00220) ダンプトラック(2t積)運搬	2	m3			第0024号単価表 土砂
(DKM00260) アスファルト舗装工(人力)	5.2	m2			第0019号単価表 市道車道部
(SWB410820) コンクリート舗装工 人力舗設	2	m2			第0143号単価表 宅内
合 計					
	1	式			円/式

第0023号 下位内訳書  
 AMA0300 配管工（給水管）（改良事業）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ1012) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ50×PEP φ20 L=2.0m	3	箇所			
(TJ1022) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ50×PEP φ20 L=3.0m	2	箇所			
(TJ1042) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ50×PEP φ20 L=5.0m	1	箇所			
(TJ1112) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ50×PEP φ25 L=2.0m	1	箇所			
(TJ1132) 給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEP φ50×PEP φ25 L=4.0m	1	箇所			
合 計					
	1	式			円/式

第0024号 下位内訳書  
 AMA0310 材料費（給水管）（改良事業）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ1511) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ50×PEP φ20 L=2.0m	3	箇所			
(TJ1512) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ50×PEP φ20 L=2.0m	3	箇所			
(TJ1521) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ50×PEP φ20 L=3.0m	2	箇所			
(TJ1522) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ50×PEP φ20 L=3.0m	2	箇所			
(TJ1541) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ50×PEP φ20 L=5.0m	1	箇所			
(TJ1542) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ50×PEP φ20 L=5.0m	1	箇所			
(TJ1611) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ50×PEP φ25 L=2.0m	1	箇所			
(TJ1612) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ50×PEP φ25 L=2.0m	1	箇所			
(TJ1631) 給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ50×PEP φ25 L=4.0m	1	箇所			
(TJ1632) 給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ50×PEP φ25 L=4.0m	1	箇所			
合 計					
	1	式			円/式

第0025号 下位内訳書  
 AMA0340 アスファルト舗装工 (改良事業)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	44	m			第0002号単価表 As舗装版
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.052	m3			
(DKM00150) 舗装版取り壊し積込 (バックホ)	165	m2			第0144号単価表 As舗装版
(DKM00240) ダンプトラック (4t積)AS塊・CO塊運搬	8.2	m3			第0087号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) AS殻	8.2	m3			
(CB210100) 掘削	14	m3			第0090号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	14	m3			第0092号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	14	m3			
(CB410040) 上層路盤 (車道・路肩部)	70	m2			第0094号単価表
(CB410010) 不陸整正	94	m2			第0098号単価表 再生碎石RM-40
(CB410260) 表層 (車道・路肩部)	165	m2			第0107号単価表 市道車道部
(WB821210) 区画線設置	2.7	m			第0109号単価表 実線 W=30cm 白色
(WB821210) 区画線設置	39	m			第0146号単価表 実線 W=15cm 黄色

第0025号 下位内訳書  
 AMA0340 アスファルト舗装工 (改良事業)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
合 計					
	1	式			円/式

第0026号 下位内訳書  
 AMA0320 交通誘導警備員 (改良事業)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0112号単価表
					水道工事
(WB010212) 交通誘導警備員B		人日			第0112号単価表
					路面本復旧工事
合 計					
	1	式			円/式

第0027号 下位内訳書  
 AMA0160 仮設管運搬費 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0200) 仮設配管運搬費 搬入・撤去	2	回			
合 計					
	1	式			円/式

第0028号 下位内訳書  
 AMA0350 既設管撤去運搬費 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB010420) 現場発生品及び支給品積込・荷卸	1.27	t			第0155号単価表
(CB010410) 現場発生品及び支給品運搬	1.27	t			第0156号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0029号 下位内訳書  
 AMA0150 流動化処理土運搬 (補助対象外)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0150) 流動化処理土運搬 4tミキサ一車	3	台			
合 計					
	1	式			円/式

第0030号 下位内訳書  
 AMA0110 断水ビラ配布 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0150) 断水ビラ配布 150軒以内	2	回			第0157号単価表
(SJ0160) 断水ビラ配布 100軒以内	1	回			第0158号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0031号 下位内訳書  
 AMA0140 測量費 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0040) 基準点測量外	1	式			
合 計					
	1	式			円/式

第0032号 下位内訳書  
 AMA0360 断水ビラ配布 (補助対象外)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0160) 断水ビラ配布 100軒以内	2	回			第0158号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0033号 下位内訳書  
 AMA0120 水圧試験 (補助対象)

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0230) 簡易水圧テスト	1	回			第0159号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0034号 下位内訳書  
 AMA0370 水圧試験（補助対象外）

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0230) 簡易水圧テスト	1	回			第0159号単価表
合 計					
	1	式			円/式

第0001号 単価表  
 SJ0010 試掘工  
 補助対象

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	12	m			第0002号単価表 As舗装版
(CB430510) 舗装版切断	25	m			第0003号単価表 As舗装版
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.129	m <sup>3</sup>			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込(小型バックホ)	2	m <sup>2</sup>			第0004号単価表 As舗装版
(CB430310) 舗装版破碎	5	m <sup>2</sup>			第0006号単価表 As舗装版
(DKM00250) ダンプトラック(2t積)AS塊・CO塊運搬	1.1	m <sup>3</sup>			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) AS殻	1.1	m <sup>3</sup>			
(CB210100) 掘削	2.4	m <sup>3</sup>			第0009号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	2.4	m <sup>3</sup>			第0010号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	2.4	m <sup>3</sup>			
(CB210030) 床掘り	4.9	m <sup>3</sup>			第0011号単価表
(DKM00120) 管路埋戻 (小型バックホ)	4.9	m <sup>3</sup>			第0012号単価表 現場発生土
(DKM00120) 管路埋戻 (小型バックホ)	2.9	m <sup>3</sup>			第0015号単価表 再生砕石RC-40

第0001号 単価表  
 SJ0010 試掘工  
 補助対象

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM00260) アスファルト舗装工 (人力)		m2			第0016号単価表
	5				県道車道部
(DKM00260) アスファルト舗装工 (人力)		m2			第0019号単価表
	7				県道車道部、市道車道部
合 計					
		式			
	1				整数止め切捨て 円/式

第0002号 単価表 機労材構成比情報  
CB430510 舗装版切断

1 m 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)]			【損料】		M001161013
湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	M001161013				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (ブレード)					Z006540009
径18インチ	Z006540009				
ガソリン					Z006704001
レキキュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値		条件値		
J01 舗装版種別	1		アスファルト舗装版		
J02 アスファルト舗装版厚	1		15cm以下		
J05 費用の内訳	1		全ての費用		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深30cm級プレート径φ75cm	M001161011		【損料】		M001161011
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
普通作業員	R0102				R0102
コンクリートカッタ (プレート) 径30インチ	Z006540005				Z006540005
コンクリートカッタ (プレート) 径22インチ	Z006540003				Z006540003
コンクリートカッタ (プレート) 径14インチ	Z006540008				Z006540008
ガソリン レギュラー	Z006704001				Z006704001
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 アスファルト舗装版厚	2	15cmを超え30cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0004号 単価表  
DKM00140 舗装版取壊し積込(小型バックホ)

100 m2 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(DKM00145) 小型バックホ運転		日			第0005号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 舗装厚	1		0cm越え10cm以下		
J02 バックホ機種	2		山積0.13m3[平積0.1m3]		
J03 バックホ規格	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

第0005号 単価表  
DKM00145 小型バックホウ運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(Z006702002) 軽油		L			
(M000201034) 小型バックホウ(ローラ) [標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3		供用日	【損料】		(15欄)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホウ規格	2		油圧式ローラ型 山積0.13m3(平積0.1m3)		
J02 バックホウ機種	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破碎力550～980kN	M000907002		【損料】		M000907002
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	L001010012		【賃料】		L001010012
運転手(特殊)	R0114				R0114
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
軽油	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 障害等の有無	1	無し			
J03 騒音振動対策	2	必要			
J04 舗装版厚	4	15cmを超え35cm以下			
J06 積込作業の有無	1	有り			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0007号 単価表  
DKM00250 ダンプトラック(2t積)AS塊・CO塊運搬

10 m3 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM00225) ダンプトラック運転		日			第0008号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 処理対象	1		アスファルト・コンクリート(無筋)		
J02 バックホウ機種	2		山積0.13m3 [平積0.1m3]		
J03 DID区間の有無	2		有		
J07 運搬距離(0.13m3 DID有)	12		15.0km以下		
J10 欠けの損耗状態	1		良好		

第0008号 単価表  
DKM00225 ダンプトラック運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0115) 運転手(一般)		人			
(Z006702002) 軽油		L			
(M000301001) ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		供用日	【損料】		(15欄)
(Z010020025) タイヤ損耗費 2~3t積級 良好 供用日		供用日			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 機種	1	2t積			
J02 タイヤの損耗状態	1	良好			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホウ(クロー) [標準]			【損料】		M000201034
排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3	M000201034				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J05 施工数量	8		小規模(標準以外)		

第0010号 単価表 機労材構成比情報  
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301001
2t積級	MP03010010				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	6		バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J16 運搬距離(km)(DID区間有)	12		15.0km以下		

第0011号 単価表 機労材構成比情報  
CB210030 床掘り

1 m3 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
普通作業員					R0102
	R0102				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	6		現場制約あり		

第0012号 単価表  
DKM00120 管路埋戻 (小型バックホ)

100 m3 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(DKM00107) 小型バックホウ運転		日			第0013号単価表
(DKM00125) タンパ運転[60~80kg]		日			第0014号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 埋戻土の種類	8		現場発生土		
J02 土量(補正後実数値)			m3/100m3		
J03 バックホウ機種	2		山積0.13m3[平積0.1m3]		
J04 バックホ規格	2		排出ガス対策型 (第2次基準値)		

第0013号 単価表  
DKM00107 小型バックホウ運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(Z006702002) 軽油		L			
(M000201034) 小型バックホウ(クローラ) [標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3		供用日	【損料】		(15欄)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホウ機種	2		山積0.13m3[平積0.1m3]		
J02 バックホウ規格	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

第0014号 単価表  
DKM00125 タンパ運転[60～80kg]

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			
(Z006704001) ガソリン レキユラー		L			
(L001180001) タンパ及びピラマ 質量 60～80kg		日	【賃料】		
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			円/日

第0015号 単価表  
DKM00120 管路埋戻 (小型バックホリ)

100 m3 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(DKM00107) 小型バックホウ運転		日			第0013号単価表
(DKM00125) タンパ運転[60~80kg]		日			第0014号単価表
(Z002122003) 再生クラッシャー RC-40	126	m3			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 埋戻土の種類	5	再生クラッシャー(RC-40)			
J02 土量(補正後実数値)		m3/100m3			
J03 バックホウ機種	2	山積0.13m3[平積0.1m3]			
J04 バックホリ規格	2	排出ガス対策型(第2次基準値)			
J05 変化率L/C	1	土木工事(1.26)			

第0016号 単価表  
DKM00260 アスファルト舗装工 (人力)

100 m2 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Y001102000) -00021 再生アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン (20)、小型車割増	12.573	t			
(DKM00265) 振動ローラ運転		日			第0017号単価表 [1]
(DKM00270) 振動コンパクタ運転		日			第0018号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.06$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 舗装厚(実数値入力)	50	50 mm			
J02 歩車道区分	1	車道及び路肩			
J03 1層当り仕上り厚(t)	1	t ≤ 50mm			
J04 瀝青材料散布の有無	2	無			
J07 アスファルト混合物(車道及び路肩)	35	各種			
J09 締固め後密度	2	標準以外			
J10 締固め後密度(実数入力)	2.35	2.35 t/m3			

第0017号 単価表  
DKM00265 振動ローラ運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(Z006702002) 軽油		L			[1]
(M000804001) 振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式] 運転質量0.5～0.6t		供用日	【損料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日

第0018号 単価表  
DKM00270 振動コンパクタ運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(Z006704001) ガソリン レギュラー		L			[1]
(M000807001) 振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg		供用日	【損料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日

第0019号 単価表  
DKM00260 アスファルト舗装工 (人力)

100 m2 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Y001102000) -00003 再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン (13) 、小型車割増	12.573	t			
(DKM00265) 振動ローラ運転		日			第0017号単価表 [1]
(DKM00270) 振動コンパクタ運転		日			第0018号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費 (率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.06$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 舗装厚 (実数値入力)	50	50 mm			
J02 歩車道区分	1	車道及び路肩			
J03 1層当り仕上り厚 (t)	1	t ≤ 50mm			
J04 瀝青材料散布の有無	2	無			
J07 アスファルト混合物 (車道及び路肩)	35	各種			
J09 締固め後密度	2	標準以外			
J10 締固め後密度 (実数入力)	2.35	2.35 t/m3			

第0020号 単価表  
DKM00100 管路土工(小型バックホ)

100 m3 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(DKM00107) 小型バックホウ運転		日			第0013号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホ機種	2		山積0.13m3[平積0.1m3]		
J02 バックホ規格	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

第0021号 単価表  
 SDKM00120 管路埋戻 (小型バックホウ)  
 改良土20-0

100 m3 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	2.5	人			0010
(R0102) 普通作業員	6.8	人			0020
(DKM00107) 小型バックホウ運転	1.538	日			第0013号単価表 0030
(ZKG1100030) -00001 改良土 20-0	125	m3			0050
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			0060
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0022号 単価表  
DKM00120 管路埋戻 (小型バックホ)

100 m3 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(DKM00107) 小型バックホウ運転		日			第0013号単価表
(DKM00125) タンパ運転[60~80kg]		日			第0014号単価表
(ZKG1200020) -00002 改良土 40-0	125	m3			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 埋戻土の種類	7		改良土(2)		
J02 土量(補正後実数値)	125		125 m3/100m3		
J03 バックホウ機種	2		山積0.13m3[平積0.1m3]		
J04 バック杓規格	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

第0023号 単価表  
 SDKM00125 管路埋戻 (小型バックホウ)  
 現場発生土

100 m3 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	2.5	人			0010
(R0102) 普通作業員	6.8	人			0020
(DKM00107) 小型バックホウ運転	1.538	日			第0013号単価表 0030
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			0060
合 計					
	1	m3			整数止め切捨て 円/m3

第0024号 単価表  
 DKM00220 ダンプトラック (2t積) 運搬

10 m3 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM00225) ダンプトラック運転		日			第0008号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホウ機種	2		山積0.13m3 [平積0.1m3]		
J02 DID区間の有無	2		有		
J06 運搬距離(0.13m3 DID有)	12		15.0km以下		
J09 夕代の損耗状態	1		良好		

第0025号 単価表  
DKM00260 アスファルト舗装工 (人力)

100 m2 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Y001102000) -00003 再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン (13) 、小型車割増	7.26	t			
(DKM00265) 振動ローラ運転		日			第0017号単価表 [1]
(DKM00270) 振動コンパクタ運転		日			第0018号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費 (率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.07$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 舗装厚 (実数値入力)	30		30 mm		
J02 歩車道区分	2		歩道		
J03 1層当り仕上り厚 (t)	1		$t \leq 50\text{mm}$		
J04 瀝青材料散布の有無	2		無		
J08 アスファルト混合物 (歩道)	23		各種		
J09 締固め後密度	2		標準以外		
J10 締固め後密度 (実数入力)	2.2		2.20 t/m3		

第0026号 単価表  
DKM00260 アスファルト舗装工 (人力)

100 m2 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(Y001102000) -00003 再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン (13) 、小型車割増	12.1	t			
(DKM00265) 振動ローラ運転		日			第0017号単価表 [1]
(DKM00270) 振動コンパクタ運転		日			第0018号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費 (率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.07$	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 舗装厚 (実数値入力)	50		50 mm		
J02 歩車道区分	2		歩道		
J03 1層当り仕上り厚 (t)	1		$t \leq 50\text{mm}$		
J04 瀝青材料散布の有無	2		無		
J08 アスファルト混合物 (歩道)	23		各種		
J09 締固め後密度	2		標準以外		
J10 締固め後密度 (実数入力)	2.2		2.20 t/m3		

第0027号 単価表  
WB252310 ポンプ運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(WK250400) 工事用水中ポンプ運転		日			第0028号単価表 [1]
(WK250410) 発動発電機運転		日			第0029号単価表 [1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 排水量区分	1		0以上120(m <sup>3</sup> /h)未満		
J02 全揚程	1		10m		
J03 排水方法	1		作業時排水		

第0028号 単価表  
WK250400 工事用水中ポンプ運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(L001100007) 工事用水中ポンプ [普通型] 潜水ポンプ 口径200mm 全揚程10m		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 排水量区分	1		0以上120 (m3/h) 未満		
J02 全揚程	1		10m		
J03 排水方法	1		作業時排水		

第0029号 単価表  
WK250410 発動発電機運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Z006702002) 軽油		L			[1]
(L001110010) 発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 45kVA		日	【賃料】		[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 排水量区分	1		0以上120 (m3/h) 未満		
J02 全揚程	1		10m		
J03 排水方法	1		作業時排水		

第0030号 単価表  
 SJ0180 外層付ポリエチレン管（融着接合）布設据付工  
 φ150

100 m 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01341) ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工	100	m			第0031号単価表 φ150
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0031号 単価表  
 DKM01341 ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工

10 m 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	8	150mm			

第0032号 単価表  
 SJ0140 ポリエチレン管（融着接合）布設据付工  
 φ200

100 m 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01341) ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工	100	m			第0033号単価表
(DKM02158) 溶剤浸透防護スリーブ被覆	100	m			第0034号単価表
(DKM01349) 管明示テープ工（ポリエチレン管）	100	m			第0035号単価表
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0033号 単価表  
 DKM01341 ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工

10 m 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	9	200mm			

第0034号 単価表  
DKM02158 溶剤浸透防護スリーブ被覆

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZKM1001110) -00016 浸透防止スリーブ φ200	132	m			
(ZKM1001040) -00006 防食テープ 0.4mm×50mm×10m	104	m			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	4	200mm			
J02 溶剤浸透防護スリーブ割増し	1	割増する			
J03 溶剤浸透防護スリーブ割増係数(実数)	0.1	0.1			
J04 固定具区分	2	粘着テープ			

第0035号 単価表  
DKM01349 管明示テープ工 (ポリエチレン管)

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		m			円/m
	1				
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
I01 呼び径 5 φ200					

第0036号 単価表  
SJ0050 ポリエチレン管 (融着接合) 布設据付工  
φ 150

100 m 当り  
適用年版 T0707  
(上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01341) ポリエチレン管 (融着接合) 布設 据付工	100	m			第0031号単価表
(DKM02158) 溶剤浸透防護スリーブ 被覆	100	m			第0037号単価表
(DKM01349) 管明示テープ工 (ポリエチレン管)	100	m			第0038号単価表
合 計		m			整数止め切捨て 円/m
	1				

第0037号 単価表  
DKM02158 溶剤浸透防護スリーブ被覆

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZKM1001110) -00008 浸透防止スリーブ φ150	132	m			
(ZKM1001040) -00006 防食テープ 0.4mm×50mm×10m	83.6	m			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	3	150mm			
J02 溶剤浸透防護スリーブ割増し	1	割増する			
J03 溶剤浸透防護スリーブ割増係数(実数)	0.1	0.1			
J04 固定具区分	2	粘着テープ			

第0038号 単価表  
DKM01349 管明示テープ工 (ポリエチレン管)

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		m			円/m
	1				
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
I01 呼び径 4 φ150					

第0039号 単価表  
SJ0270 ポリエチレン管 (融着接合) 布設据付工  
φ 100

100 m 当り  
適用年版 T0707  
(上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01341) ポリエチレン管 (融着接合) 布設 据付工	100	m			第0040号単価表
(DKM02158) 溶剤浸透防護スリーブ 被覆	100	m			第0041号単価表
(DKM01349) 管明示テープ工 (ポリエチレン管)	100	m			第0042号単価表
合 計		m			整数止め切捨て 円/m
	1				

第0040号 単価表  
DKM01341 ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工

10 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	7		100mm		

第0041号 単価表  
DKM02158 溶剤浸透防護スリーブ被覆

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZKM1001110) -00015 浸透防止スリーブ φ100	132	m			
(ZKM1001040) -00006 防食テープ 0.4mm×50mm×10m	61.2	m			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	2	100mm			
J02 溶剤浸透防護スリーブ割増し	1	割増する			
J03 溶剤浸透防護スリーブ割増係数(実数)	0.1	0.1			
J04 固定具区分	2	粘着テープ			

第0042号 単価表  
DKM01349 管明示テープ工 (ポリエチレン管)

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		m			円/m
	1				
条 件 名 称 入 力 値 条 件 値					
I01 呼び径 3 φ100					

第0043号 単価表  
SJ0060 ポリエチレン管 (融着接合) 布設据付工  
φ75

100 m 当り  
適用年版 T0707  
(上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01341) ポリエチレン管 (融着接合) 布設 据付工	100	m			第0044号単価表 φ75
(DKM02158) 溶剤浸透防護スリーブ 被覆	100	m			第0045号単価表
(DKM01349) 管明示テープ工 (ポリエチレン管)	100	m			第0046号単価表
合 計		m			整数止め切捨て 円/m
	1				

第0044号 単価表  
DKM01341 ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工

10 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	6	75mm			

第0045号 単価表  
DKM02158 溶剤浸透防護スリーブ被覆

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZKM1001110) -00009 浸透防止スリーブ φ 75	132	m			
(ZKM1001040) -00006 防食テープ 0.4mm×50mm×10m	51	m			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	1	75mm以下			
J02 溶剤浸透防護スリーブ割増し	1	割増する			
J03 溶剤浸透防護スリーブ割増係数(実数)	0.1	0.1			
J04 固定具区分	2	粘着テープ			

第0046号 単価表  
DKM01349 管明示テープ工 (ポリエチレン管)

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		m			円/m
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
I01 呼び径		2		φ75	

第0047号 単価表  
DKM01320 硬質塩ビ管布設 据付工

10 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		m			円/m
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
I01 呼び径		8		呼び径75mm	

第0048号 単価表  
 SDKM01346 外層付ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工  
 φ150

1 箇所 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			0010 [1]
	0.09				
(R0102) 普通作業員		人			0020 [1]
	0.09				
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.14		式			0030
	1				
合 計		箇所			整数止め切捨て 円/箇所
	1				

第0049号 単価表  
 DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.14		式			
	1				
合 計		箇所			円/箇所
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	9		200mm		
J02 口数	2		1口		

第0050号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.14	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		9	200mm		
J02 口数		1	2口		

第0051号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.14	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		8	150mm		
J02 口数		1	2口		

第0052号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.14	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		8	150mm		
J02 口数		2	1口		

第0053号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.14	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		7	100mm		
J02 口数		1	2口		

第0054号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.14	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		7	100mm		
J02 口数		2	1口		

第0055号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.14	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		6	75mm		
J02 口数		1	2口		

第0056号 単価表  
DKM01100 フランジ継手接合

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 規格	1		JWWA 7.5K		
J02 呼び径	2		75mm		
J03 耐震型補強金具使用割増の有無	1		無し		
J04 取替ボルト使用の有無(既設フランジ)	1		無し		

第0057号 単価表  
DKM01325 硬質塩ビ管布設 TS継手工

2 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	8		呼び径75mm		

第0058号 単価表  
 SDKM02175 外層付ポリエチレン管切断  
 φ150

1 口 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段:前回 下段:今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工					[1]
	0.02	人			0010
(R0102) 普通作業員					[1]
	0.02	人			0020
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.07					
	1	式			0030
合 計					
	1	口			整数止め切捨て 円/口

第0059号 単価表  
 DKM02175 ポリエチレン管切断

1 口 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工					[1]
		人			
(R0102) 普通作業員					[1]
		人			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.07					
	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	10	200mm			

第0060号 単価表  
DKM02175 ポリエチレン管切断

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.07$	1	式			
合 計		口			円/口
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		9		150mm	

第0061号 単価表  
DKM02175 ポリエチレン管切断

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.07$	1	式			
合 計		口			円/口
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		8		100mm	

第0062号 単価表  
DKM01490 鋳鉄管切断 (エンジンカッター)

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(MKM0000320) -00017 エンジンカッター K-1200 φ150		日	【損料】		(15欄)
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.3	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	4		150mm		

第0063号 単価表  
DKM01452 鋼管切断(既設管撤去)

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0113) 溶接工		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.075	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	5		200mm		
J02 規格	1		STW370		

第0064号 単価表  
DKM01450 鋳鉄・ダクタイル管切断(既設管撤去)

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(MKM0000320) -00017 エンジンカッター K-1200 φ150		日	【損料】		(15欄)
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.3	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 機械	4		ダクタイル鋳鉄管 (FCD) (エンジンカッター使用)		
J02 呼径	4		150mm		

第0065号 単価表  
DKM02312 撤去管吊上積込（鋳鉄管：機械）

10 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(K0302013) トラック[クレーン装置付]ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力		時間			第0066号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼径	3		150mm		
J02 クレーンの種類	1		クレーン付トラック4t積2.9t吊(標準)		
J03 トラッククレーン賃料数量(実数入力)			日		

第0066号 単価表  
 K0302013 トラック[クレーン装置付]ペーestrack4～4.5t積 吊能力2.9t

1 時間 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(Z006702002) 軽油		L			
(M000302013) トラック[クレーン装置付] ペーestrack4～4.5t積 吊能力2.9t		時間	【損料】		
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	時間			円/時間
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 機械使用条件コード	0		0		
J02 岩石割増しコード	1		岩石工の割増対象にしない		
J03 機械損耗部品補正	1		普通		
J04 供用日当り運転時間	0		0 時間		
J05 交替制による割増し	1		交替制を適用しない		
J06 異常補正	0		0		
J07 基礎価格補正	1		しない		
J08 輸送補正	1		しない		
J09 運転日当り運転時間	0		0 時間		

第0067号 単価表  
DKM01400 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)

1 基 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業区分		1	設置		
J02 呼び径		5	150mm		

第0068号 単価表  
DKM01400 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)

1 基 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業区分		1	設置		
J02 呼び径		3	100mm		

第0069号 単価表  
DKM01400 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)

1 基 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業区分		1	設置		
J02 呼び径		2	75mm		

第0070号 単価表  
DKM01420 ねじ式弁筐設置

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 種類		1	A形		
J02 種類		4	4号		
J03 底版の使用有無		2	使用		

第0071号 単価表  
DKM01410 空気弁・空気弁座設置(人力施工)

1 基 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 作業区分		1	設置		
J02 作業内容		2	空気弁座設置		
J03 呼径		3	75		

第0072号 単価表  
SJ0260 空気弁筐設置工  
円形

1 箇所 当り  
適用年版 T0707  
(上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM02250) 鉄蓋設置・撤去工	1	個			第0073号単価表
(DKM02260) レンコンクリート製ボックス設置・撤去工(円形)	1	個			第0074号単価表
(DKM02260) レンコンクリート製ボックス設置・撤去工(円形)	1	個			第0075号単価表
(DKM02260) レンコンクリート製ボックス設置・撤去工(円形)	1	個			第0076号単価表
合 計					
	1	箇所			整数止め切捨て 円/箇所

第0073号 単価表  
DKM02250 鉄蓋設置・撤去工

1 個 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計		個			
	1				円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 種類		1	円形		
J02 号数 (内寸)		4	4号(寸法600mm)		
J03 施工区分		1	設置		

第0074号 単価表  
DKM02260 レジソクコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)

1 個 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計		個			
	1				円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		4	4号(内寸600mm)		
J02 種類		2	上部壁		
J03 高さ		5	200mm		
J04 施工区分		1	設置		
J05 接合材の有無		2	無		

第0075号 単価表  
DKM02260 レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		4	4号(内寸600mm)		
J02 種類		4	下部壁		
J03 高さ		5	200mm		
J04 施工区分		1	設置		
J05 接合材の有無		2	無		

第0076号 単価表  
DKM02260 レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	個			円/個
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 号数 (内寸)		4	4号(内寸600mm)		
J02 種類		5	底版		
J03 高さ		1	40mm		
J04 施工区分		1	設置		
J05 接合材の有無		2	無		

第0077号 単価表  
 SJ0080 管明示シート  
 シングル

100 m 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01154) 管明示シート工	100	m			第0078号単価表
(UZS257110102) 埋設シート W=15cm×50m (シングル)	100	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0078号 単価表  
 DKM01154 管明示シート工

100 m 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m

第0079号 単価表  
SDKM02155 ロケーティングワイヤー

100 m 当り  
適用年版 T0707  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(TJ0240) ロケーティングワイヤー φ4.4mm	110	m			
(R0102) 普通作業員	0.1	人			0020
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			0030
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0080号 単価表  
SJ0120 ポリピック洗管工  
配管手間のみ

1 回 当り  
適用年版 T0707  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工	0.4	人			
(R0102) 普通作業員	0.8	人			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0081号 単価表  
SJ0240 配管支持金具設置工

1 式 当り  
適用年版 T0707  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0250) 鉄筋探査費用	1	式			第0082号単価表
(R0301) 設備機械工	0.42	人			
(CB473310) コンクリートアンカーボルト設置	4	本			第0083号単価表
(CB224410) コンクリート削孔(電動ハンマドリル)	4	孔			第0084号単価表
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0082号 単価表  
SJ0250 鉄筋探査費用

1 式 当り  
適用年版 T0707  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	0.27	人			
(R0404) 技師 (B)	0.55	人			
(R0405) 技師 (C)	0.55	人			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0083号 単価表 機労材構成比情報  
 CB473310 コンクリートアンカーボルト設置

1 本 当り  
 適用年版 T0707

名 称 / 規 格	東 京 単 価	構 成 比	地 区 単 価	明 細 情 報	摘 要
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
標準単価		積算単価			
	1 本	当り		円/本	
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 足場の有無		2		有り	

第0084号 単価表 機労材構成比情報  
 CB224410 コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

1 孔 当り  
 適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA			【賃料】		L001110001
	L001110001				
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38～40mm			【損料】		M002083002
	M002083002				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
ガソリン レキュー					Z006704001
	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 孔	当り		円/孔	
条件名称	入力値		条件	値	
J01 削孔深さ	1		30mm以上200mm未満		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破碎力550～980kN	M000907002		【損料】		M000907002
バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	L001010012		【賃料】		L001010012
運転手(特殊)	R0114				R0114
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
軽油	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 舗装版種別	1	アスファルト舗装版			
J02 障害等の有無	1	無し			
J03 騒音振動対策	2	必要			
J04 舗装版厚	3	15cm以下			
J06 積込作業の有無	1	有り			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0086号 単価表 機労材構成比情報  
CB227010 殻運搬

1 m3 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 殻発生作業	3		舗装版破碎		
J02 積込工法区分	2		機械(対策不要厚15cm超)又は必要		
J03 DID区間の有無	2		有り		
J06 運搬距離(km)(DID区間有)	10		12.0km以下		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0087号 単価表  
DKM00240 ダンプトラック(4t積)AS塊・CO塊運搬

10 m3 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM00225) ダンプトラック運転		日			第0088号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m3			円/m3
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 処理対象	1		アスファルト・コンクリート(無筋)		
J02 バックホウ機種	2		山積0.28m3 [平積0.2m3]		
J03 DID区間の有無	2		有		
J07 運搬距離(0.28m3 DID有)	8		12.0km以下		
J08 土の損耗状態	1		良好		

第0088号 単価表  
DKM00225 ダンプトラック運転

1 日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0115) 運転手(一般)		人			
(Z006702002) 軽油		L			
(M000301002) ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		供用日	【損料】		(15欄)
(Z010020045) タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日		供用日			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	日			円/日
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 機種	2	4t積			
J02 タイヤの損耗状態	1	良好			

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホリ(クローラ型) [後方超小旋回型]			【賃料】		L001010012
山積0.45m3(平積0.35m3)	L001010012				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	2		平均施工幅1m以上2m未満		
J03 土留方式の種類	1		無し		
J04 障害の有無	1		無し		

第0090号 単価表 機労材構成比情報  
CB210100 掘削

1 m3 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
バックホリ(クローラ) [標準]			【損料】		M000202015
排ガス型(第2次) 山積0.28m3	M000202015				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土質	1		土砂		
J02 施工方法	5		上記以外(小規模)		
J05 施工数量	7		小規模(標準)		

第0091号 単価表 機労材構成比情報  
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	1		標準		
J02 積込機種・規格	3		バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J10 運搬距離(km)(DID区間有)	10		12.0km以下		

第0092号 単価表 機労材構成比情報  
CB210110 土砂等運搬

1 m3 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301002
4t積級	MP03010020				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 土砂等発生現場	2		小規模		
J02 積込機種・規格	5		バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3)		
J03 土質	1		土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
J04 DID区間の有無	2		有り		
J14 運搬距離(km)(DID区間有)	11		12.0km以下		

第0093号 単価表 機労材構成比情報  
CB410030 下層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
モータグレーダ〔土工用〕			【損料】		M000701021
排出ガス対策(2014年規制)フレッド幅3.1m	M000701021				
ロードローラ〔マカダム〕			【賃料】		L001050002
運転質量10～12t	L001050002				
タイヤローラ〔普通型〕			【賃料】		L001060004
運転質量13～14t	L001060004				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生クラッシュラン					Z002122003
RC-40	ZP21200030				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 全仕上り厚(実数入力)	200		200 mm		
J02 施工区分	1		1層施工		
J03 材料	6		再生クラッシュラン RC-40		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0094号 単価表 機労材構成比情報  
CB410040 上層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
モータレータ[土工用]			【損料】		M000701021
排出ガス対策(2014年規制)フレッド幅3.1m	M000701021				
ロードローラ[マカダム]			【賃料】		L001050002
運転質量10~12t	L001050002				
タイヤローラ[普通型]			【賃料】		L001060004
運転質量13~14t	L001060004				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生粒度調整砕石					Z002125003
RM-40	ZP21250031				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 材料	8	再生粒度調整砕石 RM-40			
J03 1層当平均仕上厚 50mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚50mm超100mm以下		mm			
J05 1層当平均仕上厚 100mm以下		mm			
J06 全仕上り厚(実数入力)	200	200 mm			
J07 施工区分	2	2層施工			
J09 費用の内訳	1	全ての費用			

第0095号 単価表 機労材構成比情報  
CB410040 上層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイル型]舗装幅1.4~3.0m	L001210001		【賃料】		L001210001
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t	L001060001		【賃料】		L001060001
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物(安定処理材) 再生瀝青安定処理材(40)	ZP41060021				Z004107001
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	Z004130002				Z004130002
軽油	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 材料	4	再生瀝青安定処理材(40)			
J02 平均幅員	3	1.4m以上3.0m以下			
J03 1層当平均仕上厚	50mm以下	mm			
J04 1層当平均仕上厚	50mm超100mm以下	mm			

第0095号 単価表 機労材構成比情報  
CB410040 上層路盤(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

J05 1層当平均仕上厚 100mm以下	100	100 mm
J06 全仕上り厚(実数入力)		mm
J08 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J09 費用の内訳	1	全ての費用

第0096号 単価表 機労材構成比情報  
CB410041 上層路盤(歩道部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホ(クロー型)[後方超小旋回型]			【損料】		M000201100
超低騒音型 排ガス型(第3次) 山積0.09m3	M000201100				
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式]			【賃料】		L001070011
運転質量3~4t	L001070011				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生クラッシャーレン					Y001100001 -00004
RC-40	ZP21250021				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 全仕上り厚(実数入力)	200		200 mm		
J02 施工区分	2		2層施工		
J03 材料	7		路盤材(各種)		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0097号 単価表 機労材構成比情報  
CB410041 上層路盤(歩道部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
小型バックホ(クロー型)[後方超小旋回型] 超低騒音型 排ガス型(第3次) 山積0.09m3	M000201100		【損料】		M000201100
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
普通作業員	R0102				R0102
土木一般世話役	R0125				R0125
再生クラッシャーレン RC-40	ZP21250020				Y001100001 -00004
軽油	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値		条件値		
J01 全仕上り厚(実数入力)	100		100 mm		
J02 施工区分	1		1層施工		
J03 材料	7		路盤材(各種)		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
モータレータ[土工用]			【損料】		M000701021
排出ガス対策(2014年規制)フレッド幅3.1m	M000701021				
ロードローラ[マカダム]			【賃料】		L001050002
運転質量10～12t	L001050002				
タイヤローラ[普通型]			【賃料】		L001060004
運転質量13～14t	L001060004				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生粒度調整砕石					Z002125003
RM-40	Z002122003				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 補足材料の有無	2	有り			
J02 補足材料平均厚さ	6	28mm以上34mm未満			
J03 補足材料	9	再生粒度調整砕石 RM-40			
J04 費用の内訳	1	全ての費用			

第0099号 単価表 機労材構成比情報  
CB410010 不陸整正

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
モータレータ[土工用]			【損料】		M000701021
排出ガス対策(2014年規制)フレッド幅3.1m	M000701021				
ロードローラ[マカダム]			【賃料】		L001050002
運転質量10～12t	L001050002				
タイヤローラ[普通型]			【賃料】		L001060004
運転質量13～14t	L001060004				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生クラッシュラン					Z002122003
RC-40	Z002122003				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 補足材料の有無	2	有り			
J02 補足材料平均厚さ	6	28mm以上34mm未満			
J03 補足材料	6	再生クラッシュラン RC-40			
J04 費用の内訳	1	全ての費用			

第0100号 単価表 機労材構成比情報  
CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイール型]舗装幅1.4~3.0m	L001210001		【賃料】		L001210001
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t	L001060001		【賃料】		L001060001
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20)	ZP41010020				Z004101002
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
軽油	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均幅員	3		1.4m以上3.0m以下		
J02 1層当平均仕上厚			50mm以下		
J03 1層当平均仕上厚			50mm超70mm以下		
J04 1層当平均仕上厚	50		70mm以下		

第0100号 単価表 機労材構成比情報  
CB410240 基層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

J05 材料	12	再生粗粒度アスコン(20)
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0101号 単価表 機労材構成比情報  
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイール型]舗装幅1.4~3.0m	L001210001		【賃料】		L001210001
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t	L001060001		【賃料】		L001060001
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)	ZP41000030				Z004101004
軽油	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均幅員	3		1.4m以上3.0m以下		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50		50 mm		
J05 材料	11		再生密粒度アスコン(13)		
J06 瀝青材料種類	5		無し		
J07 費用の内訳	1		全ての費用		

第0102号 単価表 機労材構成比情報  
CB430010 路面切削

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付]			【損料】		M001131014
排ガス型(第3次) 切削幅2.0m 深さ23cm	M001131014				
路面清掃車[ブラシ・四輪式]			【損料】		M001101005
ホッパ容量 1.5m3	M001101005				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 施工区分・平均切削深さ	1	全面切削6cm以下(4000m2以下)			
J02 段差すりつけの撤去作業	2	有り			
J03 費用の内訳	1	全ての費用			

第0103号 単価表 機労材構成比情報  
CB430020 殻運搬(路面切削)

1 m3 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]			【損料】		M000301005
10t積級	MP03010050				
運転手(一般)					R0115
	R0115				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m3	当り		円/m3	
条件名称	入力値		条件値		
J01 DID区間の有無	2		有り		
J03 運搬距離(km) (DID区間有)	19		12.5km以下		
J04 費用の内訳	1		全ての費用		

第0104号 単価表 機労材構成比情報  
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイル型]舗装幅1.4~3.0m	L001210001		【賃料】		L001210001
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t	L001060001		【賃料】		L001060001
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
改質アスファルト混合物 改質As 密粒 II型(20)DS3000	ZP41000030				Z004103005
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	Z004130003				Z004130003
軽油	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均幅員	3		1.4m以上3.0m以下		
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下			mm		
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下			mm		
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下	50		50 mm		

第0104号 単価表 機労材構成比情報  
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

J05 材料	17	改質As 密粒 II型(20)DS3000
J06 瀝青材料種類	1	タックコート PK-4
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0105号 単価表 機労材構成比情報  
CB410261 表層(歩道部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00003
再生密粒度アスコン(13)、小型車割増	ZP41010040				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	50	50 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	22	各種(2.20以上2.30t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0106号 単価表 機労材構成比情報  
CB410261 表層(歩道部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
振動ローラ(舗装用)[ハッドガイト式]			【損料】		M000804001
運転質量0.5~0.6t	M000804001				
振動コンパクタ[前進型]			【損料】		M000807001
機械質量40~60kg	M000807001				
特殊作業員					R0101
	R0101				
普通作業員					R0102
	R0102				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
再生アスファルト混合物					Y001102000 -00003
再生密粒度アスコン(13)、小型車割増	ZP41010040				
アスファルト乳剤					Z004130002
PK-3 プライムコート用	Z004130002				
ガソリン					Z006704001
レギュラー	Z006704001				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件値			
J01 平均幅員	1	1.4m未満(仕上厚50mm以下)			
J02 1層当平均仕上厚 50mm以下	30	30 mm			
J03 1層当平均仕上厚 50mm超70mm以下		mm			
J04 1層当平均仕上厚 70mm以下		mm			
J05 材料	22	各種(2.20以上2.30t/m3未満)			
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3			
J07 費用の内訳	1	全ての費用			

第0107号 単価表 機労材構成比情報  
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
アスファルトフィニッシュ [ホイール型]舗装幅1.4~3.0m	L001210001		【賃料】		L001210001
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3~4t	L001070011		【賃料】		L001070011
タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t	L001060001		【賃料】		L001060001
普通作業員	R0102				R0102
運転手(特殊)	R0114				R0114
特殊作業員	R0101				R0101
土木一般世話役	R0125				R0125
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)、小型車割増	ZP41000030				Y001102000 -00003
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	Z004130002				Z004130002
軽油	Z006702002				Z006702002
標準単価		積算単価			
	1 m2	当り		円/m2	
条件名称	入力値	条件	値		
J01 平均幅員	3		1.4m以上3.0m以下		
J02 1層当平均仕上厚			50mm以下		
J03 1層当平均仕上厚			50mm超70mm以下		
J04 1層当平均仕上厚	50		70mm以下		

第0107号 単価表 機労材構成比情報  
CB410260 表層(車道・路肩部)

1 m2 当り  
適用年版 T0707

J05 材料	35	各種(2.30以上2.40t/m3未満)
J06 瀝青材料種類	2	プライムコート PK-3
J07 費用の内訳	1	全ての費用

第0108号 単価表  
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036001) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	570	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	25	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	25	kg			[1]
(Z006702002) 軽油		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m

条 件 名 称	入 力 値	条 件 値
J01 夜間作業の有無	1	無し
J02 施工方法区分	1	熔融式手動
J03 豪雪補正の有無	1	無し
J04 規格・仕様区分	1	実線 15cm
J05 時間的制約の有無	1	無し
J06 塗布厚	1	1.5mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し
J09 熔融式塗料規格	1	含有量15~18%
J11 塗料区分	1	白
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	1	全ての費用

第0109号 単価表  
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036007) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 実線30cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	1,130	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	50	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	50	kg			[1]
(Z006702002) 軽油		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 夜間作業の有無	1		無し		
J02 施工方法区分	1		熔融式手動		
J03 豪雪補正の有無	1		無し		
J04 規格・仕様区分	3		実線 30cm		
J05 時間的制約の有無	1		無し		
J06 塗布厚	1		1.5mm		
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1		無し		
J08 未供用区間の場合の補正	1		無し		
J09 熔融式塗料規格	1		含有量15~18%		
J11 塗料区分	1		白		
J12 プライマー規格	1		アスファルト舗装		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0110号 単価表  
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036073) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200	m			[2]
(Z004350001) トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ 15~18 白	684	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	30	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	30	kg			[1]
(Z006702002) 軽油		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 夜間作業の有無	1		無し		
J02 施工方法区分	1		熔融式手動		
J03 豪雪補正の有無	1		無し		
J04 規格・仕様区分	13		矢印・記号・文字 15cm換算		
J05 時間的制約の有無	1		無し		
J06 塗布厚	1		1.5mm		
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1		無し		
J08 未供用区間の場合の補正	1		無し		
J09 熔融式塗料規格	1		含有量15~18%		
J11 塗料区分	1		白		
J12 プライマー規格	1		アスファルト舗装		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0111号 単価表  
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036010) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 実線45cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350001) トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ15~18 白	1,700	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	75	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	75	kg			[1]
(Z006702002) 軽油		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 夜間作業の有無	1		無し		
J02 施工方法区分	1		熔融式手動		
J03 豪雪補正の有無	1		無し		
J04 規格・仕様区分	4		実線 45cm		
J05 時間的制約の有無	1		無し		
J06 塗布厚	1		1.5mm		
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1		無し		
J08 未供用区間の場合の補正	1		無し		
J09 熔融式塗料規格	1		含有量15~18%		
J11 塗料区分	1		白		
J12 プライマー規格	1		アスファルト舗装		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0112号 単価表  
WB010212 交通誘導警備員B

1 人日 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0804) 交通誘導警備員B		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ) Σ [1]	1	式			
合 計					
	1	人日			円/人日

第0113号 単価表  
 SJ0030 仮設配管土工事

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	139	m			第0003号単価表 As舗装版
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.634	m <sup>3</sup>			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込 (小型バックホ)	34	m <sup>2</sup>			第0004号単価表 As舗装版
(DKM00250) ダンプトラック (2t積) AS塊・CO塊運搬	6.9	m <sup>3</sup>			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻	6.9	m <sup>3</sup>			
(CB210100) 掘削	5.2	m <sup>3</sup>			第0009号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	5.2	m <sup>3</sup>			第0010号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	5.2	m <sup>3</sup>			
(DKM00120) 管路埋戻 (小型バックホ)	5.2	m <sup>3</sup>			第0015号単価表 再生砕石RC-40
(DKM00260) アスファルト舗装工 (人力)	34	m <sup>2</sup>			第0019号単価表
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			[1]
(R0106) とび工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(L001130006) ラフテレンクレーン[油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日	【賃料】		[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.33	1	式			
合 計					
	1	掛m2			円/掛m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 工法	3		単管傾斜足場		
J02 安全ネット	2		不要		
J03 ラフテレンクレーン賃料補正	1		標準(1.0)		

第0115号 単価表  
SJ0040 試掘工

1 式 当り  
適用年版 T0707  
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(CB430510) 舗装版切断	12	m			第0002号単価表
(Z132543710) 舗装版切断濁水処分費 (東部地区) アスファルト舗装版	0.014	m <sup>3</sup>			
(DKM00140) 舗装版取壊し積込 (小型バックホ)	2.5	m <sup>2</sup>			第0004号単価表 As舗装版
(DKM00250) ダンプトラック (2t積) AS塊・CO塊運搬	0.1	m <sup>3</sup>			第0007号単価表 As塊
(Z132597000) 廃材処理料 (東部地区) A S 殻	0.1	m <sup>3</sup>			
(CB210100) 掘削	0.5	m <sup>3</sup>			第0009号単価表 路盤材等
(CB210110) 土砂等運搬	0.5	m <sup>3</sup>			第0010号単価表 路盤材等
(Z132597040) 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)	0.5	m <sup>3</sup>			
(CB210030) 床掘り	2.3	m <sup>3</sup>			第0011号単価表
(DKM00120) 管路埋戻 (小型バックホ)	2.3	m <sup>3</sup>			第0012号単価表 現場発生土
(DKM00120) 管路埋戻 (小型バックホ)	0.5	m <sup>3</sup>			第0015号単価表 再生砕石RC-40
(DKM00260) アスファルト舗装工 (人力)	2.5	m <sup>2</sup>			第0019号単価表 市道車道部
合 計					

	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0116号 単価表

DKM01070

鑄鉄管布設(吊込み据付)(機械)

10 m 当り

適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(K0302013) トラック[クレーン装置付]ベ <sup>レ</sup> ストラック4～4.5t積 吊能力		時間			第0066号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼径	3		150mm		
J02 クレーンの種類	1		クレーン付トラック4t積2.9t吊(標準)		
J03 トラッククレーン賃料数量(実数入力)			日		
J06 施工条件指数による補正	2		補正しない		

第0117号 単価表  
DKM01070 鋳鉄管布設(吊込み据付)(機械)

10 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(K0302013) トラック[クレーン装置付]ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力		時間			第0066号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼径	1		75mm		
J02 クレーンの種類	1		クレーン付トラック4t積2.9t吊(標準)		
J03 トラッククレーン賃料数量(実数入力)			日		
J06 施工条件指数による補正	2		補正しない		

第0118号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.14$	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	6		75mm		
J02 口数	2		1口		

第0119号 単価表  
DKM01098 メカニカル継手接合

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼径	3		呼径150		
J05 離脱防止継手割増の有無	2		有り		
J06 離脱防止継手割増率(実数値)	30		30 %		
J07 押輪形式	2		特殊押輪		
J08 特殊押輪割増率(実数値)	30		30 %		
J09 耐震型補強金具使用割増の有無	2		有り		
J10 施工条件指数による補正	2		補正しない		

第0120号 単価表  
DKM01126 GX形継手接合

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計		口			円/口
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径(mm)	3	150mm			
J02 管種別	1	直管			
J03 P-Link接合の有無	2	なし			

第0121号 単価表  
DKM01126 GX形継手接合

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計		口			円/口
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径(mm)	3	150mm			
J02 管種別	2	異形管			
J04 G-Link接合の有無	1	あり			

第0122号 単価表  
DKM01126 GX形継手接合

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計		口			円/口
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径(mm)	3	150mm			
J02 管種別	2	異形管			
J04 G-Link接合の有無	2	なし			

第0123号 単価表  
DKM01126 GX形継手接合

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計		口			円/口
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径(mm)	1	75mm			
J02 管種別	1	直管			
J03 P-Link接合の有無	2	なし			

第0124号 単価表  
DKM01126 GX形継手接合

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径(mm)	1	75mm			
J02 管種別	2	異形管			
J04 G-Link接合の有無	1	あり			

第0125号 単価表  
DKM01500 鋳鉄管切断・溝切り加工(同時)(SII・NS・GX)

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(MKM0000520) -00012 パイプ切削切断機 150mm		日	【損料】		(15欄)
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 呼び径	3	150mm			

第0126号 単価表  
DKM01500 鋳鉄管切断・溝切り加工(同時)(SII・NS・GX)

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0101) 特殊作業員		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(MKM0000505) -00024 エンジンカッター K-1200 φ75		日	【損料】		(15欄)
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.05	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	1	75mm			

第0127号 単価表  
DKM01136 GX継手挿口加工(タッピンねじ式)

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.05	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	3	呼径150			

第0128号 単価表  
DKM01136 G X継手挿口加工 (タッピンねじ式)

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		1		呼径75	

第0129号 単価表  
SJ0090 管明示シート  
ダブル アルタンシート

100 m 当り  
適用年版 T0707  
(上段:前 回 下段:今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01154) 管明示シート工	100	m			第0078号単価表
(UZS257110101) 埋設シート W=15cm(ダブル アルタンシート)	100	m			
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0130号 単価表  
 SJ0100 新管通水手間

1 回 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工	0.5	人			
(R0102) 普通作業員	0.5	人			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0131号 単価表  
 SJ0110 既設管閉塞工  
 閉塞手間のみ

1 式 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.5	人			
(R0136) 配管工	0.5	人			
(R0102) 普通作業員	0.5	人			
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

第0132号 単価表 機労材構成比情報  
CB240010 コンクリート

1 m3 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式]			【損料】		M000903010
圧送能力 90~110m <sup>3</sup> /h	M000903010				
普通作業員					R0102
	R0102				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
流動化処理土					Y000210000 -00014
一軸圧縮強度 200~500kN/m <sup>2</sup>	Z002012005				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m <sup>3</sup>	当り		円/m <sup>3</sup>	
条件名称	入力値		条件値		
J01 構造物種別	1		無筋・鉄筋構造物		
J02 打設工法	1		コンクリートポンプ車打設		
J03 コンクリート規格	46		各種		
J04 設計日打設量	1		10m <sup>3</sup> 以上100m <sup>3</sup> 未満		
J05 養生工の種類	1		養生無し		
J06 圧送管延長距離区分	1		延長無し		
J13 費用の内訳	1		全ての費用		

第0133号 単価表  
DKM01100 フランジ継手接合

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 規格	1		JWWA 7.5K		
J02 呼び径	2		75mm		

第0134号 単価表  
DKM02190 消火栓設置・撤去工（機械施工）

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(K0302013) トラック[クレーン装置付]ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力		時間			第0066号単価表
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 種類	1	設置			
J02 種類	1	地下式(単口)			

第0135号 単価表  
DKM02190 消火栓設置・撤去工（機械施工）

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(K0302013) トラック[クレーン装置付]ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力		時間			第0066号単価表
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.01	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 種類	2		撤去		
J02 種類	1		地下式(単口)		

第0136号 単価表  
 SJ0210 消火栓きょう設置工  
 円形

1 箇所 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM02250) 鉄蓋設置・撤去工	1	個			第0073号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0074号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0075号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0076号単価表
合 計					
	1	箇所			整数止め切捨て 円/箇所

第0137号 単価表  
 SJ0220 消火栓きょう撤去工  
 円形

1 箇所 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM02250) 鉄蓋設置・撤去工	1	個			第0138号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0139号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0140号単価表
(DKM02260) レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)	1	個			第0141号単価表
合 計					
	1	箇所			整数止め切捨て 円/箇所

第0138号 単価表  
DKM02250 鉄蓋設置・撤去工

1 個 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		個			円/個
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 種類	1		円形		
J02 号数 (内寸)	4		4号(寸法600mm)		
J03 施工区分	2		撤去		

第0139号 単価表  
DKM02260 レジソノクリート製ボックス設置・撤去工 (円形)

1 個 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		個			円/個
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 号数 (内寸)	4		4号(内寸600mm)		
J02 種類	2		上部壁		
J03 高さ	5		200mm		
J04 施工区分	2		撤去		

第0140号 単価表  
DKM02260 レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		個			円/個
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 号数 (内寸)	4		4号(内寸600mm)		
J02 種類	4		下部壁		
J03 高さ	5		200mm		
J04 施工区分	2		撤去		

第0141号 単価表  
DKM02260 レジンコンクリート製ボックス設置・撤去工（円形）

1 個 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)		式			
	1				
合 計					
		個			円/個
	1				
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 号数 (内寸)	4		4号(内寸600mm)		
J02 種類	5		底版		
J03 高さ	1		40mm		
J04 施工区分	2		撤去		

第0142号 単価表 機労材構成比情報  
CB430510 舗装版切断

1 m 当り  
適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
コンクリートカッタ[バキューム式(超低騒音型)]			【損料】		M001161013
湿式 切削深20cm級 ブレード径φ56cm	M001161013				
特殊作業員					R0101
	R0101				
土木一般世話役					R0125
	R0125				
普通作業員					R0102
	R0102				
コンクリートカッタ (ブレード)					Z006540009
径18インチ	Z006540009				
ガソリン					Z006704001
レキキュラー	Z006704001				
標準単価		積算単価			
	1 m	当り		円/m	
条件名称	入力値	条件値			
J01 舗装版種別	2	コンクリート舗装版			
J03 コンクリート舗装版厚	1	15cm以下			
J05 費用の内訳	1	全ての費用			

第0143号 単価表  
 SWB410820 コンクリート舗装工 人力舗設

100 m2 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	1.08	人			[1] 0010
(R0101) 特殊作業員	3.35	人			[1] 0020
(R0102) 普通作業員	6.38	人			[1] 0030
(Y000210000) -00005 生コンクリート 18-8-25(BB) 小型車割増、三浦半島割増	10.4	m3			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.27$	1	式			0040
合 計					
	1	m2			整数止め切捨て 円/m2

第0144号 単価表  
DKM00150 舗装版取壊し積込(バックホ)

100 m2 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(DKM00115) バックホウ運転		時間			第0145号単価表
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m2			円/m2
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 舗装厚	1		0cmを越え10cm以下		
J02 バックホ機種	1		山積0.28m3[平積0.2m3]		
J03 バックホ規格	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

第0145号 単価表  
DKM00115 バックホウ運転

1 時間 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0114) 運転手(特殊)		人			
(Z006702002) 軽油		L			
(M000202015) バックホウ(クローラ) [標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		時間	【損料】		(13欄)
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	時間			円/時間
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 バックホウ機種	1		山積0.28m3[平積0.2m3]		
J02 バックホウ規格	2		排出ガス対策型(第2次基準値)		

第0146号 単価表  
WB821210 区画線設置

1,000 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(Q001036001) 区画線設置(熔融式) 昼間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000	m			[2]
(Z004350009) トラフィックペイント 熔融型 3種1号 ビーズ 15~18 黄 鉛・フー-	570	kg			[1]
(Z004352001) ガラスビーズ 0.106~0.850mm	25	kg			[1]
(Z004354001) 接着用プライマー 区画線用	25	kg			[1]
(Z006702002) 軽油		L			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.05$	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値	条 件 値			
J01 夜間作業の有無	1	無し			
J02 施工方法区分	1	熔融式手動			
J03 豪雪補正の有無	1	無し			
J04 規格・仕様区分	1	実線 15cm			
J05 時間的制約の有無	1	無し			
J06 塗布厚	1	1.5mm			
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	1	無し			
J08 未供用区間の場合の補正	1	無し			
J09 熔融式塗料規格	1	含有量15~18%			
J11 塗料区分	2	黄 鉛・クromフリー			
J12 プライマー規格	1	アスファルト舗装			
J13 費用の内訳	1	全ての費用			

第0147号 単価表  
 SJ0070 ポリエチレン管（融着接合）布設据付工  
 φ50

100 m 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(DKM01341) ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工	100	m			第0148号単価表
(DKM02158) 溶剤浸透防護スリーブ被覆	100	m			第0149号単価表
(DKM01349) 管明示テープ工（ポリエチレン管）	100	m			第0150号単価表
合 計					
	1	m			整数止め切捨て 円/m

第0148号 単価表  
 DKM01341 ポリエチレン管（融着接合）布設 据付工

10 m 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	5	50mm			

第0149号 単価表  
DKM02158 溶剤浸透防護スリーブ被覆

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZKM1001110) -00010 浸透防止スリーブ φ 50	132	m			
(ZKM1001040) -00006 防食テープ 0.4mm×50mm×10m	51	m			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	m			円/m
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 呼び径	1	75mm以下			
J02 溶剤浸透防護スリーブ割増し	1	割増する			
J03 溶剤浸透防護スリーブ割増係数(実数)	0.1	0.1			
J04 固定具区分	2	粘着テープ			

第0150号 単価表  
DKM01349 管明示テープ工（ポリエチレン管）

100 m 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計		m			円/m
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		1 φ50			

第0151号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ[1] * 0.14	1	式			
合 計		箇所			円/箇所
	1				
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		5 50mm			
J02 口数		1 2口			

第0152号 単価表  
DKM01346 ポリエチレン管（融着接合）布設 継手工

1 箇所 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.14$	1	式			
合 計					
	1	箇所			円/箇所
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		5	50mm		
J02 口数		2	1口		

第0153号 単価表  
DKM02175 ポリエチレン管切断

1 口 当り  
適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			[1]
(R0102) 普通作業員		人			[1]
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) $\Sigma [1] * 0.01$	1	式			
合 計					
	1	口			円/口
条 件 名 称		入 力 値		条 件 値	
J01 呼び径		6	50mm		

第0154号 単価表  
 DKM01400 仕切弁・バタフライ弁設置(人力)

1 基 当り  
 適用年版 T0707

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工		人			
(R0102) 普通作業員		人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	基			円/基
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 作業区分	1	設置			
J02 呼び径	1	50mm			

第0155号 単価表 機労材構成比情報  
 CB010420 現場発生品及び支給品積込・荷卸

1 t 当り  
 適用年版 T0707

名称 / 規格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘要
トラック[クレーン装置付]			【損料】		M000302010
ベ-トラック2t積 吊能力2.9t	M000302010				
運転手(特殊)					R0114
	R0114				
特殊作業員					R0101
	R0101				
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 t	当り		円/t	
条件名称	入力値		条件値		
J01 トラック機種	1		クレーン装置付2t積、吊能力2.9t		



第0158号 単価表  
 SJ0160 断水ビラ配布  
 100軒以内

1 回 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0125) 土木一般世話役	0.25	人			
(R0102) 普通作業員	1	人			
(ZS3000004) 諸雑費(まるめ)	1	式			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

第0159号 単価表  
 SJ0230 簡易水圧テスト

1 回 当り  
 適用年版 T0707  
 (上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0136) 配管工	0.2	人			
(R0102) 普通作業員	0.2	人			
(TJ0160) テストポンプ損料	1	式			
(ZS8000004) 諸雑費(率+まるめ) Σ [] * 0.0005	1	式			
合 計					
	1	回			整数止め切捨て 円/回

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
MKM0000320 -00017	エンジンカッター K-1200 φ150	日	T0707	530	機械器具 損料	全間接費対 象	見積り
MKM0000505 -00024	エンジンカッター K-1200 φ75	日	T0707	530	機械器具 損料	全間接費対 象	見積り
MKM0000520 -00012	パイプ切削切断機 150mm	日	T0707	2,130	機械器具 損料	全間接費対 象	見積り
TJ0010	路面標示(矢羽根) 溶融噴射式カラー舗装、設置間隔10 0m、密粒	箇所	T0707	19,700	労務費	全間接費対 象	県単
TJ0020	仮設配管工	式	T0707	467,344	労務費	全間接費対 象	見積り
TJ0030	仮設配管材料費	式	T0707	614,155	仮設材単 価等	全間接費対 象	見積り
TJ0040	基準点測量外	式	T0707	1,770,000	労務費	全間接費対 象外	見積り
TJ0050	既設管スクラップ評価額	t	T0707	31,750	スクラッ プ評価額		物価資料・積算資 料
TJ0150	流動化処理土運搬 4tミキサー車	台	T0707	45,000	労務費	現場、一般 対象	見積り
TJ0160	テストポンプ損料	式	T0707	300	機械器具 損料	全間接費対 象	見積り
TJ0170	配水用保護層付ポリエチレン管：直 管 φ150(5m)内管：JWWA K 144	本	T0707	48,530	管材費	全間接費対 象	見積り
TJ0180	保護層付EFソケット φ150 内面：JWWA K 145	個	T0707	31,765	管材費	全間接費対 象	見積り
TJ0200	仮設配管運搬費 搬入・撤去	回	T0707	60,000	労務費	現場、一般 対象	見積り
TJ0210	吊り金具 φ150用	個	T0707	10,200	資材単価	全間接費対 象	見積り
TJ0220	アンカーボルト M12	本	T0707	1,280	資材単価	全間接費対 象	見積り

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ0230	全ネジボルト φ12mm L=1.5m	本	T0707	6,500	資材単価	全間接費対象	見積り
TJ0240	ローケーティングワイヤー φ4.4mm	m	T0707	298	資材単価	全間接費対象	見積り
TJ0250	急排空気弁 φ75 7.5k 内外面粉体塗装	基	T0707	87,900	管材費	全間接費対象	物価資料・積算資料
TJ1012	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEPφ50×PEPφ20 L=2.0m	箇所	T0707	30,610	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1022	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEPφ50×PEPφ20 L=3.0m	箇所	T0707	31,130	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1042	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEPφ50×PEPφ20 L=5.0m	箇所	T0707	32,180	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1112	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEPφ50×PEPφ25 L=2.0m	箇所	T0707	32,000	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1132	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEPφ50×PEPφ25 L=4.0m	箇所	T0707	33,050	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1511	給水管取出し材料費(管材料費) PEPφ50×PEPφ20 L=2.0m	箇所	T0707	57,960	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1512	給水管取出し材料費(管材料費以外) PEPφ50×PEPφ20 L=2.0m	箇所	T0707	17,040	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1521	給水管取出し材料費(管材料費) PEPφ50×PEPφ20 L=3.0m	箇所	T0707	57,960	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1522	給水管取出し材料費(管材料費以外) PEPφ50×PEPφ20 L=3.0m	箇所	T0707	17,040	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1541	給水管取出し材料費(管材料費) PEPφ50×PEPφ20 L=5.0m	箇所	T0707	60,170	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1542	給水管取出し材料費(管材料費以外) PEPφ50×PEPφ20 L=5.0m	箇所	T0707	17,110	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1611	給水管取出し材料費(管材料費) PEPφ50×PEPφ25 L=2.0m	箇所	T0707	67,650	管材費	全間接費対象	市独自公表単価

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ1612	給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ 50×PEP φ 25 L=2.0m	箇所	T0707	17,330	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1631	給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ 50×PEP φ 25 L=4.0m	箇所	T0707	70,430	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ1632	給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ 50×PEP φ 25 L=4.0m	箇所	T0707	17,410	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2012	給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位（現場閉所）】 PEP φ 75×PEP φ 20 L=2.0m	箇所	T0707	31,170	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2022	給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位（現場閉所）】 PEP φ 75×PEP φ 20 L=3.0m	箇所	T0707	31,690	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2112	給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位（現場閉所）】 PEP φ 75×PEP φ 25 L=2.0m	箇所	T0707	32,570	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2312	給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位（現場閉所）】 PEP φ 75×PEP φ 50 L=2.0m	箇所	T0707	46,460	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2511	給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ 75×PEP φ 20 L=2.0m	箇所	T0707	58,270	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2512	給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ 75×PEP φ 20 L=2.0m	箇所	T0707	17,160	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2521	給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ 75×PEP φ 20 L=3.0m	箇所	T0707	58,270	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2522	給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ 75×PEP φ 20 L=3.0m	箇所	T0707	17,160	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2611	給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ 75×PEP φ 25 L=2.0m	箇所	T0707	68,390	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2612	給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ 75×PEP φ 25 L=2.0m	箇所	T0707	17,460	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2811	給水管取出し材料費（管材料費） PEP φ 75×PEP φ 50 L=2.0m	箇所	T0707	149,250	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ2812	給水管取出し材料費（管材料費以外） PEP φ 75×PEP φ 50 L=2.0m	箇所	T0707	45,980	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価

## 登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TJ4012	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEP φ 150×PEP φ 20 L=2.0m	箇所	T0707	31,730	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4022	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEP φ 150×PEP φ 20 L=3.0m	箇所	T0707	32,260	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4112	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEP φ 150×PEP φ 25 L=2.0m	箇所	T0707	33,130	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4122	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEP φ 150×PEP φ 25 L=3.0m	箇所	T0707	33,650	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4322	給水管取出し配管工【週休制度補正 ：月単位(現場閉所)】 PEP φ 150×PEP φ 50 L=3.0m	箇所	T0707	47,790	労務費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4511	給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ 150×PEP φ 20 L=2.0m	箇所	T0707	63,760	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4512	給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ 150×PEP φ 20 L=2.0m	箇所	T0707	17,400	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4521	給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ 150×PEP φ 20 L=3.0m	箇所	T0707	63,760	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4522	給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ 150×PEP φ 20 L=3.0m	箇所	T0707	17,400	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4611	給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ 150×PEP φ 25 L=2.0m	箇所	T0707	73,860	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4612	給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ 150×PEP φ 25 L=2.0m	箇所	T0707	17,700	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4621	給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ 150×PEP φ 25 L=3.0m	箇所	T0707	73,860	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4622	給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ 150×PEP φ 25 L=3.0m	箇所	T0707	17,700	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4821	給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ 150×PEP φ 50 L=3.0m	箇所	T0707	157,980	管材費	全間接費対象	市独自公表単価
TJ4822	給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ 150×PEP φ 50 L=3.0m	箇所	T0707	45,740	資材単価	全間接費対象	市独自公表単価

登 録 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
Y000210000 -00005	生コンクリート 18-8-25(BB) 小型車割増、三浦半島割増	m <sup>3</sup>	T0707	24,300	資材単価	全間接費対象	県単
Y000210000 -00014	流動化処理土 一軸圧縮強度 200~500kN/m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	T0707	6,000	資材単価	全間接費対象	見積り
Y001100001 -00004	再生クラッシュヤーン RC-40	m <sup>3</sup>	T0707	1,370	資材単価	全間接費対象	県単
Y001102000 -00003	再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)、小型車 割増	t	T0707	13,900	資材単価	全間接費対象	県単
Y001102000 -00021	再生アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20)、小型車 割増	t	T0707	13,700	資材単価	全間接費対象	県単
ZKG1100030 -00001	改良土 20-0	m <sup>3</sup>	T0707	5,100	資材単価	全間接費対象	県単
ZKG1200020 -00002	改良土 40-0	m <sup>3</sup>	T0707	4,800	資材単価	全間接費対象	県単
ZKM1001040 -00006	防食テープ 0.4mm×50mm×10m	m	T0707	40	資材単価	全間接費対象	見積り
ZKM1001110 -00008	浸透防止スリーブ φ150	m	T0707	1,540	資材単価	全間接費対象	見積り
ZKM1001110 -00009	浸透防止スリーブ φ75	m	T0707	970	資材単価	全間接費対象	見積り
ZKM1001110 -00010	浸透防止スリーブ φ50	m	T0707	880	資材単価	全間接費対象	見積り
ZKM1001110 -00015	浸透防止スリーブ φ100	m	T0707	1,150	資材単価	全間接費対象	見積り
ZKM1001110 -00016	浸透防止スリーブ φ200	m	T0707	2,060	資材単価	全間接費対象	見積り

総 量 集 計 表 (参考) [労務費]

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			( R0101 )
普通作業員		人			( R0102 )
とび工		人			( R0106 )
溶接工		人			( R0113 )
運転手(特殊)		人			( R0114 )
運転手(一般)		人			( R0115 )
土木一般世話役		人			( R0125 )
配管工		人			( R0136 )
設備機械工		人			( R0301 )
技師 (A)		人			( R0403 )
技師 (B)		人			( R0404 )
技師 (C)		人			( R0405 )
交通誘導警備員B		人			( R0804 )
路面標示 (矢羽根) 溶融噴射式カラー舗装、設置間隔100m、密		箇所			( TJ0010 )
仮設配管工		式			( TJ0020 )
基準点測量外		式			( TJ0040 )
流動化処理土運搬 4tミキサ一車		台			( TJ0150 )
仮設配管運搬費 搬入・撤去		回			( TJ0200 )
給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEPφ50×PEPφ20 L=2.0m		箇所			( TJ1012 )
給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEPφ50×PEPφ20 L=3.0m		箇所			( TJ1022 )
給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEPφ50×PEPφ20 L=5.0m		箇所			( TJ1042 )
給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEPφ50×PEPφ25 L=2.0m		箇所			( TJ1112 )
給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEPφ50×PEPφ25 L=4.0m		箇所			( TJ1132 )
給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEPφ75×PEPφ20 L=2.0m		箇所			( TJ2012 )
給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEPφ75×PEPφ20 L=3.0m		箇所			( TJ2022 )
給水管取出し配管工【週休制度補正：月単位 PEPφ75×PEPφ25 L=2.0m		箇所			( TJ2112 )



総 量 集 計 表 (参考) [資材単価]

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
吊り金具 φ150用	4	個			( TJ0210 )
アンカーボルト M12	4	本			( TJ0220 )
全ネジボルト φ12mm L=1.5m	4	本			( TJ0230 )
ロケーティングワイヤー φ4.4mm	390.28	m			( TJ0240 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ50×PEP φ20 L=2.0m	3	箇所			( TJ1512 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ50×PEP φ20 L=3.0m	2	箇所			( TJ1522 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ50×PEP φ20 L=5.0m	1	箇所			( TJ1542 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ50×PEP φ25 L=2.0m	1	箇所			( TJ1612 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ50×PEP φ25 L=4.0m	1	箇所			( TJ1632 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ75×PEP φ20 L=2.0m	7	箇所			( TJ2512 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ75×PEP φ20 L=3.0m	1	箇所			( TJ2522 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ75×PEP φ25 L=2.0m	3	箇所			( TJ2612 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ75×PEP φ50 L=2.0m	1	箇所			( TJ2812 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ150×PEP φ20 L=2.0m	10	箇所			( TJ4512 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ150×PEP φ20 L=3.0m	25	箇所			( TJ4522 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ150×PEP φ25 L=2.0m	5	箇所			( TJ4612 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ150×PEP φ25 L=3.0m	2	箇所			( TJ4622 )
給水管取出し材料費 (管材料費以外) PEP φ150×PEP φ50 L=3.0m	2	箇所			( TJ4822 )
発生土確認処分料(市外) 民間処分	8.3	m <sup>3</sup>			( UZA100000102 )
仕切弁篭 H=390~490(座台付) 土被り<0.8	10	組			( UZS231010104 )
泥吐弁篭 H=390~490(座台付) 土被り<0.8	1	組			( UZS231010107 )
消火栓篭(円形) 本体H=580mm H=100+200+200+50+30	2	組			( UZS235010102 )
空気弁篭(円形) 本体H=580mm H=100+200+200+50+30	1	組			( UZS237010102 )
埋設シート W=15cm(ダブル アルタンシート)	6.6	m			( UZS257110101 )
埋設シート W=15cm×50m (シングル)	354.8	m			( UZS257110102 )
ポリビッド損料 φ150	278.7	m			( UZS257150104 )

総 量 集 計 表 (参考) [資材単価]

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
生コンクリート 18-8-25(BB) 00005 小型車割増、三浦半島割増	1.248	m3			( Y000210000 )
再生アスファルト混合物 00003 再生密粒度アスコン (13)、小型車割増	39.539	t			( Y001102000 )
再生アスファルト混合物 00021 再生粗粒度アスコン (20)、小型車割増	3.533	t			( Y001102000 )
再生クラッシャーレン RC-40	84.924	m3			( Z002122003 )
トラフィックベント 溶解型 3種1号 ビーズ 15~18 白	195.968	kg			( Z004350001 )
トラフィックベント 溶解型 3種1号 ビーズ 15~18 黄鉛・グリーン	26.106	kg			( Z004350009 )
ガラスビーズ 0.106~0.850mm	9.78	kg			( Z004352001 )
接着用プライマー 区画線用	9.78	kg			( Z004354001 )
軽油	1,828.885	L			( Z006702002 )
ガソリン レギュラー	31.813	L			( Z006704001 )
改良土 00001 20-0	129	m3			( ZKG1100030 )
改良土 00002 40-0	53.75	m3			( ZKG1200020 )
防食テープ 00006 0.4mm×50mm×10m	285.833	m			( ZKM1001040 )
浸透防止スリーブ 00008 φ150	374.484	m			( ZKM1001110 )
浸透防止スリーブ 00009 φ75	24.288	m			( ZKM1001110 )
浸透防止スリーブ 00010 φ50	83.556	m			( ZKM1001110 )
浸透防止スリーブ 00015 φ100	4.092	m			( ZKM1001110 )
浸透防止スリーブ 00016 φ200	6.468	m			( ZKM1001110 )
	1	式			



総 量 集 計 表 (参考) [管材費]

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
配水管保護層付ポリエチレン管：直管 φ150 (5m) 内管：JWWA K 144	3	本			( TJ0170 )
保護層付EFソケット φ150 内面：JWWA K 145	2	個			( TJ0180 )
急排空気弁 φ75 7.5k 内外面粉体塗装	1	基			( TJ0250 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ50×PEP φ20 L=2.0m	3	箇所			( TJ1511 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ50×PEP φ20 L=3.0m	2	箇所			( TJ1521 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ50×PEP φ20 L=5.0m	1	箇所			( TJ1541 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ50×PEP φ25 L=2.0m	1	箇所			( TJ1611 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ50×PEP φ25 L=4.0m	1	箇所			( TJ1631 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ75×PEP φ20 L=2.0m	7	箇所			( TJ2511 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ75×PEP φ20 L=3.0m	1	箇所			( TJ2521 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ75×PEP φ25 L=2.0m	3	箇所			( TJ2611 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ75×PEP φ50 L=2.0m	1	箇所			( TJ2811 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ150×PEP φ20 L=2.0m	10	箇所			( TJ4511 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ150×PEP φ20 L=3.0m	25	箇所			( TJ4521 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ150×PEP φ25 L=2.0m	5	箇所			( TJ4611 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ150×PEP φ25 L=3.0m	2	箇所			( TJ4621 )
給水管取出し材料費 (管材料費) PEP φ150×PEP φ50 L=3.0m	2	箇所			( TJ4821 )
ダクタイル鋳鉄管：直管(K形1種) φ150 内面モルタルライニング	1	本			( UZS211030003 )
ダクタイル鋳鉄管：直管(GX形1種) φ150 内面 <sup>ホ</sup> 樹脂粉体塗装	1	本			( UZS211050303 )
メカ帽(K形) φ75 内面粉体塗装(特押付)	1	個			( UZS213110114 )
メカ帽(K形) φ100 内面粉体塗装(特押付)	2	個			( UZS213110317 )
曲 管(K形) φ150×22° 1/2 内面粉体塗装	2	個			( UZS213110508 )
継ぎ輪(K形) φ150 内面粉体塗装	1	個			( UZS213110514 )
メカ帽(K形) φ150 内面粉体塗装(特押付)	5	個			( UZS213110520 )
継ぎ輪(GX形) φ75 内面粉体塗装	1	個			( UZS213150111 )
継ぎ輪(GX形) φ150 内面粉体塗装	2	個			( UZS213150515 )

総 量 集 計 表 (参考) [管材費]

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
両受短管 (GX形) φ 150 内面粉体塗装	2	個			( UZS213150517 )
押輪 (K形) φ 75 (コゝ輪、SA-T B・N含)	1	組			( UZS215030501 )
押輪 (K形) φ 100 (コゝ輪、SA-T B・N含)	2	組			( UZS215030502 )
押輪 (K形) φ 150 (コゝ輪、SA-T B・N含)	5	組			( UZS215030503 )
特殊押輪 (K形 耐震3DkN以上) φ 150 (コゝ輪、SUS-T B・N含)	5	組			( UZS215032103 )
ライナー (GX形) φ 75 内外面粉体塗装	1	個			( UZS215050101 )
ライナー (GX形) φ 150 内外面粉体塗装	1	個			( UZS215050103 )
接合セット (GX形) φ 150 内外面粉体塗装	4	個			( UZS215050303 )
切管ユニット (G-Link) φ 75 内外面粉体塗装	2	個			( UZS215052101 )
切管ユニット (G-Link) φ 150 内外面粉体塗装	4	個			( UZS215052103 )
切管用挿口リング (GX形) φ 75 (タッピンシ)	2	個			( UZS215052106 )
切管用挿口リング (GX形) φ 150 (タッピンシ)	5	個			( UZS215052108 )
RFハッキン+SUSボルト・ナット φ 75 (SUS304)	3	組			( UZS217050102 )
GFハッキン+SUSボルト・ナット φ 75 (SUS304)	3	組			( UZS217070101 )
耐震PEフットシール仕切弁 (PE挿口) φ 50 2種 7.5K 内外面粉体塗装	2	基			( UZS221070101 )
耐震PEフットシール仕切弁 (PE挿口) φ 75 2種 7.5K 内外面粉体塗装	3	基			( UZS221070102 )
耐震PEフットシール仕切弁 (PE挿口) φ 100 2種 7.5K 内外面粉体塗装	1	基			( UZS221070103 )
耐震PEフットシール仕切弁 (PE挿口) φ 150 2種 7.5K 内外面粉体塗装	4	基			( UZS221070104 )
耐震PEフットシール泥吐弁 (PE挿口) φ 75 2種 7.5K 内外面粉体塗装	1	基			( UZS221270102 )
補修弁 (ボールレハ式) φ 75 H150 7.5K 内外面粉体塗装	1	基			( UZS223010102 )
補修弁 (ボールレハ式) φ 75 H200 7.5K 内外面粉体塗装	2	基			( UZS223010103 )
地下式消火栓 (単口) φ 75 7.5K 内外面粉体塗装	2	基			( UZS227010101 )
直管 (HIVP) φ 50 (4m)	3	本			( UZS241010106 )
直管 (HIVP) φ 75 (4m)	1	本			( UZS241010107 )
エルボ (HI-TS) φ 50	9	個			( UZS243050106 )
エルボ (HI-TS) φ 75	2	個			( UZS243050107 )

総 量 集 計 表 (参考) [管材費]

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
バルブソケット(HI-TS) φ 50	6	個			( UZS243200101 )
配水用ホリェリン管:直管 φ 50(5m) JWWA K144	3	本			( UZS251010001 )
配水用ホリェリン管:直管 φ 75(5m) JWWA K144	4	本			( UZS251010002 )
配水用ホリェリン管:直管 φ 100(5m) JWWA K144	1	本			( UZS251010003 )
配水用ホリェリン管:直管 φ 150(5m) JWWA K144	16	本			( UZS251010004 )
配水用ホリェリン管:直管 φ 200(5m) PTC K03	1	本			( UZS251010005 )
E F受口付直管 φ 50(5m) JWWA K144	10	本			( UZS251030001 )
E F受口付直管 φ 150(5m) JWWA K144	37	本			( UZS251030004 )
E Fソケット φ 50 JWWA K145	5	個			( UZS251050001 )
E Fソケット φ 75 JWWA K145	8	個			( UZS251050002 )
E Fソケット φ 100 JWWA K145	3	個			( UZS251050003 )
E Fソケット φ 150 JWWA K145	24	個			( UZS251050004 )
E Fソケット φ 200 PTC K13	4	個			( UZS251050005 )
E F両受バンド φ 75×90° JWWA K145	2	個			( UZS251110102 )
E F両受バンド φ 75×45° JWWA K145	1	個			( UZS251110302 )
E F両受バンド φ 150×45° JWWA K145	5	個			( UZS251110304 )
E F両受バンド φ 50×22° 1/2 JWWA K145	1	個			( UZS251110501 )
E F両受バンド φ 100×22° 1/2 JWWA K145	1	個			( UZS251110503 )
E F両受バンド φ 150×22° 1/2 JWWA K145	4	個			( UZS251110504 )
E F両受バンド φ 50×11° 1/4 JWWA K145	1	個			( UZS251110701 )
E F両受バンド φ 150×11° 1/4 JWWA K145	2	個			( UZS251110704 )
E F両受Sバンド φ 150×H=600 JWWA K145	1	個			( UZS251130504 )
E F両受チーズ φ 150×φ 75 JWWA K145	5	個			( UZS251150007 )
E F両受チーズ φ 150×φ 100 JWWA K145	1	個			( UZS251150008 )
E F両受チーズ φ 150×φ 150 JWWA K145	1	個			( UZS251150009 )
E F両受チーズ φ 200×φ 200 PTC K13	1	個			( UZS251150013 )

総 量 集 計 表 (参考) [管材費]

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
E F キャップ φ 50 JWVA K145	2	個			( UZS251230001 )
E F キャップ φ 75 JWVA K145	2	個			( UZS251230002 )
E F 片受バンド φ 150×45° JWVA K145	5	個			( UZS251310304 )
E F 片受バンド φ 200×45° PTC K13	2	個			( UZS251310305 )
E F 片受バンド φ 50×11° 1/4 JWVA K145	1	個			( UZS251310701 )
E F 片受バンド φ 150×11° 1/4 JWVA K145	8	個			( UZS251310704 )
E F S 片受バンド φ 100×H=450 JWVA K145	1	個			( UZS251330303 )
E F 片受レデューサ φ 75×φ 50 JWVA K145	2	個			( UZS251390001 )
45° バンド(PE継手) φ 150 JWVA K145	2	個			( UZS251410304 )
S バンド(PE継手) φ 75×H=300 JWVA K145	1	個			( UZS251430102 )
レデューサ(PE継手) φ 200×φ 150 PTC K13	2	個			( UZS251450007 )
ダクタイル鋳鉄管用異種管継手 GX φ 75 内面粉体塗装	1	個			( UZS251610701 )
ダクタイル鋳鉄管用異種管継手 GX φ 150 内面粉体塗装	3	個			( UZS251610706 )
PE挿口付鋳鉄製T字管(GF形) φ 150×φ 75 内面粉体塗装	3	個			( UZS251650003 )
P C ジョイント φ 150 内外面粉体塗装	1	個			( UZS255210104 )
P V ジョイント φ 75 内外面粉体塗装	1	個			( UZS255230102 )
スリースバルブ 50A 125E BS-N	3	基			( UZS645010106 )
	1	式			

総 量 集 計 表 (参考) [機械器具損料 ]

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事用水中モータポンプ [普通型] 潜水ポンプ 口径200mm 全揚程10m		日			( L001100007 )
発動発電機 [ディーゼルエンジン駆動] 45kVA		日			( L001110010 )
ラフテレンクレーン [油圧伸縮ジブ型] 25t吊		日			( L001130006 )
タンバ及びドラム 質量 60～80kg		日			( L001180001 )
小型バックホウ (クローラ) [標準] 排出ガス対策型 (第2次基準) 山積0.13m <sup>3</sup>		供用日			( M000201034 )
バックホウ (クローラ) [標準] 排ガス型 (第2次) 山積0.28m <sup>3</sup>		時間			( M000202015 )
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2t積級		供用日			( M000301001 )
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4t積級		供用日			( M000301002 )
トラック [クレーン装置付] ベーストラック4～4.5t積 吊能力2.9t		時間			( M000302013 )
振動ローラ (舗装用) [ハットガイト式] 運転質量0.5～0.6t		供用日			( M000804001 )
振動コンパクタ [前進型] 機械質量40～60kg		供用日			( M000807001 )
エンジンカッター K-1200 φ150 00017		日			( MKM0000320 )
エンジンカッター K-1200 φ75 00024		日			( MKM0000505 )
パイプ切削切断機 150mm 00012		日			( MKM0000520 )
テストポンプ損料		式			( TJ0160 )
タイヤ損耗費 2～3t積級 良好 供用日		供用日			( Z010020025 )
タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日		供用日			( Z010020045 )
		式			





施工パッケージ単価分  
**総 量 集 計 表 (参考) [資材単価]**

単 価 名 称 / 規 格	数 量 (参考)	単 位	単 価	金 額	摘 要
流動化処理土 00014 一軸圧縮強度 200~500kN/m <sup>2</sup>	6.423	m <sup>3</sup>			( Y000210000 )
再生クラッシュラン 00004 RC-40	8.1	m <sup>3</sup>			( Y001100001 )
再生アスファルト混合物 00003 再生密粒度アスコン (13) 、小型車割増	113.067	t			( Y001102000 )
再生クラッシュラン RC-40	11.855	m <sup>3</sup>			( Z002122003 )
再生粒度調整碎石 RM-40	114.525	m <sup>3</sup>			( Z002125003 )
再生アスファルト混合物 再生粗粒度アスコン(20)	7.676	t			( Z004101002 )
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)	7.673	t			( Z004101004 )
改質アスファルト混合物 改質As 密粒 II型(20)DS3000	42.149	t			( Z004103005 )
再生アスファルト混合物(安定処理材) 再生瀝青安定処理材(40)	15.348	t			( Z004107001 )
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	1,227.477	L			( Z004130002 )
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用	169.987	L			( Z004130003 )
コンクリートカッター (プレート) 径22インチ	0.736	枚			( Z006540003 )
コンクリートカッター (プレート) 径14インチ	0.736	枚			( Z006540008 )
コンクリートカッター (プレート) 径18インチ	2.665	枚			( Z006540009 )
軽油	1,223.467	L			( Z006702002 )
ガソリン レギュラー	205.789	L			( Z006704001 )
	1	式			

施工パッケージ単価分  
 総量集計表(参考) [機械器具損料]

単価名称 / 規格	数量(参考)	単位	単価	金額	摘要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		日			(L001010012)
ロードローラ[マカダム] 運転質量10~12t		日			(L001050002)
タイヤローラ[普通型] 運転質量3~4t		日			(L001060001)
タイヤローラ[普通型] 運転質量13~14t		日			(L001060004)
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量3~4t		日			(L001070011)
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 2kVA		日			(L001110001)
アスファルトフィニッシャー [ホイール型]舗装幅1.4~3.0m		日			(L001210001)
小型バックホウ(クローラ)[標準] 排出ガス対策型(第2次基準) 山積0.13m3		供用日			(M000201034)
小型バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 超低騒音型 排ガス型(第3次) 山積0.09m3		供用日			(M000201100)
バックホウ(クローラ)[標準] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		供用日			(M000202015)
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		供用日			(M000301001)
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級		供用日			(M000301002)
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		供用日			(M000301005)
トラック[クレーン装置付] ベストラック2t積 吊能力2.9t		供用日			(M000302010)
モータグレーダ[土工用] 排出ガス対策(2014年規制)プレート幅3.1m		供用日			(M000701021)
振動ローラ(舗装用)[ハッドカイト式] 運転質量0.5~0.6t		供用日			(M000804001)
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg		供用日			(M000807001)
コンクリートポンプ車[トラック架装・フォーム式] 圧送能力 90~110m3/h		供用日			(M000903010)
コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735~850mm破砕力550~980kN		供用日			(M000907002)
路面清掃車[ブラシ・四輪式] ホップ容量 1.5m3		供用日			(M001101005)
路面切削機[ホイール式・廢材積込装置付] 排ガス型(第3次) 切削幅2.0m 深さ23cm		供用日			(M001131014)
コンクリートカッタ[ハキューム式・湿式] 超低騒音型 切削深30cm級プレート径φ75cm		供用日			(M001161011)
コンクリートカッタ[ハキューム式(超低騒音型)] 湿式 切削深20cm級プレート径φ56cm		供用日			(M001161013)
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38~40mm		供用日			(M002083002)
コンクリートカッタ(プレート) 径30インチ		枚			(Z006540005)
		式			

## 施 工 パ ッ ケ ー ジ 材 料 集 計 表

単価コード	単価名称	標準単価	材料率(%)	数量	材料分金額	条件情報
CB430510	舗装版切断			1,029.8		J01=アスファルト舗装版 / J02=15cm以下 / J05=全ての費用
CB430510	舗装版切断			320		J01=アスファルト舗装版 / J02=15cmを超え30cm以下 / J05=全ての費用
CB430310	舗装版破碎			89.1		J01=アスファルト舗装版 / J02=無し / J03=必要 / J04=15cmを超え35cm以下 / J06=有り / J07=全ての費用
CB210100	掘削			64.8		J01=土砂 / J02=上記以外(小規模) / J05=小規模(標準以外)
CB210110	土砂等運搬			64.8		J01=小規模 / J02=バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) / J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む) / J04=有り / J16=15.0km以下
CB224410	コンクリート削孔(電動ハンマドリル)			4		J01=30mm以上200mm未満
CB430310	舗装版破碎			171		J01=アスファルト舗装版 / J02=無し / J03=必要 / J04=15cm以下 / J06=有り / J07=全ての費用
CB227010	殻運搬			12		J01=舗装版破碎 / J02=機械(対策不要)厚15cm超)又は必要 / J03=有り / J06=12.0km以下 / J13=全ての費用
CB210030	床掘り			16		J01=土砂 / J02=平均施工幅1m以上2m未満 / J03=無し / J04=無し
CB210100	掘削			71		J01=土砂 / J02=上記以外(小規模) / J05=小規模(標準)
CB210110	土砂等運搬			16		J01=標準 / J02=バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) / J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む) / J04=有り / J10=12.0km以下
CB210110	土砂等運搬			71		J01=小規模 / J02=バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) / J03=土砂(岩塊・玉石混り土含む) / J04=有り / J14=12.0km以下
CB410030	下層路盤(車道・路肩部)			41		J01=200mm / J02=1層施工 / J03=再生クッションRC-40 / J04=全ての費用

## 施 工 パ ッ ケ ー ジ 材 料 集 計 表

単価コード	単価名称	標準単価	材料率(%)	数量	材料分金額	条件情報
CB410040	上層路盤(車道・路肩部)			370		J01=再生粒度調整碎石 RM-40 / J03=mm / J04=mm / J05=mm / J06=200 mm / J07=2層施工 / J09=全ての費用
CB410040	上層路盤(車道・路肩部)			61		J01=再生瀝青安定処理材(40) / J02=1.4m以上3.0m以下 / J03=mm / J04=mm / J05=100 mm / J06=mm / J08=プライムコート PK-3 / J09=全ての費用
CB410041	上層路盤(歩道部)			19.9		J01=200 mm / J02=2層施工 / J03=路盤材(各種) / J04=全ての費用
CB410041	上層路盤(歩道部)			24		J01=100 mm / J02=1層施工 / J03=路盤材(各種) / J04=全ての費用
CB410010	不陸整正			522		J01=有り / J02=28mm以上34mm未満 / J03=再生粒度調整碎石 RM-40 / J04=全ての費用
CB410010	不陸整正			36.5		J01=有り / J02=28mm以上34mm未満 / J03=再生クッション RC-40 / J04=全ての費用
CB410240	基層(車道・路肩部)			61		J01=1.4m以上3.0m以下 / J02=mm / J03=mm / J04=50 mm / J05=再生粗粒度アスコン(20) / J06=タックコート PK-4 / J07=全ての費用
CB410260	表層(車道・路肩部)			61		J01=1.4m以上3.0m以下 / J02=mm / J03=mm / J04=50 mm / J05=再生密粒度アスコン(13) / J06=無し / J07=全ての費用
CB430010	路面切削			335		J01=全面切削6cm以下(4000m <sup>2</sup> 以下) / J02=有り / J03=全ての費用
CB430020	殻運搬(路面切削)			16		J01=有り / J03=12.5km以下 / J04=全ての費用
CB410260	表層(車道・路肩部)			335		J01=1.4m以上3.0m以下 / J02=mm / J03=mm / J04=50 mm / J05=改質As密粒 II型(20)DS3000 / J06=タックコート PK-4 / J07=全ての費用
CB410261	表層(歩道部)			44		J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下) / J02=50 mm / J03=mm / J04=mm / J05=各種(2.20以上2.30t/m <sup>3</sup> 未満) / J06=プライムコート PK-3 / J07=全ての費用

## 施 工 パ ッ ケ ー ジ 材 料 集 計 表

単価コード	単価名称	標準単価	材料率(%)	数量	材料分金額	条件情報
CB410261	表層(歩道部)			36		J01=1.4m未満(仕上厚50mm以下) / J02=30 mm / J03=mm / J04=mm / J05=各種(2.20以上2.30t/m3未満) / J06=プライムコート PK-3 / J07=全ての費用
CB410260	表層(車道・路肩部)			834		J01=1.4m以上3.0m以下 / J02=mm / J03=mm / J04=50 mm / J05=各種(2.30以上2.40t/m3未満) / J06=プライムコート PK-3 / J07=全ての費用
CB240010	コンクリート			6		J01=無筋・鉄筋構造物 / J02=コンクリートポンプ車打設 / J03=各種 / J04=10m3以上100m3未満 / J05=養生無し / J06=延長無し / J13=全ての費用
CB430510	舗装版切断			49.5		J01=コンクリート舗装版 / J03=15cm以下 / J05=全ての費用
CB010420	現場発生品 及び支給品積 込・荷卸			1.27		J01=クレーン装置付2t積、吊能力2.9t
CB010410	現場発生品 及び支給品運搬			1.27		J01=クレーン装置付2t積、吊能力2.9t / J02=有り / J04=17.0km以下
合計						

市 独 自 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	備 考
UZA10000102	発生土確認処分料(市外) 民間処分	m3	T0707	9,000	[管]T処分費等 [資]資材単価
UZS211030003	ダクタイル鋳鉄管:直管(K形1種) φ 150 内面モルタルライニング	本	T0707	55,200	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS211050303	ダクタイル鋳鉄管:直管(GX形1種) φ 150 内面エポキシ樹脂粉体塗装	本	T0707	66,700	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS213110114	メカ帽(K形) φ 75 内面粉体塗装(特押付)	個	T0707	29,450	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS213110317	メカ帽(K形) φ 100 内面粉体塗装(特押付)	個	T0707	37,060	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS213110508	曲 管(K形) φ 150×22° 1/2 内面粉体塗装	個	T0707	31,780	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS213110514	継ぎ輪(K形) φ 150 内面粉体塗装	個	T0707	28,190	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS213110520	メカ帽(K形) φ 150 内面粉体塗装(特押付)	個	T0707	55,250	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS213150111	継ぎ輪(GX形) φ 75 内面粉体塗装	個	T0707	42,900	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS213150515	継ぎ輪(GX形) φ 150 内面粉体塗装	個	T0707	71,500	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS213150517	両受短管(GX形) φ 150 内面粉体塗装	個	T0707	52,200	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215030501	押輪 (K形) φ 75 (ゴム輪、SA-T B・N含)	組	T0707	7,240	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215030502	押輪 (K形) φ 100 (ゴム輪、SA-T B・N含)	組	T0707	8,990	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215030503	押輪 (K形) φ 150 (ゴム輪、SA-T B・N含)	組	T0707	13,600	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215032103	特殊押輪(K形 耐震3DkN以上) φ 150 (ゴム輪、SUS-T B・N含)	組	T0707	26,620	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215050101	ライナー (GX形) φ 75 内外面粉体塗装	個	T0707	3,610	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215050103	ライナー (GX形) φ 150 内外面粉体塗装	個	T0707	7,010	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215050303	接合セット (GX形) φ 150 内外面粉体塗装	個	T0707	6,120	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215052101	切管ユニット (G-Link) φ 75 内外面粉体塗装	個	T0707	16,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215052103	切管ユニット (G-Link) φ 150 内外面粉体塗装	個	T0707	22,100	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215052106	切管用挿りリング (GX形) φ 75 (タッピンネジ)	個	T0707	5,080	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS215052108	切管用挿りリング (GX形) φ 150 (タッピンネジ)	個	T0707	6,410	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS217050102	RFパッキン+SUSボルト・ナット φ 75 (SUS304)	組	T0707	6,260	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS217070101	GFパッキン+SUSボルト・ナット φ 75 (SUS304)	組	T0707	5,870	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS221070101	耐震PEフットシール仕切弁(PE挿口) φ 50 2種 7.5K 内外面粉体塗装	基	T0707	83,300	[管]0全間対象 [資]管材費

市 独 自 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	備 考
UZS221070102	耐震PEフットシル仕切弁 (PE挿口) φ 75 2種 7.5K 内外面粉体塗装	基	T0707	89,500	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS221070103	耐震PEフットシル仕切弁 (PE挿口) φ 100 2種 7.5K 内外面粉体塗装	基	T0707	111,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS221070104	耐震PEフットシル仕切弁 (PE挿口) φ 150 2種 7.5K 内外面粉体塗装	基	T0707	186,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS221270102	耐震PEフットシル泥吐弁 (PE挿口) φ 75 2種 7.5K 内外面粉体塗装	基	T0707	89,500	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS223010102	補修弁 (ホ-ルレハ-式) φ 75 H150 7.5K 内外面粉体塗装	基	T0707	62,100	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS223010103	補修弁 (ホ-ルレハ-式) φ 75 H200 7.5K 内外面粉体塗装	基	T0707	68,400	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS227010101	地下式消火栓 (単口) φ 75 7.5K 内外面粉体塗装	基	T0707	82,300	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS231010104	仕切弁筐 H=390~490 (座台付) 土被り<0.8	組	T0707	46,000	[管]0全間対象 [資]資材単価
UZS231010107	泥吐弁筐 H=390~490 (座台付) 土被り<0.8	組	T0707	46,000	[管]0全間対象 [資]資材単価
UZS235010102	消火栓筐 (円形) 本体H=580mm H=100+200+200+50+30	組	T0707	279,000	[管]0全間対象 [資]資材単価
UZS237010102	空気弁筐 (円形) 本体H=580mm H=100+200+200+50+30	組	T0707	279,000	[管]0全間対象 [資]資材単価
UZS241010106	直管 (HIVP) φ 50 (4m)	本	T0707	3,760	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS241010107	直管 (HIVP) φ 75 (4m)	本	T0707	7,350	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS243050106	エルボ (HI-TS) φ 50	個	T0707	411	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS243050107	エルボ (HI-TS) φ 75	個	T0707	1,100	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS243200101	バルブソケット (HI-TS) φ 50	個	T0707	586	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251010001	配水用ホ-レフレン管:直管 φ 50 (5m) JWWA K144	本	T0707	4,320	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251010002	配水用ホ-レフレン管:直管 φ 75 (5m) JWWA K144	本	T0707	8,920	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251010003	配水用ホ-レフレン管:直管 φ 100 (5m) JWWA K144	本	T0707	13,900	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251010004	配水用ホ-レフレン管:直管 φ 150 (5m) JWWA K144	本	T0707	25,200	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251010005	配水用ホ-レフレン管:直管 φ 200 (5m) PTC K03	本	T0707	44,200	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251030001	E F 受口付直管 φ 50 (5m) JWWA K144	本	T0707	6,620	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251030004	E F 受口付直管 φ 150 (5m) JWWA K144	本	T0707	38,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251050001	E F ソケット φ 50 JWWA K145	個	T0707	2,010	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251050002	E F ソケット φ 75 JWWA K145	個	T0707	3,350	[管]0全間対象 [資]管材費

市 独 自 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	備 考
UZS251050003	E F ソケット φ100 JWWA K145	個	T0707	5,650	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251050004	E F ソケット φ150 JWWA K145	個	T0707	11,200	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251050005	E F ソケット φ200 PTC K13	個	T0707	23,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251110102	E F 両受バンド φ75×90° JWWA K145	個	T0707	14,400	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251110302	E F 両受バンド φ75×45° JWWA K145	個	T0707	13,400	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251110304	E F 両受バンド φ150×45° JWWA K145	個	T0707	45,400	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251110501	E F 両受バンド φ50×22° 1/2 JWWA K145	個	T0707	9,250	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251110503	E F 両受バンド φ100×22° 1/2 JWWA K145	個	T0707	20,200	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251110504	E F 両受バンド φ150×22° 1/2 JWWA K145	個	T0707	39,400	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251110701	E F 両受バンド φ50×11° 1/4 JWWA K145	個	T0707	8,870	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251110704	E F 両受バンド φ150×11° 1/4 JWWA K145	個	T0707	38,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251130504	E F 両受Sバンド φ150×H=600 JWWA K145	個	T0707	63,300	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251150007	E F 両受チーズ φ150×φ75 JWWA K145	個	T0707	73,700	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251150008	E F 両受チーズ φ150×φ100 JWWA K145	個	T0707	74,900	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251150009	E F 両受チーズ φ150×φ150 JWWA K145	個	T0707	76,400	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251150013	E F 両受チーズ φ200×φ200 PTC K13	個	T0707	170,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251230001	E F キャップ φ50 JWWA K145	個	T0707	5,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251230002	E F キャップ φ75 JWWA K145	個	T0707	8,540	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251310304	E F 片受バンド φ150×45° JWWA K145	個	T0707	34,700	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251310305	E F 片受バンド φ200×45° PTC K13	個	T0707	70,000	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251310701	E F 片受バンド φ50×11° 1/4 JWWA K145	個	T0707	6,760	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251310704	E F 片受バンド φ150×11° 1/4 JWWA K145	個	T0707	27,200	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251330303	E F S片受バンド φ100×H=450 JWWA K145	個	T0707	25,100	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251390001	E F 片受レデューサ φ75×φ50 JWWA K145	個	T0707	9,280	[管]0全間対象 [資]管材費
UZS251410304	45° バンド(PE継手) φ150 JWWA K145	個	T0707	38,270	[管]0全間対象 [資]管材費



令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書

補助対象：配水管布設替工事

補助対象：配水管布設替工事 設計条件

1) 開削箇所											
①掘削延長1 φ150 As20cm, 0.13m3BH	管延長 32.69	舗装構成① As 0.20 m	床付深① 1.38 m	床堀① 0.78 m	路盤材堀① 0.40 m	サンドクッション厚① 0.48 m	発生土① 0.05 m	改良土厚① 0.25 m	砕石厚① 0.50 m	仮復旧厚① 0.10 m	床堀延長① 32.69 m
②掘削延長2 φ150 As3cm, 0.13m3BH	管延長 19.72	舗装構成② As 0.03 m	床付深② 1.38 m	床堀② 1.25 m	路盤材堀② 0.10 m	サンドクッション厚② 0.48 m	発生土② 0.50 m	改良土厚② 0.27 m	砕石厚② 0.10 m	仮復旧厚② 0.03 m	床堀延長② 19.72 m
③掘削延長3 φ150 As5cm, 0.13m3BH	管延長 19.31	舗装構成③ As 0.05 m	床付深③ 1.38 m	床堀③ 1.13 m	路盤材堀③ 0.20 m	サンドクッション厚③ 0.48 m	発生土③ 0.50 m	改良土厚③ 0.15 m	砕石厚③ 0.20 m	仮復旧厚③ 0.05 m	床堀延長③ 19.31 m
④掘削延長4 φ150 As5cm, 0.13m3BH	管延長 余掘 39.24 + 0.25	舗装構成④ As 0.05 m	床付深④ 0.88 m	床堀④ 0.63 m	路盤材堀④ 0.20 m	サンドクッション厚④ 0.48 m		改良土厚④ 0.15 m	砕石厚④ 0.20 m	仮復旧厚④ 0.05 m	床堀延長④ 39.49 m
⑤再掘削1 As10cm, 0.13m3BH	箇所数 = 2 再掘削延長 = 1.20	舗装構成⑤ As 0.10 m	床付深⑤ 1.33 m	床堀⑤ 0.73 m	路盤材堀⑤ 0.50 m	サンドクッション厚⑤ 0.48 m		改良土厚⑤ 0.25 m	砕石厚⑤ 0.50 m	仮復旧厚⑤ 0.10 m	床堀延長⑤ 2.40 m
⑥再掘削2 As3cm, 0.13m3BH	箇所数 = 1 再掘削延長 = 1.20	舗装構成⑥ As 0.03 m	床付深⑥ 0.88 m	床堀⑥ 0.75 m	路盤材堀⑥ 0.10 m	サンドクッション厚⑥ 0.48 m		改良土厚⑥ 0.27 m	砕石厚⑥ 0.10 m	仮復旧厚⑥ 0.03 m	床堀延長⑥ 1.20 m
⑦再掘削3 As5cm, 0.13m3BH	箇所数 = 1 再掘削延長 = 1.20	舗装構成⑦ As 0.05 m	床付深⑦ 0.88 m	床堀⑦ 0.63 m	路盤材堀⑦ 0.20 m	サンドクッション厚⑦ 0.48 m		改良土厚⑦ 0.15 m	砕石厚⑦ 0.20 m	仮復旧厚⑦ 0.05 m	床堀延長⑦ 1.00 m
⑧再掘削4 As5cm, 0.13m3BH	箇所数 = 2 再掘削延長 = 1.20	舗装構成⑧ As 0.05 m	床付深⑧ 0.88 m	床堀⑧ 0.63 m	路盤材堀⑧ 0.20 m	サンドクッション厚⑧ 0.48 m		改良土厚⑧ 0.15 m	砕石厚⑧ 0.20 m	仮復旧厚⑧ 0.05 m	床堀延長⑧ 2.40 m
① 掘削延長① 県道車道部 (As20cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				32.69	*	0.50	=	16.35	m <sup>2</sup>		
② 掘削延長② 県道歩道標準部 (As3cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				19.72	*	0.50	=	9.86	m <sup>2</sup>		
③ 掘削延長③ 県道歩道切下部 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				19.31	*	0.50	=	9.66	m <sup>2</sup>		
④ 掘削延長④ 市道車道部 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				39.49	*	0.50	=	19.75	m <sup>2</sup>		
⑤ 再掘削面積 (As10cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				2.40	*	0.50	=	1.20	m <sup>2</sup>		
⑥ 再掘削面積 (As3cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				1.20	*	0.50	=	0.60	m <sup>2</sup>		
⑦ 再掘削面積 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				1.20	*	0.50	=	0.60	m <sup>2</sup>		
⑧ 再掘削面積 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				1.00	*	0.50	=	0.50	m <sup>2</sup>		
⑨ 管体積		0.09	*	0.09	*	3.14	*	110.96	=	2.82	m <sup>3</sup>
※再掘削箇所数 (掘削延長①)	=	32.69	/	15	-	1	=	1.18	≒	2	箇所
※再掘削箇所数 (掘削延長②)	=	19.72	/	15	-	1	=	0.31	≒	1	箇所
※再掘削箇所数 (掘削延長③)	=	19.31	/	15	-	1	=	0.29	≒	1	箇所
※再掘削箇所数 (掘削延長④)	=	39.49	/	15	-	1	=	1.63	≒	2	箇所

1. 舗装版切断		7スファルト舗装版 t=15cm以下			
床堀延長②	本数	横方向	本数		
t=3cm L1= 19.72	* 2	+ 0.50	* 2	=	40.44
床堀延長③	床堀延長④	本数	横方向	本数	
t=5cm L2= (19.31 + 39.49)	* 2	+ 0.50	* 2	=	118.60
L1	L2				
L= 40.44	+ 118.60			=	159.04
					159.04 ≒ 159 m

2. 舗装版切断		7スファルト舗装版 t=15cm~30cm以下			
床堀延長①	本数	横方向	本数		
t=20cm L1= 32.69	* 2	+ 0.50	* 2	=	66.38
					66.38 ≒ 66 m

3. 舗装版切断濁水処理費		7スファルト舗装版			
舗装版切断濁水発生量	2. 舗装版切断より				
t=20cm V1= 0.023	* 0.20	* 66.38		=	0.305
舗装版切断濁水発生量	1. 舗装版切断より				
t=3cm V2= 0.023	* 0.03	* 40.44		=	0.028
舗装版切断濁水発生量	1. 舗装版切断より				
t=5cm V3= 0.023	* 0.05	* 118.60		=	0.136
V1	V2	V3			
V= 0.305	+ 0.028	+ 0.136		=	0.469 m <sup>3</sup>

4. 舗装版切断濁水運搬費		ダンブトラック2t積級			
3. 濁水処理費より					
0.469	+ 1.40	/	2.00	=	0.33
					0.33 ≒ 1 回

5. 舗装版取壊し積込 (小型パツク)		As 0cm超え10cm以下 山積0.13m <sup>3</sup>			
②	③	④			
A= 9.86	+ 9.66	+ 19.75		=	39.27
					39.27 ≒ 39 m <sup>2</sup>

6. 舗装版破砕積込 (小規模土工)		As 20cm 山積0.13m <sup>3</sup>			
①					
A= 16.35				=	16.35
					16.35 ≒ 16 m <sup>2</sup>

7. ダンプトラック(2t積)As塊・Co塊運搬		As塊 山積0.13m <sup>3</sup> BH 11.2km DID区間有									
A=	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	16.35	9.86	0.03	9.66	0.05	19.75	0.05	1.20	0.10		
	*	0.20	+	0.03	+	0.05	+	0.05	+	0.10	
		⑥	⑦	⑧	⑨						
		0.60	0.03	0.60	0.05	0.50	0.05				
		+	*	+	*	+	*				
											= 5.23
											5.23 ÷ = 5.2 m <sup>3</sup>
8. 廃材処理料（東部地区）		As殻									
7. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬より											
V=	5.23										= 5.23
											5.23 ÷ = 5.2 m <sup>3</sup>
9. 掘削		路盤材等 0.13m <sup>3</sup> BH									
V=	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	16.35	9.86	9.66	19.75	1.20	0.40	0.10	0.20	0.20	0.50	
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
		⑥	⑦	⑧	⑨						
		0.60	0.10	0.60	0.20	0.50	0.20				
		+	*	+	*	+	*				
											= 14.29
											14.29 ÷ = 14 m <sup>3</sup>
10. 土砂等運搬		0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有									
上記9. 掘削より											
V=	14.29										= 14.29
											14.29 ÷ = 14 m <sup>3</sup>
11. 廃材処理料（東部地区）		路盤材（上層・下層）									
上記9. 掘削より											
V=	14.29										= 14.29
											14.29 ÷ = 14 m <sup>3</sup>
12. 管路土工（小型バックホウ）		0.13m <sup>3</sup> BH									
V=	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	16.35	9.86	9.66	19.75	1.20	0.78	1.25	1.13	0.63	0.73	
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
		⑥	⑦	⑧	⑨						
		0.60	0.75	0.60	0.63	0.50	0.63				
		+	*	+	*	+	*				
											= 50.46
											50.46 ÷ = 50 m <sup>3</sup>
13. 管路埋戻（小型バックホウ）		サンドクッション、改良土20-0 0.13m <sup>3</sup> BH									
V=	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	16.35	9.86	9.66	19.75	1.20	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
		⑥	⑦	⑧	⑨						
		0.60	0.48	0.60	0.48	0.50	0.48	2.82			
		+	*	+	*	+	*	-			
											= 25.27
											25.27 ÷ = 25 m <sup>3</sup>
14. 管路埋戻（小型バックホウ）		改良土40-0 0.13m <sup>3</sup> BH									
V=	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	16.35	9.86	9.66	19.75	1.20	0.25	0.27	0.15	0.15	0.25	
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
		⑥	⑦	⑧	⑨						
		0.60	0.27	0.60	0.15	0.50	0.15				
		+	*	+	*	+	*				
											= 11.79
											11.79 ÷ = 11 m <sup>3</sup>
15. 管路埋戻（小型バックホウ）		再生砕石 0.13m <sup>3</sup> BH									
V=	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	16.35	9.86	9.66	19.75	1.20	0.50	0.10	0.20	0.20	0.50	
	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
		⑥	⑦	⑧	⑨						
		0.60	0.10	0.60	0.20	0.50	0.20				
		+	*	+	*	+	*				
											= 15.92
											15.92 ÷ = 15 m <sup>3</sup>
16. 管路埋戻（小型バックホウ）		発生土 0.13m <sup>3</sup> BH									
V=	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
	16.35	9.86	9.66	19.75	1.20	0.05	0.50	0.50			
	*	*	*	*	*	*	*	*			
		⑥	⑦	⑧	⑨						
		0.60	0.10	0.60	0.20	0.50	0.20				
		+	*	+	*	+	*				
											= 10.58
											10.58 ÷ = 10 m <sup>3</sup>



令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書

補助対象：試掘工

補助対象：試掘工 設計条件

1) 開削箇所

掘削延長①	延長	箇所	舗装構成①	床付深①	床掘①	路盤材掘①	発生土①	砕石厚①	仮復旧厚①	床掘延長①
As20cm, 0.13m3BH	2.00	* 5.00	As 0.20 m	1.20 m	0.60 m	0.40 m	0.60 m	0.50 m	0.10 m	10.00 m
掘削延長②	延長	箇所	舗装構成②	床付深②	床掘②	路盤材掘②	発生土②	砕石厚②	仮復旧厚②	床掘延長②
As5cm, 0.13m3BH	1.00	* 4.00	As 0.05 m	1.20 m	0.95 m	0.20 m	0.95 m	0.20 m	0.05 m	4.00 m

① 掘削延長① 県道車道部 (As20cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)	10.00	*	0.50	=	5.00 m <sup>2</sup>
② 掘削延長② 市道車道部 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)	4.00	*	0.50	=	2.00 m <sup>2</sup>

1. 舗装版切断

アスファルト舗装版 t=15cm以下

床掘延長②	本数	本	箇所	結果
t=5cm L= 4.00	* 2	+ 0.50	* 2.00 * 4.00	= 12.00
				12.00 ÷ 12 m

2. 舗装版切断

アスファルト舗装版 t=15cm~30cm以下

床掘延長①	本数	本	箇所	結果
t=20cm L1= 10.00	* 2	+ 0.50	* 2.00 * 5.00	= 25.00
				25.00 ÷ 25 m

3. 舗装版切断濁水処理費

アスファルト舗装版

t=20cm	舗装版切断濁水発生量 V1= 0.023 * 0.20	2. 舗装版切断より * 25.00	= 0.115
t=5cm	舗装版切断濁水発生量 V2= 0.023 * 0.05	1. 舗装版切断より * 12.00	= 0.014
V= 0.115 + 0.014			= 0.129
			0.129 = 0.129 m <sup>3</sup>

4. 舗装版取壊し積込 (小型パック材)

As 0cm超え10cm以下 山積0.13m<sup>3</sup>

A= 2.00	= 2.00
2.00 ÷ 2.0 m <sup>2</sup>	

5. 舗装版破碎積込 (小型パック材)

As 20cm 山積0.13m<sup>3</sup>

A= 5.00	= 5.00
5.00 ÷ 5.0 m <sup>2</sup>	

6. ダンプトラック(2t積)As塊・Co塊運搬

As塊 山積0.13m3BH 11.2km DID区間有

①	厚さ	②	厚さ	結果
A= 5.00	* 0.20	+ 2.00	* 0.05	= 1.10
				1.10 ÷ 1.1 m <sup>3</sup>

7. 廃材処理料 (東部地区)

As殻

5. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬より

1.10	= 1.10
1.10 ÷ 1.1 m <sup>3</sup>	

8. 掘削

路盤材等 0.13m<sup>3</sup>BH

①	路盤材掘①	②	路盤材掘②	結果
V= 5.00	* 0.40	+ 2.00	* 0.20	= 2.40
				2.40 ÷ 2.4 m <sup>3</sup>

9. 土砂等運搬

0.13m<sup>3</sup>BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有

上記8. 掘削より

V= 2.40	= 2.40
2.40 ÷ 2.4 m <sup>3</sup>	

10. 廃材処理料 (東部地区)

路盤材 (上層・下層)

上記8. 掘削より

V= 2.40	= 2.40
2.40 ÷ 2.4 m <sup>3</sup>	



令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書 補助対象：仮設工 土工事

補助対象：仮設工 土工事 設計条件

1) 開削箇所											
掘削延長①φ150	管延長	余掘	舗装構成①	床付深①	床掘①	路盤材掘①	サドクッション厚①	改良土厚①	砕石厚①	仮復旧厚①	床掘延長①
As20cm, 0.13m3BH	69.15	+ 0.75	As 0.20 m	0.35 m	0.00 m	0.15 m	0.00 m	0.10 m	0.15 m	0.10 m	69.90 m
① 掘削延長① 県道車道部 (As20cm, 0.13m3BH)						69.90 * 0.50 = 34.95 m <sup>2</sup>					

<b>1. 舗装版切断</b>		アスファルト舗装版 t=15cm~30cm以下										
床掘延長①												
t=20cm	L=	69.90	*	2								= 139.80
											139.80 ÷	139 m
<b>2. 舗装版切断濁水処理費</b>		アスファルト舗装版										
舗装版切断濁水発生量 Lより												
t=20cm	V=	0.023	*	0.20	*	139.80						= 0.643 m <sup>3</sup>
<b>3. 舗装版切断濁水運搬費</b>		ダンプトラック2t積級										
2. 濁水処理費より												
		0.643	*	1.40	/	2.00						= 0.45
											0.45 ÷	1 回
<b>4. 舗装版破砕積込 (小規模土工)</b>		As 20cm 山積0.13m <sup>3</sup>										
①												
		A=	34.95									= 34.95
											34.95 ÷	34 m <sup>2</sup>
<b>5. ダンプトラック(2t積)As塊・Co塊運搬</b>		As塊 山積0.13m3BH 11.2km DID区間有										
① 厚さ												
		A=	34.95	*	0.20						= 6.99	
											6.99 ÷	6.9 m <sup>3</sup>
<b>6. 廃材処理料 (東部地区)</b>		As殻										
5. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬より												
		6.99										= 6.99
											6.99 ÷	6.9 m <sup>3</sup>
<b>7. 掘削</b>		路盤材等 0.13m <sup>3</sup> BH										
① 路盤材掘①												
		V=	34.95	*	0.15						= 5.24	
											5.24 ÷	5.2 m <sup>3</sup>
<b>8. 土砂等運搬</b>		0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有										
上記7. 掘削より												
		V=	5.24									= 5.24
											5.24 ÷	5.2 m <sup>3</sup>
<b>9. 廃材処理料 (東部地区)</b>		路盤材 (上層・下層)										
上記7. 掘削より												
		V=	5.24									= 5.24
											5.24 ÷	5.2 m <sup>3</sup>
<b>10. 管路埋戻 (小型バックホウ)</b>		再生砕石 0.13m <sup>3</sup> BH										
① 砕石厚①												
		V=	34.95	*	0.15						= 5.24	
											5.24 ÷	5.2 m <sup>3</sup>
<b>11. アスファルト舗装工 (人力)</b>		再生密粒度(13) t=5cm										
①												
		A=	34.95									= 34.95
											34.95 ÷	34 m <sup>2</sup>

12. アスファルト舗装工（人力） 再生密粒度(13) t=5cm

①  
A = 34.95 = 34.95

34.95 ÷ 34 m<sup>2</sup>

補助対象：舗装面積集計表

1) . アスファルト舗装工 県道車道部 表層：密粒度改質Ⅱ 13mm t=5cm

CAD求積  
A= 335.46 = 335.46 m<sup>2</sup>

2) . アスファルト舗装工 県道歩道切下部 表層：再生密粒度13mm t=5cm

CAD求積  
A= 32.40 = 32.40 m<sup>2</sup>

3) . アスファルト舗装工 県道歩道標準部 表層：再生密粒度13mm t=3cm

CAD求積  
A= 36.66 = 36.66 m<sup>2</sup>

4) . アスファルト舗装工 市道車道部 表層：再生密粒度13mm t=5cm

CAD求積  
A= 102.65 = 102.65 m<sup>2</sup>

5) . アスファルト舗装工 県道車道部 基層：再生粗粒度 20mm t=5cm

CAD求積  
A= 61.69 = 61.69 m<sup>2</sup>

6) . 上層路盤工 県道車道部 再生瀝青安定処理40mm t=10cm

CAD求積  
A= 61.69 = 61.69 m<sup>2</sup>

7) . 上層路盤工 県道車道部 再生粒度調整碎石RM-40 t=20cm

CAD求積  
A= 41.70 = 41.70 m<sup>2</sup>

8) . 下層路盤工 県道車道部 再生碎石RC-40 t=20cm

CAD求積  
A= 41.70 = 41.70 m<sup>2</sup>

9) . 上層路盤工 県道歩道切下部 再生碎石RC-40 t=20cm

CAD求積  
A= 11.39 = 11.39 m<sup>2</sup>

10) . 上層路盤工 県道歩道標準部 再生碎石RC-40 t=10cm

CAD求積  
A= 24.23 = 24.23 m<sup>2</sup>

11) . 上層路盤工 市道車道部 再生粒度調整碎石RM-40 t=20cm

CAD求積  
A= 36.41 = 36.41 m<sup>2</sup>

1) アスファルト舗装工 県道車道部 表層：密粒度改質Ⅱ型 13mm t=5cm		
①As舗装面積	車道 幅員1.5m以上3.0m未満	= 335.46 m <sup>2</sup>
CAD求積		
2) アスファルト舗装工 県道歩道切下部 表層：再生密粒度13mm t=5cm		
②As舗装面積	歩道 幅員1.4m未満	= 32.40 m <sup>2</sup>
CAD求積		
3) アスファルト舗装工 県道歩道標準部 表層：再生密粒度13mm t=3cm		
③As舗装面積	歩道 幅員1.4m未満	= 36.66 m <sup>2</sup>
CAD求積		
4) アスファルト舗装工 市道車道部 表層：再生密粒度13mm t=5cm		
④As舗装面積	車道 幅員1.5m以上3.0m未満	= 102.65 m <sup>2</sup>
CAD求積		
5) アスファルト舗装工 県道車道部 基層：再生粗粒度20mm t=5cm		
⑤As舗装面積	車道 幅員1.5m以上3.0m未満	= 61.69 m <sup>2</sup>
CAD求積		
6) 上層路盤工 県道車道部 再生瀝青安定処理40mm t=10cm		
⑥上層路盤面積	1層施工 (1層t=10cm)	= 61.69 m <sup>2</sup>
CAD求積		
7) 上層路盤工 県道車道部 再生粒度調整碎石RM-40 t=20cm		
⑦上層路盤面積	2層施工 (1層t=10cm)	= 41.70 m <sup>2</sup>
CAD求積		
8) 下層路盤工 県道車道部 再生碎石RC-40 t=20cm		
⑧上層路盤面積	1層施工 (1層t=20cm)	= 41.70 m <sup>2</sup>
CAD求積		
9) 上層路盤工 県道歩道切下部 再生碎石RC-40 t=20cm		
⑨上層路盤面積	2層施工 (1層t=10cm)	= 11.39 m <sup>2</sup>
CAD求積		
10) 上層路盤工 県道歩道標準部 再生碎石RC-40 t=10cm		
⑩上層路盤面積	1層施工 (1層t=10cm)	= 24.23 m <sup>2</sup>
CAD求積		
11) 上層路盤工 市道車道部 再生粒度調整碎石RM-40 t=20cm		
⑪上層路盤面積	2層施工 (1層t=10cm)	= 36.41 m <sup>2</sup>
CAD求積		
<b>1. 舗装版切断</b> アスファルト舗装版 t=15cm以下		
CAD延長		
t=3cm	L1= 3.62	= 3.62
CAD延長		
t=5cm	L2= 3.58	= 3.58
L1 L2		
L= 3.62 + 3.58		= 7.20
		7.20 ≒ 7.2 m
<b>2. 舗装版切断</b> アスファルト舗装版 t=15~30cm以下		
CAD延長		
t=20cm	L= 60.62	= 60.62
		60.62 ≒ 60 m
<b>3. 舗装版切断濁水処理費</b> アスファルト舗装版		
舗装版切断濁水発生量 Lより 舗装版切断濁水発生量 L1より 舗装版切断濁水発生量 L2より		
t=20~30cm	V= 0.023 * 0.20 * 60.62 + 0.023 * 0.03 * 3.62 + 0.023 * 0.05 * 3.58	= 0.285
		= 0.285 m <sup>3</sup>
<b>4. 舗装版切断濁水運搬費</b> ダンプトラック2t積級		
3. 舗装版切断濁水処理費より		
0.285 * 1.40 / 2		= 0.20
		0.20 ≒ 1 回

5. 舗装版破砕工	As舗装版15cm以下
$A = 32.40 + 36.66 + 102.65$	= 171.71
	171.71 ÷ 171 m <sup>2</sup>
6. 舗装版破砕工	As舗装版15cm～30cm以下
$A = 61.69$	= 61.69
	61.69 ÷ 61 m <sup>2</sup>
7. 殻運搬	舗装版15cm以上 10t車 11.2km DID区間有
$V = 61.69 * 0.20$	= 12.34
	12.34 ÷ 12 m <sup>3</sup>
8. 殻運搬	舗装版15cm以下 4t車 11.2km DID区間有
$V = 32.40 * 0.05 + 36.66 * 0.03 + 102.65 * 0.05$	= 7.85
	7.85 ÷ 7.8 m <sup>3</sup>
9. 廃材処理料（東部地区）	As殻
7. 殻運搬、8 殻運搬より $V = 12.34 + 7.85$	= 20.19
	20.19 ÷ 20 m <sup>3</sup>
10. 床掘り	路盤材等 0.45m <sup>3</sup> BH
路盤厚 ⑦ 路盤厚 ⑧ $V = 0.20 * 41.70 + 0.20 * 41.70$	= 16.68
	16.68 ÷ 16 m <sup>3</sup>
11. 掘削	路盤材等 0.28m <sup>3</sup> BH
路盤厚 ⑨ 路盤厚 ⑩ 路盤厚 ⑪ $V = 0.20 * 11.39 + 0.10 * 24.23 + 0.20 * 36.41$	= 11.98
	11.98 ÷ 11 m <sup>3</sup>
12. 土砂等運搬	0.45m <sup>3</sup> BH積込 10t車 路盤材等 11.2km DID区間有
上記10. 床掘りより $V = 16.68$	= 16.68
	16.68 ÷ 16 m <sup>3</sup>
13. 土砂等運搬	0.28m <sup>3</sup> BH積込 4t車 路盤材等 11.2km DID区間有
上記11. 掘削より $V = 11.98$	= 11.98
	11.98 ÷ 11 m <sup>3</sup>
14. 廃材処理料（東部地区）	路盤材（上層・下層）
上記12. 土砂等運搬、13. 土砂等運搬より $V = 16.68 + 11.98$	= 28.66
	28.66 ÷ 28 m <sup>3</sup>
15. 下層路盤（県道車道部）	再生砕石 RC-40 t=20cm 1層施工
⑧ $V = 41.70$	= 41.70
	41.70 ÷ 41 m <sup>2</sup>
16. 上層路盤（県道車道部）	再生粒度調整砕石 RM-40 t=20cm 2層施工
⑦ $V = 41.70$	= 41.70
	41.70 ÷ 41 m <sup>2</sup>

17. 上層路盤（県道車道部）	再生瀝青安定処理 40mm t=10cm 1層施工 プライムコート
⑥	
V= 61.69	= 61.69
	61.69 ÷ 61 m <sup>2</sup>
18. 上層路盤（県道歩道切下部）	再生碎石 RC-40 t=20cm 2層施工
⑨	
V= 11.39	= 11.39
	11.39 ÷ 11 m <sup>2</sup>
19. 上層路盤（県道歩道標準部）	再生碎石 RC-40 t=10cm 1層施工
⑩	
V= 24.23	= 24.23
	24.23 ÷ 24 m <sup>2</sup>
20. 上層路盤（市道車道部）	再生粒度調整碎石 RM-40 t=20cm 2層施工
⑪	
V= 36.41	= 36.41
	36.41 ÷ 36 m <sup>2</sup>
21. 不陸整正工（県道車道部）	補足厚3cm RM-40
⑥ ⑦	
A= 61.69 - 41.70	= 19.99
	19.99 ÷ 19 m <sup>2</sup>
22. 不陸整正工（県道歩道部）	補足厚3cm RC-40
② ③ ⑨ ⑩	
A= (32.40 + 36.66) - (11.39 + 24.23)	= 33.44
	33.44 ÷ 33 m <sup>2</sup>
23. 不陸整正工（市道車道部）	補足厚3cm RM-40
④ ⑪	
A= 102.65 - 36.41	= 66.24
	66.24 ÷ 66 m <sup>2</sup>
24. 基層（車道・路肩部）	再生粗粒度20mm t=5cm 1.5m以上3.0m未満 タックコート
⑤	
V= 61.69	= 61.69
	61.69 ÷ 61 m <sup>2</sup>
25. 表層（車道・路肩部）	再生密粒度13mm t=5cm 1.5m以上3.0m未満 乳剤なし
⑤	
V= 61.69	= 61.69
	61.69 ÷ 61 m <sup>2</sup>
26. 路面切削	全面切削6cm以下（4000m <sup>2</sup> 以下）
①	
V= 335.46	= 335.46
	335.46 ÷ 335 m <sup>2</sup>
27. 殻運搬（路面切削）	10t車 11.2km DID区間有
① 高さ	
V= 335.46 * 0.05	= 16.77
	16.77 ÷ 16 m <sup>3</sup>
28. 廃材処理料（東部地区）	As殻
24. 殻運搬より	
V= 16.77	= 16.77
	16.77 ÷ 16 m <sup>3</sup>



令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書

補助対象：使用材料一覧表

名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	備 考
【配水管布設替工事】				
直 管 ： 保 護 層 付 P E P 直 管	φ150×5,000	3	本	内管 JWWA K144 PE100 SDR11
直 管 ： E F 片 受 直 管	φ150×5,000	11	本	JWWA K144 PE100 SDR11
直 管 ： P E P 直 管	φ200×5,000	1	本	PTC K03 PE100 SDR11
直 管 ： P E P 直 管	φ150×5,000	8	本	JWWA K144 PE100 SDR11
直 管 ： P E P 直 管	φ100×5,000	1	本	JWWA K144 PE100 SDR11
直 管 ： P E P 直 管	φ75×5,000	1	本	JWWA K144 PE100 SDR11
直 管 ： 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	φ75×4,000	1	本	【HIVP】 JIS K6742
保 護 層 付 E F ソ ケ ッ ト	φ150	2	個	内管 JWWA K145 PE100 SDR11
E F ソ ケ ッ ト	φ200	3	個	PTC K03 PE100 SDR11
E F ソ ケ ッ ト	φ150	8	個	JWWA K145 PE100 SDR11
E F ソ ケ ッ ト	φ100	3	個	JWWA K145 PE100 SDR11
E F ソ ケ ッ ト	φ75	2	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ150×45°	3	個	PTC K13 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ150×22° 1/2	2	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ150×11° 1/4	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ100×22° 1/2	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 片 受 ベ ン ド	φ200×45°	2	個	PTC K13 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 片 受 ベ ン ド	φ150×45°	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 片 受 ベ ン ド	φ150×11° 1/4	3	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 片 受 S ベ ン ド	φ100×H450	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
H I T S エ ル ボ	φ75	2	個	【HIVP】 JIS K6743
レ デ ュ ー サ	φ200×φ150	1	個	PTC K13 PE100 SDR11
E F 両 受 チ ー ズ	φ200×φ200	1	個	PTC K13 PE100 SDR11
E F 両 受 チ ー ズ	φ150×φ150	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11



補助対象：交通誘導員算定表								
工種	規格・寸法	単位	数量	日当り 施工量	日数	配置人員	人数	
<b>水道工事</b>								
舗装版切断工	As15cm以下	m	159		0.78	2	2	
舗装版切断工	As30cm以下	m	66		0.32	2	2	
試験堀		箇所	5		2.5	3	9	
仮設配管工		m	69.15		4.61	3	15	
配水管布設替工		m	123		8.2	3	27	
洗管工		回	1		1	3	3	
断水		日	3		3	3	9	
小計							67	
<b>路面本復旧工事</b>								
舗装版切断工	As15cm以下	m	7		0.03	2	2	
舗装版切断工	As30cm以下	m	60		0.47	2	2	
取壊し～アスファルト舗装工(表層)	路盤20cm As5cm	m <sup>2</sup>	36		0.14	2	2	
取壊し～アスファルト舗装工(表層)	路盤10cm As3cm	m <sup>2</sup>	44		0.17	2	2	
路盤工(下層・上層)	t=20cm	m <sup>2</sup>	40		0.04	3	3	
路盤工(再生瀝青)：県車道部	t=10cm	m <sup>2</sup>	59		0.25	3	3	
アスファルト舗装工(基層・表層)	t=5cm	m <sup>2</sup>	335		0.14	3	3	
区画線工	白色 溶融式手動	m	166		1	3	3	
小計							20	
						合計	87	

令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書 補助対象外：配水管布設替工事

補助対象外：配水管布設替工事 設計条件

1) 開削箇所												
①掘削延長1 φ150 As20cm, 0.13m3BH	管延長 12.84	余掘 + 0.25	舗装構成① As 0.20 m	床付深① 1.38 m	床堀① 0.78 m	路盤材堀① 0.40 m	サドクッション厚① 0.48 m	発生土① 0.05 m	改良土厚① 0.25 m	砕石厚① 0.50 m	仮復旧厚① 0.10 m	床堀延長① 13.09 m
③掘削延長2 φ150 As5cm, 0.13m3BH	管延長 8.04	余掘 + 0.50	舗装構成② As 0.05 m	床付深② 1.38 m	床堀② 1.13 m	路盤材堀② 0.20 m	サドクッション厚② 0.48 m	発生土② 0.50 m	改良土厚② 0.15 m	砕石厚② 0.20 m	仮復旧厚② 0.05 m	床堀延長② 8.54 m
③掘削延長3 φ150 As5cm, 0.13m3BH	管延長 196.24	余掘 + 2.25	舗装構成③ As 0.05 m	床付深③ 0.88 m	床堀③ 0.63 m	路盤材堀③ 0.20 m	サドクッション厚③ 0.48 m		改良土厚③ 0.15 m	砕石厚③ 0.20 m	仮復旧厚③ 0.05 m	床堀延長③ 198.49 m
④再掘削 As5cm, 0.13m3BH	箇所数 = 13 再掘削延長 = 1.20		舗装構成④ As 0.05 m	床付深④ 0.88 m	床堀④ 0.63 m	路盤材堀④ 0.20 m	サドクッション厚④ 0.48 m		改良土厚④ 0.15 m	砕石厚④ 0.20 m	仮復旧厚④ 0.05 m	床堀延長④ 15.60 m
① 掘削延長 県道車道部 (As20cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)					13.09 * 0.50 =		6.55 m <sup>2</sup>					
② 掘削延長 県道歩道切下部 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)					8.54 * 0.50 =		4.27 m <sup>2</sup>					
③ 掘削延長 市道車道部 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)					198.49 * 0.50 =		99.25 m <sup>2</sup>					
④ 再掘削面積 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)					15.60 * 0.50 =		7.80 m <sup>2</sup>					
⑤ 管体積 φ150					0.09 * 0.09 * 3.14 * 217.12 =		5.52 m <sup>3</sup>					
※再掘削箇所数 (掘削延長③)					= 198.49 / 15 - 1 =		12.23 ≒		13		箇所	

1. 舗装版切断												
7スワルト舗装版 t=15cm以下												
t=5cm	床堀延長②	床堀延長③	本数	横方向	本数							
L=	(8.54 + 198.49) *	2 +	0.50 *	2								
											= 415.06	
											415.06 ≒ 415 m	

2. 舗装版切断												
7スワルト舗装版 t=15cm~30cm以下												
t=20cm	床堀延長①	本数	横方向	本数								
L=	13.09 *	2 +	0.50 *	2								
											= 27.18	
											27.18 ≒ 27 m	

3. 舗装版切断濁水処理費												
7スワルト舗装版												
t=20cm	舗装版切断濁水発生量 V1 = 0.023 * 0.20	2. 舗装版切断より * 27.18										
											= 0.125	
t=5cm	舗装版切断濁水発生量 V2 = 0.023 * 0.05	1. 舗装版切断より * 415.06										
											= 0.477	
											0.602 ≒ 0.602 m <sup>3</sup>	

4. 舗装版取壊し積込 (小型バックホ)												
As 0cm超え10cm以下 山積0.13m <sup>3</sup>												
A=	② 4.27	+ ③ 99.25										
											= 103.52	
											103.52 ≒ 103 m <sup>2</sup>	

5. 舗装版破砕積込 (小規模土工)												
As 20cm 山積0.13m <sup>3</sup>												
A=	① 6.55											
											= 6.55	
											6.55 ≒ 6.5 m <sup>2</sup>	

6. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬												
As塊 山積0.13m3BH 11.2km DID区間有												
A=	① 6.55	* ② 厚さ 0.20	+ ③ 厚さ 4.27	* ④ 厚さ 0.05	+ ⑤ 厚さ 99.25	* ⑥ 厚さ 0.05	+ ⑦ 厚さ 7.80	* ⑧ 厚さ 0.05				
											= 6.88	
											6.88 ≒ 6.8 m <sup>3</sup>	

7. 廃材処理料 (東部地区)												
As殻												
6. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬より												
											= 6.88	
											6.88 ≒ 6.8 m <sup>3</sup>	

8. 掘削												
路盤材等 0.13m <sup>3</sup> BH												
V=	① 6.55	* ② 路盤材堀① 0.40	+ ③ 路盤材堀② 4.27	* ④ 路盤材堀③ 0.20	+ ⑤ 路盤材堀④ 99.25	* ⑥ 路盤材堀⑤ 0.20	+ ⑦ 路盤材堀⑥ 7.80	* ⑧ 路盤材堀⑦ 0.20				
											= 24.88	
											24.88 ≒ 24 m <sup>3</sup>	

9. 土砂等運搬												
0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有												
上記8. 掘削より												
V=	24.88											
											= 24.88	
											24.88 ≒ 24 m <sup>3</sup>	

10. 廃材処理料（東部地区）		路盤材（上層）	
上記8. 掘削より			
V= 24.88		= 24.88	
		24.88 ÷ 24 m <sup>3</sup>	
11. 管路土工（小型バックホウ）		0.13m <sup>3</sup> BH	
① 床堀① ② 床堀② ③ 床堀③ ④ 床堀④			
V= 6.55 * 0.78 + 4.27 * 1.13 + 99.25 * 0.63 + 7.80 * 0.63		= 77.38	
		77.38 ÷ 77 m <sup>3</sup>	
12. 管路埋戻（小型バックホウ）		サンドクッション、改良土20-0 0.13m <sup>3</sup> BH	
① サンドクッション厚③ ② サンドクッション厚④ ③ サンドクッション厚③ ④ サンドクッション厚④ ⑤			
V= 6.55 * 0.48 + 4.27 * 0.48 + 99.25 * 0.48 + 7.80 * 0.48 - 5.52		= 51.06	
		51.06 ÷ 51 m <sup>3</sup>	
13. 管路埋戻（小型バックホウ）		改良土40-0 0.13m <sup>3</sup> BH	
① 改良土厚② ② 改良土厚② ③ 改良土厚③ ④ 改良土厚④			
V= 6.55 * 0.25 + 4.27 * 0.15 + 99.25 * 0.15 + 7.80 * 0.15		= 18.34	
		18.34 ÷ 18 m <sup>3</sup>	
14. 管路埋戻（小型バックホウ）		再生砕石 0.13m <sup>3</sup> BH	
① 砕石厚① ② 砕石厚② ③ 砕石厚③ ④ 砕石厚④			
V= 6.55 * 0.50 + 4.27 * 0.20 + 99.25 * 0.20 + 7.80 * 0.20		= 25.54	
		25.54 ÷ 25 m <sup>3</sup>	
15. 管路埋戻（小型バックホウ）		発生土 0.13m <sup>3</sup> BH	
① 発生土① ② 発生土②			
V= 6.55 * 0.05 + 4.27 * 0.50		= 2.46	
		2.46 ÷ 2.4 m <sup>3</sup>	
16. ダンプトラック(2t積)運搬		0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 土砂 11.2km DID区間有	
上記11. 管路土工より ⑤			
V= 77.38 - 5.52		= 71.86	
		71.86 ÷ 71 m <sup>3</sup>	
発生土量V= 71.86		= 71.86	
11. 管路土工より、12. 管路埋戻より、13. 管路埋戻より、15. 管路埋戻し			
残土処理量V= 77.38 - 51.06 - 18.34 - 2.46		5.52 ÷ 5.5 m <sup>3</sup>	
17. ダンプトラック(2t積)運搬		0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 土砂 11.2m DID区間有	
上記16. より			
V= 5.52		= 5.52	
		5.52 ÷ 5.5 m <sup>3</sup>	
18. 発生土確認処分料		民間処分	
上記15. より			
V= 5.52		= 5.52	
		5.52 ÷ 5.5 m <sup>3</sup>	
19. アスファルト舗装工（人力）		県道車道部 再生粗粒度(20) t=5cm	
①			
A= 6.55		= 6.55	
		6.55 ÷ 6.5 m <sup>2</sup>	
20. アスファルト舗装工（人力）		県道歩道標準部 再生密粒度(13) t=3cm	
②			
A= 4.27		= 4.27	
		4.27 ÷ 4.2 m <sup>2</sup>	
21. アスファルト舗装工（人力）		県道車道部、市道車道部 再生密粒度(13) t=5cm	
① ③ ④			
A= 6.55 + 99.25 + 7.80		= 113.60	
		113.60 ÷ 113 m <sup>2</sup>	

2.2. 水替工

断水作業時排水

N= 2

= 2.00

2.00 ≒ 2 日

令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書

補助対象外：試験工

補助対象外：試験工 設計条件											
1) 開削箇所											
掘削延長①	延長	箇所	舗装構成①	床付深①	床堀①	路盤材堀①		発生土①	砕石厚①	仮復旧厚①	床堀延長①
As5cm, 0.13m3BH	1.00	* 5.00	As 0.05 m	1.20 m	0.95 m	0.20 m		0.95 m	0.20 m	0.05 m	5.00 m
① 掘削延長① 県道車道部 (As5cm, 0.13m3BH)								5.00 * 0.50 = 2.50 m <sup>2</sup>			
<b>1. 舗装版切断</b>			アスファルト舗装版 t=15cm以下								
t=5cm	床堀延長①	本数		本	箇所						
	L1= 5.00	* 2	+	0.50	* 2.00	* 2.00					
= 12.00											
12.00 ÷ 12 m											
<b>2. 舗装版切断濁水処理費</b>			アスファルト舗装版								
t=5cm	舗装版切断濁水発生量	1. 舗装版切断より									
	V1= 0.023	* 0.05	* 12.00								
= 0.014											
0.014 = 0.014 m <sup>3</sup>											
<b>3. 舗装版取壊し積込 (小型バックホウ)</b>			As 0cm超え10cm以下 山積0.13m <sup>3</sup>								
①											
A= 2.50											
= 2.50											
2.50 ÷ 2.5 m <sup>2</sup>											
<b>4. ダンプトラック(2t積)As塊・Co塊運搬</b>			As塊 山積0.13m3BH 11.2km DID区間有								
① 厚さ											
A= 2.50 * 0.05											
= 0.13											
0.13 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>											
<b>5. 廃材処理料 (東部地区)</b>			As殻								
4. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬より											
0.13											
= 0.13											
0.13 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>											
<b>6. 掘削</b>			路盤材等 0.13m <sup>3</sup> BH								
① 路盤材堀①											
V= 2.50 * 0.20											
= 0.50											
0.50 ÷ 0.5 m <sup>3</sup>											
<b>7. 土砂等運搬</b>			0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有								
上記6. 掘削より											
V= 0.50											
= 0.50											
0.50 ÷ 0.5 m <sup>3</sup>											
<b>8. 廃材処理料 (東部地区)</b>			路盤材 (上層・下層)								
上記6. 掘削より											
V= 0.50											
= 0.50											
0.50 ÷ 0.5 m <sup>3</sup>											
<b>9. 床掘り</b>			人力								
① 床堀①											
V= 2.50 * 0.95											
= 2.38											
2.38 ÷ 2.3 m <sup>3</sup>											
<b>10. 管路埋戻 (小型バックホウ)</b>			発生土 0.13m <sup>3</sup> BH								
① 発生土①											
V= 2.50 * 0.95											
= 2.38											
2.38 ÷ 2.3 m <sup>3</sup>											
<b>11. 管路埋戻 (小型バックホウ)</b>			再生砕石 0.13m <sup>3</sup> BH								
① 砕石厚①											
V= 2.50 * 0.20											
= 0.50											
0.50 ÷ 0.5 m <sup>3</sup>											

12. アスファルト舗装工（人力） 車道 再生密粒度(13) t=5cm

①  
A = 2.50 = 2.50

2.50 ÷ 2.5 m<sup>3</sup>

令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書 補助対象外：消火栓移設工事

補助対象外：消火栓移設工事 設計条件

1) 開削箇所

掘削延長 As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH	管延長 1.80	舗装構成 As 0.05 m	床付深 0.88 m	床堀 0.63 m	路盤材堀 0.20 m	サドクッション厚 0.48 m	改良土厚 0.15 m	砕石厚 0.20 m	仮復旧厚 0.05 m	床堀延長 1.80 m
① 掘削延長 市道車道部 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)				1.80	*	0.50	=	0.90	m <sup>2</sup>	

1. 舗装版切断 アスファルト舗装版 t=15cm以下

t=5cm	床堀延長 L= 1.80	*	本数 2	+	幅 0.50	*	本数 2	=	4.60
									4.60 ÷ 4.6 m

2. 舗装版切断濁水処理費 アスファルト舗装版

t=5cm	舗装版切断濁水発生量 V1= 0.023	*	Lより 0.05	*	4.60	=	0.005	
								0.005 = 0.005 m <sup>3</sup>

3. 舗装版取壊し積込 (小型バックホウ) As 0cm超え10cm以下 山積0.13m<sup>3</sup>

A= 0.90	=	0.90
		0.90 ÷ 0.9 m <sup>2</sup>

4. ダンプトラック(2t積)As塊・Co塊運搬 As塊 山積0.13m<sup>3</sup>BH 11.2km DID区間有

A= 0.90	*	厚さ 0.05	=	0.04
				0.04 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>

5. 廃材処理料 (東部地区) As殻

0.04	=	0.04
		0.04 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>

6. 掘削 路盤材等 0.13m<sup>3</sup>BH

V= 0.90	*	路盤材堀 0.20	=	0.18
				0.18 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>

7. 土砂等運搬 0.13m<sup>3</sup>BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有

V= 0.18	=	0.18
		0.18 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>

8. 廃材処理料 (東部地区) 路盤材 (上層・下層)

V= 0.18	=	0.18
		0.18 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>

9. 管路土工 (小型バックホウ) 0.13m<sup>3</sup>BH

V= 0.90	*	床堀 0.63	=	0.57
				0.57 ÷ 0.5 m <sup>3</sup>

10. 管路埋戻 (小型バックホウ) サンドクッション、改良土20-0 0.13m<sup>3</sup>BH

V= 0.90	*	サドクッション厚 0.48	=	0.43
				0.43 ÷ 0.4 m <sup>3</sup>

11. 管路埋戻 (小型バックホウ) 改良土40-0 0.13m<sup>3</sup>BH

V= 0.90	*	改良土厚 0.15	=	0.14
				0.14 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>



令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書 補助対象外：給水管接続替工事

補助対象外：給水管接続替工事 設計条件

1) 開削箇所										
① As 掘削延長①	5箇所	舗装構成①	床付深①	床堀①	路盤材堀①	サド'クッション厚①	改良土厚①	砕石厚①	仮復旧厚①	床堀延長①
本管部	掘削延長 = 1.25	As 0.03 m	0.67 m	0.54 m	0.10 m	0.27 m	0.27 m	0.10 m	0.03 m	1.25 m
② As 掘削延長②	3箇所	舗装構成②	床付深②	床堀②	路盤材堀②	サド'クッション厚②	改良土厚②	砕石厚②	仮復旧厚②	床堀延長②
本管部	掘削延長 = 4.78	As 0.05 m	0.67 m	0.42 m	0.20 m	0.27 m	0.15 m	0.20 m	0.05 m	4.78 m
③ As 掘削延長③	47箇所	舗装構成③	床付深③	床堀③	路盤材堀③	サド'クッション厚③	改良土厚③	砕石厚③	仮復旧厚③	床堀延長③
本管部	掘削延長 = 96.03	As 0.05 m	0.67 m	0.42 m	0.20 m	0.27 m	0.15 m	0.20 m	0.05 m	96.03 m
④ As 掘削延長④	2箇所	舗装構成④	床付深④	床堀④	路盤材堀④	サド'クッション厚④	改良土厚④	砕石厚④	仮復旧厚④	床堀延長④
本管部	掘削延長 = 1.29	As 0.20 m	1.12 m	0.52 m	0.40 m	0.27 m	0.25 m	0.50 m	0.10 m	1.29 m
⑤宅内面積 (As t=5cm)	12箇所	舗装構成⑤	床付深⑤	床堀⑤	路盤材堀⑤	サド'クッション厚⑤	改良土厚⑤	砕石厚⑤	仮復旧厚⑤	床堀延長⑤
As宅内	掘削延長 = 4.78	As 0.05 m	0.67 m	0.42 m	0.20 m	0.27 m	0.15 m	0.20 m	0.05 m	6.00 m
⑥宅内面積 (Co t=10cm)	41箇所	舗装構成⑥	床付深⑥	床堀⑥			発生土埋戻し⑥	砕石厚⑥	仮復旧厚⑥	床堀延長⑥
Co宅内	掘削延長 = 20.50	Co 0.10 m	0.47 m	0.37 m			0.37 m	0.05 m	0.05 m	20.50 m
⑦宅内面積 (未舗装)	4箇所	舗装構成⑦	床付深⑦	床堀⑦			発生土埋戻し⑦	砕石厚⑦	仮復旧厚⑦	床堀延長⑦
未舗装宅内	掘削延長 = 1.29	0.00 m	0.47 m	0.47 m			0.47 m	0.00 m	0.00 m	2.00 m
①掘削延長①仮復旧	県道歩道標準部 (As3cm, 0.13mBH)		1.25	*	0.50	=	0.63	m <sup>2</sup>		
②掘削延長②仮復旧	県道歩道切下部 (As5cm, 0.13mBH)		4.78	*	0.50	=	2.39	m <sup>2</sup>		
③掘削延長③仮復旧	市道車道部 (As5cm, 0.13mBH)		96.03	*	0.50	=	48.02	m <sup>2</sup>		
④掘削延長④仮復旧	県道車道部 (As20cm, 0.13mBH)		1.29	*	0.50	=	0.65	m <sup>2</sup>		
⑤宅内面積 (As t=5cm)			6.00	*	0.50	=	3.00	m <sup>2</sup>		
⑥宅内面積 (Co t=10cm)			20.50	*	0.50	=	10.25	m <sup>2</sup>		
⑦宅内面積 (未舗装)			2.00	*	0.50	=	1.00	m <sup>2</sup>		

1. 舗装版切断 7ｽﾌﾟﾙ舗装版 t=15cm以下										
t=3cm	床堀延長①	本数	幅							
	L1 = 1.25	*	2	+	0.50	=	3.00			
t=5cm	床堀延長②	床堀延長③	床堀延長⑤	本数	幅					
	L2 = (4.78 + 96.03 + 6.00)	*	2	+	0.50	=	214.12			
	L1	L2								
	L = 3.00	+	214.12	=	217.12					
	217.12 ≒ 217 m									

2. 舗装版切断 7ｽﾌﾟﾙ舗装版 t=15cm~30cm以下										
t=20cm	床堀延長④	本数	幅							
	L = 1.29	*	2	+	0.50	=	3.08			
	3.08 ≒ 3.0 m									

3. 舗装版切断濁水処理費 7ｽﾌﾟﾙ舗装版										
t=3cm	舗装版切断濁水発生量	1. 舗装H版切断より								
	V1 = 0.023	*	0.03	*	3.00	=	0.002			
t=5cm	舗装版切断濁水発生量	1. 舗装H版切断より								
	V2 = 0.023	*	0.05	*	214.12	=	0.246			
t=20cm	舗装版切断濁水発生量	1. 舗装H版切断より								
	V3 = 0.023	*	0.20	*	3.08	=	0.014			
	V1	V2	V3							
	V = 0.002	+	0.246	+	0.014	=	0.262			
	0.262 ≒ 0.262 m <sup>3</sup>									

4. 舗装版切断 コンクリート舗装版 t=15cm以下										
t=10cm	床堀延長⑥	本数	幅							
	L1 = 20.50	*	2	+	0.50	=	41.50			
	41.50 ≒ 41 m									

5. 舗装版切断濁水処理費 コンクリート舗装版										
t=10cm	舗装版切断濁水発生量	4. 舗装版切断より								
	V1 = 0.065	*	0.10	*	41.50	=	0.270			
	0.270 ≒ 0.270 m <sup>3</sup>									

6. 舗装版取壊し積込 (小型ﾊﾞｯｸﾙ) As 0cm超え10cm以下 山積0.13m <sup>3</sup>										
A =	①	②	③	⑤						
	0.63	+	2.39	+	48.02	+	3.00	=	54.04	
	54.04 ≒ 54 m <sup>2</sup>									

7. 舗装版破砕積込（小規模土工）	As 20cm 山積0.13m <sup>3</sup>
④ A = 0.65	= 0.65
	0.65 ÷ 0.6 m <sup>2</sup>
8. ダンプトラック(2t積)As塊・Co塊運搬	As塊 山積0.13m3BH 11.2km DID区間有
① 厚さ ② 厚さ ③ 厚さ ④ 厚さ ⑤ 厚さ A = 0.63 * 0.03 + 2.39 * 0.05 + 48.02 * 0.05 + 0.65 * 0.20 + 3.00 * 0.05 = 2.82	= 2.82
	2.82 ÷ 2.8 m <sup>3</sup>
9. 廃材処理料（東部地区）	As殻
8. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬より 2.82	= 2.82
	2.82 ÷ 2.8 m <sup>3</sup>
10. 舗装版破砕積込（小規模土工）	Co
⑥ A = 10.25	= 10.25
	10.25 ÷ 10 m <sup>2</sup>
11. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬	Co塊（無筋） 山積0.13m3BH 11.2km DID区間有
⑥ 厚さ A = 10.25 * 0.10	= 1.03
	1.03 ÷ 1.0 m <sup>3</sup>
12. 廃材処理料（東部地区）	無筋Co殻
11. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬より 1.03	= 1.03
	1.03 ÷ 1.0 m <sup>3</sup>
13. 掘削	路盤材等 0.13m <sup>3</sup> BH
① 路盤材堀① ② 路盤材堀② ③ 路盤材堀③ ④ 路盤材堀④ ⑤ 路盤材堀⑤ V = 0.63 * 0.10 + 2.39 * 0.20 + 48.02 * 0.20 + 0.65 * 0.40 + 3.00 * 0.20 = 11.01	= 11.01
	11.01 ÷ 11 m <sup>3</sup>
14. 土砂等運搬	0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有
上記13. 掘削より V = 11.01	= 11.01
	11.01 ÷ 11 m <sup>3</sup>
15. 廃材処理料（東部地区）	路盤材（上層・下層）
上記13. 掘削より V = 11.01	= 11.01
	11.01 ÷ 11 m <sup>3</sup>
16. 管路土工（小型バックホウ）	0.13m <sup>3</sup> BH
① 床堀① ② 床堀② ③ 床堀③ ④ 床堀④ ⑤ 床堀⑤ V = 0.63 * 0.54 + 2.39 * 0.42 + 48.02 * 0.42 + 0.65 * 0.52 + 3.00 * 0.42	= 27.37
⑥ 床堀⑥ ⑦ 床堀⑦ + 10.25 * 0.37 + 1.00 * 0.47	= 27.37
	27.37 ÷ 27 m <sup>3</sup>
17. 管路埋戻（小型バックホウ）	サンドクッション、改良土20-0 0.13m <sup>3</sup> BH
① サンドクッション厚① ② サンドクッション厚② ③ サンドクッション厚③ ④ サンドクッション厚④ ⑤ サンドクッション厚⑤ V = 0.63 * 0.27 + 2.39 * 0.27 + 48.02 * 0.27 + 0.65 * 0.27 + 3.00 * 0.27 = 14.77	= 14.77
	14.77 ÷ 14 m <sup>3</sup>
18. 管路埋戻（小型バックホウ）	改良土40-0 0.13m <sup>3</sup> BH
① 改良土厚① ② 改良土厚② ③ 改良土厚③ ④ 改良土厚④ ⑤ 改良土厚⑤ V = 0.63 * 0.27 + 2.39 * 0.15 + 48.02 * 0.15 + 0.65 * 0.25 + 3.00 * 0.15 = 8.34	= 8.34
	8.34 ÷ 8.3 m <sup>3</sup>

19. 管路埋戻（小型バックホウ）	再生碎石 0.13m <sup>3</sup> BH
① 碎石厚①	② 碎石厚②
V= 0.63 * 0.10 + 2.39 * 0.20 + 48.02 * 0.20 + 0.65 * 0.50 + 3.00 * 0.20	
⑥ 碎石厚⑥	
+ 10.25 * 0.05	= 11.58
	11.58 ≒ 11 m <sup>3</sup>

20. 管路埋戻（小型バックホウ）	発生土 0.13m <sup>3</sup> BH
⑥ 発生土埋戻し⑥	⑦ 発生土埋戻し⑦
V= 10.25 * 0.37 + 1.00 * 0.47	= 4.26
	4.26 ≒ 4.2 m <sup>3</sup>

21. ダンプトラック(2t積)運搬	0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 土砂 11.2km DID区間有
上記16. 管路土工より	
V= 27.37	= 27.37
	27.37 ≒ 27 m <sup>3</sup>
発生土量V= 27.37	= 0.00
16. 管路土工より、17. 管路埋戻より、18. 管路埋戻より、20. 管路埋戻より	
残土処理量V= 27.37 - 14.77 - 8.34 - 4.26	0.00 ≒ 0 m <sup>3</sup>

22. アスファルト舗装工（人力）	県道歩道標準部 再生密粒度(13) t=3cm
①	
A= 0.63	= 0.63
	0.63 ≒ 0.6 m <sup>2</sup>

23. アスファルト舗装工（人力）	県道歩道切下部 再生密粒度(13) t=5cm
②	
A= 2.39	= 2.39
	2.39 ≒ 2.3 m <sup>2</sup>

24. アスファルト舗装工（人力）	県道車道部 再生粗粒度(20) t=5cm
④	
A= 0.65	= 0.65
	0.65 ≒ 0.6 m <sup>2</sup>

25. アスファルト舗装工（人力）	県道車道部、市道車道部、宅内 再生密粒度(13) t=5cm
③ ④ ⑤ ⑥	
A= 48.02 + 0.65 + 3.00 + 10.25	= 61.92
	61.92 ≒ 61 m <sup>2</sup>

26. コンクリート舗装工	宅内 18-8-25 高炉 t=10cm 人力舗設
⑥	
A= 10.25	= 10.25
	10.25 ≒ 10 m <sup>2</sup>

令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事(第1期) 数量計算書

給水管取り出し口径一覧表(補助対象外)

No.	番号	給水管装置場所	専番	メータ口径	取出し口径	土被り	延長
1	1	向ヶ崎町 3-20	2,154	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	1.00m	2m以内
2	2	" 3-20	1,315	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	1.00m	1m以内
3	3	諏訪町 3-5	501	20	PEP φ150mm × PEP φ25mm	1.00m	2m以内
4	4	" 3-28	52,249	20	PEP φ150mm × PEP φ50mm	1.00m	3m以内
	5	" 3-28	52,247	20			
	6	" 3-28	55,250	20			
	7	" 3-28	55,248	20			
	8	" 3-28	55,251	20			
5	9	" 3-28	500	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	1.00m	2m以内
6	10	" 3-1	863	25	PEP φ150mm × PEP φ20mm	1.00m	2m以内
10	15	" 2-2	9,046	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	1.00m	2m以内
	16	" 2-2	9,045	13			
	17	" 2-2	888	13			
11	18	城山町 6-32	6,708	25	PEP φ150mm × PEP φ25mm	0.70m	2m以内
12	19	諏訪町 2-1	3,854	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
13	20	" 2-2	897	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
14	21	" 2-4	9,550	13	PEP φ150mm × PEP φ25mm	0.70m	2m以内
	22	" 2-4	9,551	13			
	23	" 2-4	9,549	13			
	24	" 2-4	3,130	13			
15	25	" 1-1	640	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
	26	" 1-1	6,618	13			
	27	" 1-1	6,617	13			
	28	" 1-1	6,619	13			
21	34	" 2-6	183	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
22	35	" 1-15	3,533	13	PEP φ75mm × PEP φ50mm	0.70m	2m以内
	36	" 1-3	9,484	13			
	37	" 1-3	50,551	13			
22	38	" 1-5	8,283	13	PEP φ75mm × PEP φ50mm	0.70m	2m以内
	39	" 1-5	9,729	13			
	40	" 1-5	6,958	13			
	41	" 1-5	6,957	13			
23	42	" 1-7	54,274	13	PEP φ75mm × PEP φ25mm	0.70m	2m以内
	43	" 1-7	54,275	13			
	44	" 1-8	7,262	13			
24	45	" 1-7	2,526	20	PEP φ75mm × PEP φ25mm	0.70m	2m以内
25	46	" 1-10	9,152	13	PEP φ75mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
	47	" 1-10	9,153	13			

令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事(第1期) 数量計算書

給水管取り出し口径一覧表(補助対象外)

No.	番号	給水管装置場所	専番	メータ口径	取出し口径	土被り	延長
26	48	" 1-18	912	13	PEP φ75mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
27	49	" 2-6	800	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
28	50	" 2-6	947	13	PEP φ75mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
	51	" 2-9	935	13			
	52	" 2-6	8,562	13			
	53	" 2-6	8,563	13			
29	54	" 1-15	270	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
30	55	" 1-15	328	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
31	56	" 5-33	55,658	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
32	57	" 1-15	7,322	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
33	58	" 1-16	1,637	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
	59	" 1-11	2,285	13			
	60	" 1-10	7,477	13			
34	61	" 5-4	55,661	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
35	62	" 5-4	3,108	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
36	63	" 1-18	8,732	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
37	64	" 1-19	8,010	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
	65	" 1-18	8,011	13			
38	66	" 1-18	8,048	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
39	67	" 1-19	3,235	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
40	68	" 1-19	5,052	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
41	69	" 1-20	1,377	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
42	70	" 1-18	1,486	13	PEP φ75mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
43	71	" 6-23	1,755	13	PEP φ75mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
44	72	" 1-21	4,456	13	PEP φ75mm × PEP φ25mm	0.70m	2m以内
	73	" 1-21	4,455	13			
	74	" 1-21	4,458	13			
	75	" 1-21	4,457	13			
45	76	" 1-22	3,190	20	PEP φ75mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
46	77	" 1-23	52,084	20	PEP φ75mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
47	78	" 6-24	8,730	13	PEP φ75mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
	79	" 6-25	5,049	13			
48	80	" 5-6	55,662	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
49	81	" 6-21	8,914	13	PEP φ150mm × PEP φ25mm	0.70m	3m以内
	82	" 6-21	8,915	13			
	83	" 6-21	8,918	13			
	84	" 6-21	8,916	13			
	85	" 6-21	2,008	13			

令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事(第1期) 数量計算書

給水管取り出し口径一覧表(補助対象外)

No.	番号	給水管装置場所	専番	メータ口径	取出し口径	土被り	延長
50	86	" 6-21	865	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
51	87	" 6-20	8,967	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
52	88	" 5-7	55,939	20	PEP φ150mm × PEP φ50mm	0.70m	3m以内
	89	" 5-8	55,940	20			
	90	" 5-7	55,674	20			
	91	" 5-8	55,668	20			
	92	" 5-7	55,673	20			
	93	" 5-7	55,672	20			
	94	" 5-7	55,671	20			
	95	" 5-8	55,670	20			
96	" 5-8	55,669	20				
53	97	" 6-20	5,009	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
54	98	" 6-18	2,689	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
	99	" 6-19	2,687	13			
	100	" 6-19	2,688	13			
55	101	" 5-9	2,474	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
56	102	" 6-17	3,065	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
57	103	" 5-11	7,717	13	PEP φ150mm × PEP φ25mm	0.70m	2m以内
	104	" 5-11	52,414	13			
	105	" 5-11	52,415	13			
	106	" 5-11	7,718	13			
58	107	" 5-11	1,320	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
59	108	" 6-15	1,302	13	PEP φ150mm × PEP φ25mm	0.70m	3m以内
	109	" 6-15	50,463	13			
	110	" 6-15	50,464	13			
	111	" 6-15	50,461	13			
	112	" 6-15	50,462	13			
	113	" 6-15	50,460	13			
60	114	" 5-13	963	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
61	115	" 6-14	5,012	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
62	116	" 6-13	7,445	20	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
	117	" 6-12	7,446	13			
63	118	" 6-12	2,231	13	PEP φ150mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
64	119	" 5-13	8,349	13	PEP φ150mm × PEP φ25mm	0.70m	2m以内
	120	" 5-13	8,348	13			
	121	" 5-13	924	13			
	122	" 5-13	8,363	13			

補助対象外：舗装面積集計表

1) . 7mm舗装工 県道歩道切下部 表層：再生密粒度13mm t=5cm

CAD求積

A= 12.56

= 12.56 m<sup>2</sup>

2) . 7mm舗装工 市道車道部 表層：再生密粒度13mm t=5cm

CAD求積

A= 567.15

= 567.15 m<sup>2</sup>

3) . 上層路盤工 県道歩道切下部 再生碎石RC-40 t=20cm

CAD求積

A= 8.99

= 8.99 m<sup>2</sup>

4) . 上層路盤工 市道車道部 再生粒度調整碎石RM-40 t=20cm

CAD求積

A= 223.47

= 223.47 m<sup>2</sup>

1)	アスファルト舗装工 県道歩道切下部 表層：再生密粒度13mm t=5cm	
	①As舗装面積 歩道 幅員1.4m未満 CAD求積	= 12.56 m <sup>2</sup>
2)	アスファルト舗装工 市道車道部 表層：再生密粒度13mm t=5cm	
	②As舗装面積 車道 幅員1.4m以上 CAD求積	= 567.15 m <sup>2</sup>
3)	上層路盤工 県道歩道切下部 再生砕石RC-40 t=200	
	③上層路盤面積 2層施工 (1層t=100) CAD求積	= 8.99 m <sup>2</sup>
4)	上層路盤工 市道車道部 再生粒度調整砕石RM-40 t=200	
	④上層路盤面積 2層施工 (1層t=100) CAD求積	= 223.47 m <sup>2</sup>
1.	舗装版切断 アスファルト舗装版 t=15cm以下	
	CAD延長 t=5cm L= 14.02	= 14.02
		14.02 ÷ 14 m
2.	舗装版切断濁水処理費 アスファルト舗装版	
	舗装版切断濁水発生量 1.舗装版切断より t=5cm V1= 0.023 * 0.05 * 14.02	= 0.016
	V= 0.016	= 0.016 m <sup>3</sup>
3.	舗装版破砕積込(小規模土工) As舗装版5cm	
	① ② A= 12.56 + 567.15	= 579.71
		579.71 ÷ 579 m <sup>2</sup>
4.	殻運搬 舗装版15cm以下 4t車 11.2km DID区間有	
	① ② V= 12.56 * 0.05 + 567.15 * 0.05	= 28.99
		28.99 ÷ 28 m <sup>3</sup>
5.	廃材処理料(東部地区) As殻	
	4. 殻運搬より V= 28.99	= 28.99
		28.99 ÷ 28 m <sup>3</sup>
6.	掘削 路盤材等 0.28m <sup>3</sup> BH	
	路盤厚 ③ 路盤厚 ④ V= 0.20 * 8.99 + 0.20 * 223.47	= 46.49
		46.49 ÷ 46 m <sup>3</sup>
7.	土砂等運搬 0.28m <sup>3</sup> BH積込 4t車 路盤材等 11.2km DID区間有	
	上記6. 掘削より V= 46.49	= 46.49
		46.49 ÷ 46 m <sup>3</sup>
8.	廃材処理料(東部地区) 路盤材(上層)	
	上記6. 掘削より V= 46.49	= 46.49
		46.49 ÷ 46 m <sup>3</sup>
9.	上層路盤(県道歩道切下部) 再生砕石 RC-40 t=20cm 2層施工	
	③ V= 8.99	= 8.99
		8.99 ÷ 8.9 m <sup>2</sup>



令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書

補助対象外：使用材料一覧表

名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	備 考
【配水管布設替工事】				
直 管 ： E F 片 受 直 管	φ150×5,000	26	本	JWWA K144 PE100 SDR11
直 管 ： P E P 直 管	φ150×5,000	8	本	JWWA K144 PE100 SDR11
直 管 ： P E P 直 管	φ75×5,000	3	本	JWWA K144 PE100 SDR11
E F ソ ケ ッ ト	φ200	1	個	PTC K03 PE100 SDR11
E F ソ ケ ッ ト	φ150	12	個	JWWA K145 PE100 SDR11
E F ソ ケ ッ ト	φ75	6	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ150×45°	2	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ150×22° 1/2	2	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ150×11° 1/4	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ75×90°	2	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 ベ ン ド	φ75×45°	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 片 受 ベ ン ド	φ150×45°	4	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 片 受 ベ ン ド	φ150×11° 1/4	5	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： P E ベ ン ド	φ150×45°	2	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： E F 両 受 S ベ ン ド	φ150×H600	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
曲 管 ： P E S ベ ン ド	φ75×H300	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
レ デ ュ ー サ	φ200×φ150	1	個	JWWA K145 PE100 SDR11
E F 両 受 チ ー ズ	φ150×φ75	4	個	JWWA K145 PE100 SDR11
E F キ ャ ッ プ	φ75	2	個	JWWA K145 PE100 SDR11
直 管 ： G X - D I P	φ150×5,000	1	本	内面エポキシ樹脂粉体塗装
直 管 ： K - D I P	φ150×5,000	1	本	内面モルタルライニング
曲 管 ： K - D I P	φ150×22° 1/2	2	個	内面粉体塗装
両 受 短 管	φ150	2	個	(GX形) 内面粉体塗装
継 ぎ 輪	φ150	2	個	(GX形) 内面粉体塗装

名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量	単 位	備 考
継 ぎ 輪	φ150	1	個	(K形) 内面粉体塗装
継 ぎ 輪	φ75	1	個	(GX形) 内面粉体塗装
ラ イ ナ	φ150	1	個	(GX形) 内外面粉体塗装
ラ イ ナ	φ75	1	個	(GX形) 内外面粉体塗装
接 合 セ ッ ト ( 異 形 管 用 )	φ150	4	個	(GX形) 押輪、ゴム輪、Tボルトナット
切 管 ユ ニ ッ ト (G-Link)	φ150	4	個	(GX形) 内外面粉体塗装
切 管 ユ ニ ッ ト (G-Link)	φ75	2	個	(GX形) 内外面粉体塗装
切 管 用 挿 し ロ リ ン グ	φ150	5	個	(GX形)
切 管 用 挿 し ロ リ ン グ	φ75	2	個	(GX形)
特 殊 押 輪	φ150	5	組	ゴム輪、B・N含む (K形) 耐震型 離脱防止 3DKN以上
ダクティル 鋳鉄管用 異種管継手	φ150	3	個	ポリエチレン管×鋳鉄管 内面粉体塗装 (GX形)
ダクティル 鋳鉄管用 異種管継手	φ75	1	個	ポリエチレン管×鋳鉄管 内面粉体塗装 (GX形)
P E 耐 震 仕 切 弁	φ150	2	基	2種 内外面粉体塗装
P E 耐 震 仕 切 弁	φ75	3	基	2種 内外面粉体塗装
仕 切 弁 筐	H=390~490	5	組	S25U2GD-81PK (座台付)
異 形 管 継 手	φ150	1	個	ポリエチレン管×鋳鉄管 内面粉体塗装
【消火栓材料】				
P E 挿 し ロ 付 鋳 鉄 製 T 字 管	φ150×φ75	2	個	JWWA K145 PE100 SDR11
E F ソ ケ ッ ト	φ150	4	個	JWWA K145 PE100 SDR11
単 口 消 火 栓	φ75×7.5k	2	基	2種 内外面粉体塗装
副 弁	φ75×H200	2	個	内外面粉体塗装
消 火 栓 筐	MR-65	2	組	鉄蓋=100, 嵩上げ=50, A=200, C=200, 座台=40
フ ラ ン シ 接 合 材 料	φ75GF	2	組	GFパッキン+SUSボルト・ナット
フ ラ ン シ 接 合 材 料	φ75RF	2	組	RFパッキン+SUSボルト・ナット



補助対象外：交通誘導員算定表							
工種	規格・寸法	単位	数量	日当り 施工量	日数	配置人員	人数
<b>水道工事</b>							
舗装版切断工	As15cm以下	m	415		2.04	2	6
試験堀		箇所	5		2.5	3	9
配水管布設替工		m	217.1		14.47	3	45
消火栓設置工事		m	1.8		2	2	4
洗管工		回	1		1	3	3
給水管接続替工		本	57		19	3	57
断水		日	2		2	3	6
流動化处理工		日	1		1	3	3
小計							133
<b>路面本復旧工事</b>							
舗装版切断工	As15cm以下	m	14		0.06	2	2
取壊し～アスファルト舗装工 県歩道切下部、市車道部	路盤20cm As5cm	m <sup>2</sup>	231		3	3	9
小計							11
						合計	144

令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書 改良事業：配水管布設替工事

改良事業：配水管布設替工事 設計条件

1) 開削箇所											
①掘削延長 φ50 As5cm, 0.13m3BH	管延長 65.43	余掘 + 0.50	舗装構成① As 0.05 m	床付深① 0.76 m	床堀① 0.51 m	路盤材堀① 0.20 m	サンドクッション厚① 0.36 m	改良土厚① 0.15 m	砕石厚① 0.20 m	仮復旧厚① 0.05 m	床堀延長① 65.93 m
②再掘削 As5cm, 0.13m3BH	箇所数 = 4	再掘削延長 = 1.15	舗装構成② As 0.05 m	床付深② 0.76 m	床堀② 0.51 m	路盤材堀② 0.20 m	サンドクッション厚② 0.36 m	改良土厚② 0.15 m	砕石厚② 0.20 m	仮復旧厚② 0.05 m	床堀延長② 4.60 m

① 掘削延長 市道車道部 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)	65.93	*	0.50	=	32.97	m <sup>2</sup>				
② 再掘削面積 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)	4.60	*	0.50	=	2.30	m <sup>2</sup>				
③ 管体積 φ50	0.0315	*	0.0315	*	3.14	*	65.43	=	0.20	m <sup>3</sup>
※再掘削箇所数 (掘削延長①)	= 65.93 / 15 - 1	=	3.40	≒	4	箇所				

<b>1. 舗装版切断</b>	アスファルト舗装版 t=15cm以下
床堀延長① 本数	横方向 本数
t=5cm L= 65.93 * 2	+ 0.50 * 2
= 132.86	
132.86 ≒ 132 m	

<b>2. 舗装版切断濁水処理費</b>	アスファルト舗装版
舗装版切断濁水発生量	1. 舗装版切断より
t=5cm V= 0.023 * 0.05 * 132.86	
= 0.153	
0.153 ≒ 0.153 m <sup>3</sup>	

<b>3. 舗装版取壊し積込 (小型パッカー)</b>	As 0cm超え10cm以下 山積0.13m <sup>3</sup>
①	
A= 32.97	
= 32.97	
32.97 ≒ 32 m <sup>2</sup>	

<b>4. ダンプトラック(2t積)As塊・Co塊運搬</b>	As塊 山積0.13m <sup>3</sup> BH 11.2km DID区間有
① 高さ	
A= 32.97 * 0.05	
= 1.65	
1.65 ≒ 1.6 m <sup>3</sup>	

<b>5. 廃材処理料 (東部地区)</b>	As殻
4. ダンプトラック(2積)As塊・Co塊運搬より	
1.65	
= 1.65	
1.65 ≒ 1.6 m <sup>3</sup>	

<b>6. 掘削</b>	路盤材等 0.13m <sup>3</sup> BH
① 路盤材堀①	② 路盤材堀②
V= 32.97 * 0.20 + 2.30 * 0.20	
= 7.05	
7.05 ≒ 7.0 m <sup>3</sup>	

<b>7. 土砂等運搬</b>	0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有
上記6. 掘削より	
V= 7.05	
= 7.05	
7.05 ≒ 7.0 m <sup>3</sup>	

<b>8. 廃材処理料 (東部地区)</b>	路盤材 (上層)
上記6. 掘削より	
V= 7.05	
= 7.05	
7.05 ≒ 7.0 m <sup>3</sup>	

<b>9. 管路土工 (小型バックホウ)</b>	0.13m <sup>3</sup> BH
① 床堀①	② 床堀②
V= 32.97 * 0.51 + 2.30 * 0.51	
= 17.99	
17.99 ≒ 17 m <sup>3</sup>	

<b>10. 管路埋戻 (小型バックホウ)</b>	サンドクッション、改良土20-0 0.13m <sup>3</sup> BH	
① サンドクッション厚①	② サンドクッション厚②	③
V= 32.97 * 0.36 + 2.30 * 0.36 - 0.20		
= 12.49		
12.49 ≒ 12 m <sup>3</sup>		



令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期） 数量計算書 改良事業：給水管接続替工事

改良事業：給水管接続替工事 設計条件

1) 開削箇所										
① As 掘削延長①	8箇所	舗装構成①	床付深①	床堀①	路盤材堀①	サド'クッション厚①	改良土厚①	砕石厚①	仮復旧厚①	床堀延長①
本管部	掘削延長 = 6.40	As 0.05 m	0.67 m	0.42 m	0.20 m	0.27 m	0.15 m	0.20 m	0.05 m	6.40 m
②宅内面積 (Co t=10cm)	8箇所	舗装構成②	床付深②	床堀②			発生土埋戻し②	砕石厚②	仮復旧厚②	床堀延長②
Co宅内	掘削延長 = 4.00	Co 0.10 m	0.47 m	0.37 m			0.37 m	0.05 m	0.05 m	4.00 m
①掘削延長①仮復旧 市道車道部 (As5cm, 0.13m <sup>3</sup> BH)	6.40 * 0.50 = 3.20 m <sup>2</sup>									
②宅内面積 (Co t=10cm)	4.00 * 0.50 = 2.00 m <sup>2</sup>									

1. 舗装版切断		7スファルト舗装版 t=15cm以下								
t=5cm	床堀延長①	本数	幅							
L1 = 6.40	*	2	+ 0.50							
				= 13.30						
				13.30 ÷ 13 m						

2. 舗装版切断濁水処理費		7スファルト舗装版								
t=5cm	舗装版切断濁水発生量	1. 舗装H版切断より								
V1 = 0.023	*	0.05	*	13.30						
				= 0.015						
				0.015 ÷ 0.015 m <sup>3</sup>						

3. 舗装版切断		コンクリート舗装版 t=15cm以下								
t=10cm	床堀延長②	本数	幅							
L1 = 4.00	*	2	+ 0.50							
				= 8.50						
				8.50 ÷ 8.5 m						

4. 舗装版切断濁水処理費		コンクリート舗装版								
t=10cm	舗装版切断濁水発生量	3. 舗装版切断より								
V1 = 0.065	*	0.10	*	8.50						
				= 0.055						
				0.055 ÷ 0.055 m <sup>3</sup>						

5. 舗装版取壊し積込 (小型バックル)		As 0cm超え10cm以下 山積0.13m <sup>3</sup>								
①										
A = 3.20										
		= 3.20								
		3.20 ÷ 3.2 m <sup>2</sup>								

6. ダンプトラック(2t積) As塊・Co塊運搬		As塊 山積0.13m <sup>3</sup> BH 11.2km DID区間有								
①		厚さ								
A = 3.20	*	0.05								
				= 0.16						
				0.16 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>						

7. 廃材処理料 (東部地区)		As殻								
6. ダンプトラック(2積) As塊・Co塊運搬より										
0.16										
		= 0.16								
		0.16 ÷ 0.1 m <sup>3</sup>								

8. 舗装版破砕積込 (小規模土工)		Co								
②										
A = 2.00										
		= 2.00								
		2.00 ÷ 2.0 m <sup>2</sup>								

9. ダンプトラック(2t積) Co塊 (無筋)		山積0.13m <sup>3</sup> BH 11.2km DID区間有								
②		厚さ								
A = 2.00	*	0.10								
				= 0.20						
				0.20 ÷ 0.2 m <sup>3</sup>						

10. 廃材処理料 (東部地区)		無筋Co殻								
9. ダンプトラック(2積) As塊・Co塊運搬より										
0.20										
		= 0.20								
		0.20 ÷ 0.2 m <sup>3</sup>								

11. 掘削		路盤材等 0.13m <sup>3</sup> BH								
①		路盤材堀①								
V = 3.20	*	0.20								
				= 0.64						
				0.64 ÷ 0.6 m <sup>3</sup>						

<b>12. 土砂等運搬</b>	0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 路盤材等 11.2km DID区間有
上記11. 掘削より	
V= 0.64	= 0.64
	0.64 ≒ 0.6 m <sup>3</sup>
<b>13. 廃材処理料（東部地区）</b>	路盤材（上層・下層）
上記11. 掘削より	
V= 0.64	= 0.64
	0.64 ≒ 0.6 m <sup>3</sup>
<b>14. 管路土工（小型バックホウ）</b>	0.13m <sup>3</sup> BH
① 床堀① ② 床堀②	
V= 3.20 * 0.42 + 2.00 * 0.37	= 2.08
	2.08 ≒ 2.0 m <sup>3</sup>
<b>15. 管路埋戻（小型バックホウ）</b>	サンドクッション、改良土20-0 0.13m <sup>3</sup> BH
① サンドクッション厚①	
V= 3.20 * 0.27	= 0.86
	0.86 ≒ 0.8 m <sup>3</sup>
<b>16. 管路埋戻（小型バックホウ）</b>	改良土40-0 0.13m <sup>3</sup> BH
① 改良土厚①	
V= 3.20 * 0.15	= 0.48
	0.48 ≒ 0.4 m <sup>3</sup>
<b>17. 管路埋戻（小型バックホウ）</b>	再生砕石 0.13m <sup>3</sup> BH
① 砕石厚① ② 砕石厚②	
V= 3.20 * 0.20 + 2.00 * 0.05	= 0.74
	0.74 ≒ 0.7 m <sup>3</sup>
<b>18. 管路埋戻（小型バックホウ）</b>	発生土 0.13m <sup>3</sup> BH
② 発生土埋戻し②	
V= 2.00 * 0.37	= 0.74
	0.74 ≒ 0.7 m <sup>3</sup>
<b>19. ダンプトラック(2t積)運搬</b>	0.13m <sup>3</sup> BH積込 2t車 土砂 11.2km DID区間有
上記14. 管路土工より	
V= 2.08	= 2.08
	2.08 ≒ 2.0 m <sup>3</sup>
発生土量V= 2.08	= 2.08
14. 管路土工より、15. 管路埋戻より、16. 管路埋戻より、18. 管路埋戻より	
残土処理量V= 2.08 - 0.86 - 0.48 - 0.74	0.00 ≒ 0 m <sup>3</sup>
<b>20. アスファルト舗装工（人力）</b>	車道 再生密粒度(13) t=5cm
① ②	
A= 3.20 + 2.00	= 5.20
	5.20 ≒ 5.2 m <sup>2</sup>
<b>21. コンクリート舗装工</b>	宅内 18-8-25 高炉 t=10cm 人力舗設
②	
A= 2.00	= 2.00
	2.00 ≒ 2.0 m <sup>2</sup>

令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事(第1期) 数量計算書

給水管取り出し口径一覧表(改良事業)

No.	番号	給水管装置場所	専番	メ-タ-口径	取出し口径	土被り	延長
7	11	諏訪町 3-2	50,349	13	PEP φ50mm × PEP φ25mm	0.70m	2m以内
	12	" 3-2	2,834	13			
8	13	" 3-3	2,527	13	PEP φ50mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
9	14	" 3-4	1,348	13	PEP φ50mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内
16	29	" 2-21	1,078	13	PEP φ50mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
17	30	" 2-21	821	20	PEP φ50mm × PEP φ20mm	0.70m	3m以内
18	31	" 2-4	1,197	20	PEP φ50mm × PEP φ20mm	0.70m	5m以内
19	32	" 2-4	925	13	PEP φ50mm × PEP φ25mm	0.70m	4m以内
20	33	" 2-4	8,768	20	PEP φ50mm × PEP φ20mm	0.70m	2m以内

## 改良事業：舗装面積集計表

1). 珪石舗装工 市道車道部 表層：再生密粒度13mm t=5cm

CAD求積

A= 165.34

= 165.34 m<sup>2</sup>

2). 上層路盤工 市道車道部 再生粒度調整碎石RM-40 t=20cm

CAD求積

A= 70.76

= 70.76 m<sup>2</sup>

1) アスファルト舗装工 市道車道部 表層：再生密粒度13mm t=5cm		
①As舗装面積 歩道 幅員1.4m未満 CAD求積		= 165.34 m <sup>2</sup>
2) 上層路盤工 市道車道部 再生粒度調整碎石RM-40 t=200		
③上層路盤面積 2層施工 (1層t=100) CAD求積		= 70.76 m <sup>2</sup>
1. 舗装版切断	アスファルト舗装版 t=15cm以下	
CAD延長 t=5cm L1= 44.97		= 44.97
		44.97 ÷ 44 m
2. 舗装版切断濁水処理費	アスファルト舗装版	
舗装版切断濁水発生量 L1より t=5cm V= 0.023 * 0.05 * 44.97		= 0.052 m <sup>3</sup>
3. 舗装版破砕積込(小規模土工)	As舗装版5cm	
① A= 165.34		= 165.34
		165.34 ÷ 165 m <sup>2</sup>
4. 殻運搬	舗装版15cm以下 2t車 11.2km DID区間有	
① V= 165.34 * 0.05		= 8.27
		8.27 ÷ 8.2 m <sup>3</sup>
5. 廃材処理料(東部地区)	As殻	
4. 殻運搬より V= 8.27		= 8.27
		8.27 ÷ 8.2 m <sup>3</sup>
6. 掘削	路盤材等 0.28m <sup>3</sup> BH	
路盤厚 V= 0.20 * 70.76		= 14.15
		14.15 ÷ 14 m <sup>3</sup>
7. 土砂等運搬	0.28m <sup>3</sup> BH積込 4t車 路盤材等 11.2km DID区間有	
上記6. 床掘りより V= 14.15		= 14.15
		14.15 ÷ 14 m <sup>3</sup>
8. 廃材処理料(東部地区)	路盤材(上層)	
上記6. 床掘りより V= 14.15		= 14.15
		14.15 ÷ 14 m <sup>3</sup>
9. 上層路盤(車道・路肩部)	再生碎石 RM-40 t=20cm 2層施工	
② V= 70.76		= 70.76
		70.76 ÷ 70 m <sup>2</sup>
10. 不陸整正工	補足厚3cm RM-40	
① ② A= 165.34 - 70.76		= 94.58
		94.58 ÷ 94 m <sup>2</sup>







# 施工条件明示書

工事名：令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事（第1期）

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容	関連特記仕様書等												
工程関係	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 他の工事の開始又は完了の時期による影響	影響が生じる他の工事 令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管 影響箇所 接続工A地点 布設替工事(第2期) 影響する内容 新設配水管接続に伴う調整 他の工事の開始時期 令和 年 月 日 他の工事の開始時期 令和 年 月 日													
	<input type="checkbox"/>	2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限	制限を受ける施工内容 制限を受ける施工時期 ~ 制限を受ける施工時間 開始 時 分 から 時 分 まで 制限を受ける施工方法													
	<input type="checkbox"/>	3. 関係機関等との協議の未成立	未成立協議内容 協議成立見込み時期													
	<input checked="" type="checkbox"/>	4. 関係機関等との協議した結果、工程に影響を及ぼす項目と範囲	影響項目 交通管理者協議により、作業時間の制約が発生した場合は厳守すること。													
	<input type="checkbox"/>	5. 余裕工期を設定した場合の工事の着手時期	全体工期 ~ 着手時期 令和 年 月 日 留意事項													
	<input type="checkbox"/>	6. 地下埋設物・埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 40%;">地下埋設物・埋蔵文化財の種類</th> <th style="width: 60%;">事前調査・移設の期間</th> </tr> <tr> <td></td> <td>令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日</td> </tr> </table>	地下埋設物・埋蔵文化財の種類	事前調査・移設の期間		令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日					
	地下埋設物・埋蔵文化財の種類	事前調査・移設の期間														
	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日															
	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日															
	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日															
<input type="checkbox"/>	7. 設計上見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 40%;">休日日数等以外の作業不能日数</th> <th style="width: 60%;">内 容</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	休日日数等以外の作業不能日数	内 容												
休日日数等以外の作業不能日数	内 容															
用地関係	<input type="checkbox"/>	1. 工事用地等の未処理部分	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 30%;">場 所</th> <th style="width: 20%;">範 囲</th> <th style="width: 50%;">処理の見込み時期</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td>令和 年 月 日頃</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td>令和 年 月 日頃</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td>令和 年 月 日頃</td> </tr> </table>	場 所	範 囲	処理の見込み時期			令和 年 月 日頃			令和 年 月 日頃			令和 年 月 日頃	
	場 所	範 囲	処理の見込み時期													
			令和 年 月 日頃													
			令和 年 月 日頃													
		令和 年 月 日頃														
<input type="checkbox"/>	2. 工事用地等の使用終了後における復旧内容	復旧場所 面積等数量 復旧方法 復旧における条件														
<input type="checkbox"/>	3. 工事用仮設道路・資器材置場用の民有地等の借地	使用目的 使用場所 使用範囲 使用時期 使用期間														
<input type="checkbox"/>	4. 発注者が借り上げた土地の使用	使用目的 使用場所 使用範囲 使用時期 令和 年 月 日頃 使用期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日														

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容				関連特記仕様書等	
公害関係	<input checked="" type="checkbox"/>	1. 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）対策	対象となる工種	全工種				
	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 水替え・流入防止施設	施工方法の制限	掘削機械、締固め機械、ダンプトラック等				
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 濁水、湧水等の処理対策	機械施設の制限	開始 時 分 から 時 分 まで				
	<input checked="" type="checkbox"/>	3. 濁水、湧水等の処理対策	作業時間の制限	対象となる工種 配水管布設設工 水替工				
安全対策関係	<input type="checkbox"/>	4. 事業損失防止関係	使用期間	5 日間				
	<input type="checkbox"/>	3. 濁水、湧水等の処理対策	対象工種	処理方法	備 考			
	<input type="checkbox"/>	3. 濁水、湧水等の処理対策	水替工	工事用水中ポンプにて汲上げ				
	<input type="checkbox"/>	3. 濁水、湧水等の処理対策	舗装版切断工	切断時の濁水処理については産業廃棄物処理の建設汚泥として処理すること。				
安全対策関係	<input type="checkbox"/>	1. 交通安全施設等の指定	調査対象	事前・事後	調査範囲 対象件数	調査方法		
	<input type="checkbox"/>	2. 近接工事での施工方法、作業時間等の制限	交通安全施設	工 種	設置期間	内 容		
	<input type="checkbox"/>	3. 落石、土砂崩落等に対する防護施設	近接する施設	施工方法の制限				
	<input type="checkbox"/>	3. 落石、土砂崩落等に対する防護施設	作業期間の制限	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
安全対策関係	<input checked="" type="checkbox"/>	4. 交通誘導員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	作業時間の制限	開始 時 分 から 時 分 まで				
	<input type="checkbox"/>	5. 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	防護施設の内容					
	<input checked="" type="checkbox"/>	4. 交通誘導員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	保安要員種別	規制等方法	交代要員	配置時間帯	人員数・規格	
	<input checked="" type="checkbox"/>	4. 交通誘導員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	交通誘導警備員B		無し	8:00~17:00	交通誘導員算定表参照	
工事用道路関係	<input type="checkbox"/>	1. 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	危険要因	工 種	危険防止対策の工法内容、設備の規格・規模			
	<input type="checkbox"/>	2. 搬入路の使用後及び使用後の処置	参考として延べ人数263人					
	<input type="checkbox"/>	3. 仮設道路の設置	搬入経路	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
	<input type="checkbox"/>	3. 仮設道路の設置	使用期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
工事用道路関係	<input type="checkbox"/>	1. 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等の制限	使用時間帯	開始 時 分 から 時 分 まで				
	<input type="checkbox"/>	2. 搬入路の使用後及び使用後の処置	期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
	<input type="checkbox"/>	3. 仮設道路の設置	処置内容					
工事用道路関係	<input type="checkbox"/>	3. 仮設道路の設置	安全施設の内容					
	<input type="checkbox"/>	3. 仮設道路の設置	安全施設の期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
	<input type="checkbox"/>	3. 仮設道路の設置	工事終了後の処置	存置・撤去				
工事用道路関係	<input type="checkbox"/>	3. 仮設道路の設置	維持補修内容					
	<input type="checkbox"/>	3. 仮設道路の設置	維持補修内容					

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容				関連特記仕様書等																						
仮設備関係	<input type="checkbox"/>	1. 仮設備（仮主留、足場等）の他の工事への転用もしくは兼用	【他工事へ引き渡す場合】 仮設備の内容 引き渡し時期 令和 年 月 日頃 維持管理等条件																										
			【引き継いで使用する場合】 仮設備の内容 引き継ぎ時期 令和 年 月 日頃 確認事項 条件等																										
	<input type="checkbox"/>	2. 仮設備の構造及び施工方法の指定	仮設備の構造 仮設備の施工方法																										
	<input type="checkbox"/>	3. 仮設備の設計条件の指定	指定内容																										
建設副産物関係	<input type="checkbox"/>	1. 残土の受入れ及び仮置き場所までの距離、保管条件	指定処分の有無 有・無 指定処分の場合の受入地 km 仮置きの有無・距離 有・無 km 仮置き場の選定条件																										
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>受入場所</th> <th>運搬距離</th> <th>受入条件</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>As塊</td> <td>横須賀地区廃棄物処理施設（公共）</td> <td>11.2km</td> <td>受入先の条件による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Co塊</td> <td>横須賀地区廃棄物処理施設（公共）</td> <td>11.2km</td> <td>受入先の条件による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>路盤材</td> <td>横須賀地区廃棄物処理施設（公共）</td> <td>11.2km</td> <td>受入先の条件による</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名称	受入場所	運搬距離	受入条件	備考	As塊	横須賀地区廃棄物処理施設（公共）	11.2km	受入先の条件による		Co塊	横須賀地区廃棄物処理施設（公共）	11.2km	受入先の条件による		路盤材	横須賀地区廃棄物処理施設（公共）	11.2km	受入先の条件による			
	名称	受入場所	運搬距離	受入条件	備考																								
	As塊	横須賀地区廃棄物処理施設（公共）	11.2km	受入先の条件による																									
	Co塊	横須賀地区廃棄物処理施設（公共）	11.2km	受入先の条件による																									
路盤材	横須賀地区廃棄物処理施設（公共）	11.2km	受入先の条件による																										
<input checked="" type="checkbox"/>	2. 建設副産物及び建設廃棄物の処理																												
工事支障物件等	<input type="checkbox"/>	1. 占有物件の有無及び占有物件等による工事支障物の存在	支障物件 占有者 移設・撤去・防護の時期 移設・撤去・防護の期間																										
	<input type="checkbox"/>	2. 地上、地下等の占有物件工事との重複施工	占有物件工事の有無 有・無 占有者 工事期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日																										
薬液注入関係	<input type="checkbox"/>	1. 薬液注入工法の施工	工法区分 材料種類 施工範囲 孔数量 注入量																										
	<input type="checkbox"/>	2. 周辺環境への調査																											
その他	<input type="checkbox"/>	1. 工事前資機材の保管及び仮置き	工事前資機材名称 保管・仮置き場所 保管・仮置き期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日																										

明示項目	対象の有無	明示事項	内 容					関連特記仕様書等
			現場発生品	再利用の有無	数量	引渡し場所	運搬距離	
	<input type="checkbox"/>	2. 工事現場発生品						
	<input type="checkbox"/>	3. 支給材料及び貸与品	支給・貸与品名称 数量・品質 規格又は性能 引渡し期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 支給・貸与品名称 数量・品質 規格又は性能 引渡し期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 支給・貸与品名称 数量・品質 規格又は性能 引渡し期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 支給・貸与品名称 数量・品質 規格又は性能 引渡し期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日					
	<input type="checkbox"/>	4. 関係機関・自治体等との近接協議に係る条件等						
	<input type="checkbox"/>	5. 架設工法の指定	施工方法					
	<input type="checkbox"/>	6. 工事用電力等の指定						
	<input type="checkbox"/>	7. 新技術・新工法・特許工法の指定	工法名称 内容					
	<input type="checkbox"/>	8. 部分使用	使用箇所 使用時期 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日					
	<input type="checkbox"/>	9. 給水の必要	取水箇所 方法等					
	<input type="checkbox"/>							

※上記以外に条件明示が必要な場合は、追加して条件を明示すること。

# 水道工事共通仕様書

令和7年7月

三浦市上下水道部

# 目 次

一般事項	1
1. 適用範囲	1
2. 仕様書及び設計図書に関する疑義	1
3. 適用諸基準	1
4. 施工計画書	1
5. 施工体制台帳	1
6. 土木請負工事における安全訓練計画	2
7. 工事に関する留意事項	2
8. 工事周知	2
9. 工事写真	3
10. コリンズの登録について	4
11. 建設業退職金共済制度への加入	4
12. 道路使用	4
13. 土地利用	4
14. 区域保全	4
15. 境界点、基準点	5
16. 安全施設	5
17. 費用負担	5
18. ごみステーション	5
19. 他企業者による地下埋設物	5
20. 地盤変動	5
21. 残土処分	6
22. 建設廃材処理	6
23. 施工管理	6
24. 請負者相互の協力	6
25. 管割	6
26. 継手接合	6
27. 水圧試験	7
28. 洗管	7
29. 水質検査	7
30. 断水が伴う作業	7
31. 給水管の接続替	7
32. 接続工事	8
33. 提出書類	8
特記仕様書	
公共建設発生土処分に係る「指定処分A」（指定受入地搬入）特記仕様書	10
建設廃棄物の取扱い及び建設副産物実態調査に係る特記仕様書	12
「工事实績情報システム」の登録に係る特記仕様書	18
継手接合に係る特記仕様書	19
接続工事に係る特記仕様書	21
舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書	23

「水道工事における安全・訓練等の実施」に係る特記仕様書 . . . . .	24
排出ガス対策型建設機械の使用について . . . . .	26
工事における「環境に配慮した公共工事の推進」に関する特記仕様書 . . . . .	27
週休2日制確保工事（土木工事）に関する特記仕様書 . . . . .	29
概算数量設計についての特記仕様書 . . . . .	30
本工事における特別事項 . . . . .	31

## 一 般 事 項

### 1. 適用範囲

本共通仕様書は、三浦市上下水道部発注工事について定めるものであり、施工についてはこの共通仕様書によるもののほか水道工事標準仕様書（日本水道協会発行）、土木工事共通仕様書（R6年11月）（神奈川県発行）、土木工事施工管理基準（R4.4月）（神奈川県発行）によるものとする。

### 2. 仕様書及び設計図書に関する疑義（設計図書の照査）

（1）仕様書及び設計図書に疑義を生じた場合は、監督職員と協議して決定するものとする。

また、上記内容に該当する事実がある場合は、監督員にその事実が確認できる資料を工事打合簿により提出し、確認を求めること

（2）仕様書に規定しているもので図示していない事項または、図示しているが仕様書に規定していない事項は、仕様書、設計書の双方に記載されている場合と同様の取扱いをするものとする。

### 3. 適用諸基準

請負者が本工事を施工するにあたり、関連する法令、条例、規則等を厳守すること。また、工事に使用する材料は、設計図書に品質規格を規定された物を除き日本工業規格「JIS」、日本水道協会規格「JWWA」、日本農林規格「JAS」等に適合すること。

### 4. 施工計画書

請負者は、工事前に神奈川県共通仕様書に記載されている項目ごとに施工計画書を作成し、監督職員に提出しなければならない。（神奈川県共通仕様書1-1-1-4参照）

### 5. 施工体制台帳

施工計画書には、「施工体制台帳」「施工体系図」を下記により添付すること。

（1）工事を施工するために下請負契約を締結する全ての工事を対象とし、国土交通省令に従って記載した施工体系台帳を作成し、現場に備えるとともに、施工計画書（3.現場組織表）に添付する。

（2）下請契約がない場合においても、下請負業者編成表の一次下請負業者欄に「なし」と記載し必ず提出すること。

（3）請負人は、上記（1）、（2）に従い、各下請負業者の施工の分担関係を表示した施工体系図を工事現場の見やすい場所に掲げるとともに、監督職員に提出しなければならない。

## 6. 土木請負工事における安全訓練計画

### (1) 安全訓練等の実施

請負人は、本工事の施工に際し、現場に即した安全訓練について、工事着手後、原則として作業  
者全員の参加により月半日以上の時間を割り当て、次の項目から実施内容を選択し、安全訓練等  
を実施しなければならない。

- ① 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- ② 本工事内容等の周知徹底
- ③ 土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
- ④ 本工事における災害対策訓練
- ⑤ 本工事現場で予想される事故対策
- ⑥ その他、安全・訓練等として必要な事項

### (2) 安全訓練等に関する施工計画書の作成

請負人は、施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全訓練等の具体的な計  
画を作成し、監督職員に提出するものとする。

### (3) 安全訓練等の実施状況の報告

請負人は、安全訓練等の実施状況を写真等及び活動記録簿を整理し、監督職員に報告しなければ  
ならない。

## 7. 工事に関する留意事項

### (1) 危険防止

工事にあたっては関係諸法規を遵守すると共に危険防止には特に注意しなければならない。

### (2) 公害防止

工事着手に先立ち騒音規制及び神奈川県生活環境の保全に関する条例の所期の目的を遵守するよ  
う努めることとする。

### (3) 夜間作業

夜間作業を行う場合は事前に監督職員の承諾を得るものとする。

## 8. 工事周知

請負者は、周辺住民に与える建設公害等を極力軽減するよう配慮した上で、資機材・建設発生土  
等の運搬経路・資材の仮置き場・工事区域を区分する保安施設等の設置箇所・工事期間・施工方法  
等について十分に検討を行い、周辺住民に周知を図るものとする。

### (1) 工事お知らせ看板

請負者は、本工事施工計画が確定した日において、工事を予告する旨の「工事お知らせ板」を、  
工事箇所を中心とした複数箇所に安全な方法によって掲示すること。「工事お知らせ板」には、工  
事内容（水道工事等）・工事期間（実際の施工期間）・施工時間・交通規制の方法（片側交互通行  
等）・施工業者名・発注者名（三浦市上下水道部給水課）・その他必要事項を明示し、工事範囲を  
越えて地域住民に対し周知する義務を負う。また、「工事お知らせ板」の内容については、監督職  
員に確認の上掲示するものとする。

## (2) 路上工事看板（工事中標示板）

請負者は、工事現場の見易い場所に、国土交通省が定める（国道利第 37 号・国道国防第 205 号「道路工事現場における標示施設等の設置基準の一部改正について」）路上工事看板（工事中標示板）を設置しなければならない。その内容には、挨拶文、工事目的、工事期間（実際の施工期間）、作業時間帯、工事種別、発注者名・連絡先、請負者名・連絡先、市章等を表記すること。

また、標示内容については監督職員と協議すること。

### ●路上工事看板内容表示例

工事種別	工事内容
水道管新設工事	水道管の新設を行っています
水道管取替工事	古くなった水道管を地震に強い管に取替えています
水道管修繕工事	水道管の修理を行っています
路面復旧工事	水道管理設後の復旧を行っています
緊急工事	緊急で水道管の水漏れを直しています

## (3) 迂回表示

工事施工に伴い通行止め等地域住民に不便を生じさせることがあるときは、歩行者の安全を確保する旨、また通行する車両に対しては、迂回路等を指示する旨の看板を、安全な方法で設置し周知する義務を負う。

## (4) 工事お知らせビラ

### ○工事着手前

請負者は、工事を開始する以前に、工事名・工事内容・工事場所（案内図）・実際の施工期間・施工時間・施工方法・安全対策・連絡先・必要であれば迂回路等の案内・その他必要事項を明記した「水道工事のお知らせ」のビラを作成して監督職員へ打合せ簿にて提出する。監督職員確認後に近隣自治会及び工事区域内の各戸に配布するとともに地域関係住民に理解と協力を得られるよう努める。

## (5) 工事の説明

工事沿線の住民に対しては、上記「お知らせ」の配布の他、工事着手前に個別に工事についての概要説明を行い、工事への理解と協力を得られるよう努めること。その際、施工時間、予測される振動・騒音、安全対策についても十分説明を行い、住民の要望に関しては、工事に支障がない範囲で出来る限り応じること。なお、請負者の判断で対応できない要望等については、速やかに監督職員に報告しその対応について協議すること。また、工事前日または当日には、施工箇所沿線住民に対し、必ず再度、工事实施の周知を図ること。

## 9. 工事写真

工事写真は、別紙「工事記録写真撮影要領」を熟読し、撮影箇所が鮮明に見えるように撮影すること。

撮り忘れに際しては、再度掘削し撮影を指示することがある。

## 10. コリンズの登録について

請負者は、工事实績情報システム（CORINS）に登録すること。

詳細は、別紙「工事实績情報システム」の登録に係る特記仕様書を参照のこと。

## 11. 建設業退職金共済制度への加入

- (1) 請負者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入するとともに、その建退共制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の手帳に証紙を貼付すること。
- (2) 請負者は、当初工事請負契約金額が500万円以上の場合、建退共の発注者用掛金収納書を貼付した「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」（第2号様式）を施工計画書に添付すること。また、「建設業退職金共済関係提出書」（第1号様式）、及び「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」（第3号様式）を工事完成時に監督員へ提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合や、対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」（第4号様式）を工事請負契約締結後1ヵ月以内に監督員に提出すること。
- (3) 請負者は、下請負契約を締結する際、当該下請負者に対してこの制度の趣旨説明を行い、掛金相当額を請負代金中に算入するか、共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 請負者は、下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、建退共加入手続き及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建退共制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、または、証紙の購入もしくは貼付が不十分な場合、工事成績評価において考慮されることとなる。

## 12. 道路使用

本工事は、道路を使用するため警察との協議が必要となる。そのため、受注後に速やかに道路使用計画を立案のうえ道路使用許可申請書（平面図、安全施設設置図、施工方法説明書類等を添付）の作成を行い、監督職員の確認を受けた上で申請を行うこと。

## 13. 用地利用

請負者は、本工事にあたり、公道、公共用地及び民有地等を利用して工事を行う場合は、関係法令を遵守し必要な手続きを施した上で、各所有者及び管理者の承諾を得なければならない。

また、上記の用地を利用した場合、工事完了後に請負者が責任を持って原形に復旧すること。

## 14. 区域保全

請負者は、工事施工にあたって、地上及び地下の既設構造物、近接家屋等に影響を及ぼさないよう事前に調査を行い、必要な措置を施さなければならない。

## 15. 境界点、基準点

請負者は、工事を施工する範囲及び工事により影響を受ける範囲における境界点、公共基準点等について調査、管理を行い、トラブルが発生しないようにしなければならない。

また、国、県、本市土木課等が管理する境界点、基準点等の確認保護、復元方法については各管理者、及び、発注者の指示に従うこと。

## 16. 安全施設

請負者は、本工事の施工に際し、交通に支障を及ぼすことのないよう所定の安全施設を設置し、車両及び歩行者の安全に十分配慮しなければならない。また、周辺に対する(あらゆる)悪影響防止のための仮設備を設置しなければならない。

## 17. 費用負担

次の費用は請負者の負担とする。

- (1) 工事施工により付近構造物、その他に損害を与えた場合に要する費用。
- (2) 工事の施工による踏み荒らしに要する費用。
- (3) 工事材料等の運搬により道路等が破損した場合の原形復旧に要する費用。
- (4) 地下埋設物位置の確認に要する費用。
- (5) 架空線等防護に要する費用。
- (6) 工事施工にあたり、必要申請等に要する費用。
- (7) 工事成果物共用開始にむけて要する費用。

## 18. ごみステーション

ごみ収集箇所において、交通規制を伴う工事を行うときは、事前に本市廃棄物対策課(TEL046-882-1111 内線291)と調整し必要な措置をとらなければならない。

## 19. 他企業者による地下埋設物

施工区域の架空線、地下埋設物等(東京ガス管、NTT管、東京電力管、三浦市の下水道管等)について、調査結果を監督員に報告すること。また、事前にその管理者と協議し請負業者の負担により必要な措置をとり行わなければならない。管理者との事前協議は、監督職員の指示により行うこと。

## 20. 地盤変動

請負者は、施工中、常に地盤変動に注意し、異常を発見した場合は、直ちに工事を中止し、応急措置を講ずるとともに、監督職員に報告しなければならない。

## 21. 残土処分

~~本工事の残土処分は、土量・土質等により次の処分先(再利用)がある。~~

~~1) 残土量100m<sup>3</sup>以下の工事は確認処分とする。~~

~~2) 残土量100m<sup>3</sup>以上の工事はUCR(久里浜港)受入地への指定処分Aとする。~~

~~詳細については、別紙「公共建設発生土処分に係る「指定処分A」(指定受入地搬入)特記仕様書」を参照のこと。~~

3) 本工事は、発生する残土を改良土にして埋め戻し材料として使用する。

## 22. 建設廃材処理

建設廃材(A s 塊・C o 塊等)は、「建設廃材の処理及び再生材に関する事務要領」等に基づき再利用促進のため、県指定の再生利用工場へ搬入し処分しなければならない。

水道廃材は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等を遵守し適正な処分をすること。

建設副産物適正処理要綱を遵守するとともに、提出を要する書類については様式に必要事項を漏れなく記載し提出すること。

詳細については、別紙「建設廃棄物の取扱い及び建設副産物実態調査に係る特記仕様書」を参照のこと。

## 23. 施工管理

本工事の施工管理の方法、品質及び出来形の規定値は、水道工事標準仕様書(日本水道協会発行)及び神奈川県土木工事施工管理基準(神奈川県発行)によるものとし、監督職員の指示に従い施工管理を行うものとする。

## 24. 請負者相互の協力

請負者は、隣接工事又は関連工事の請負業者と相互に協力し、施行しなければならない。また、関連のある電力、通信等の工事及び地方公共団体が施行する関連工事が同時に施工される場合にも、これら関係者と相互に協力しなければならない。

## 25. 管割り

本工事において、請負者は設計計画図及び試掘工の結果を基にした管割・芯出しを行い、監督職員へ照査報告を提出すること。請負者は監督職員の確認を受けた管割に基づいた管割図を作成し、監督職員の承諾を得て工事を開始するものとする。

## 26. 継手接合

請負者は、継手接合に当たっては、設計図書、水道工事標準仕様書(日本水道協会)、日本ダクタイル鋳鉄管接合要領書、配水用ポリエチレン管協会施工要領書又は水道配水用ポリエチレン管協会EF接合要領書によるもののほか、別紙「継手接合に係る特記仕様書」によるものとする。

## 27. 水圧試験

送・配水管布設終了後、また、給水等接続替後、継手等の水密性を確認するため、監督員の指示する水圧（原則として0.74Mpa・30分[送・配水管]、1.72Mpa・2分[給水管]まで加圧し、保持・確認）試験を施すものとする。

また、配水用ポリエチレン管については、0.75Mpa・5分 → 0.50Mpa・1時間の水圧試験を実施するものとする。

## 28. 洗管

水圧試験終了後、給水の各戸穿孔を行った後、ポリピッグ工法により管内洗浄を行うものとする。使用するポリピッグはデュラフォームとスワブとし、大きさは新設管と同径以上のものとする。走行回数については原則1回とするが、規定回数後であっても異物等、水の汚れが確認される場合は、監督員の指示により走行回数を増やさなければならない。

## 29. 水質検査

各戸の給水管の接続替、または既設管との通水連絡に先立ち、監督員の立会い検査により水質測定を受けること。

## 30. 断水が伴う作業

### ○断水工事

管工事に伴い発生する断水行為については、あらかじめ（原則一週間前）計画を立て、断水時間内に通水作業が確実に完了するよう監督員と協議を行い、工程・作業手順等を決定すること。

### ○断水周知

請負者は、工事進捗に伴い断水する日程を一週間前までに監督員と調整し、三浦市上下水道部様式による「断水ビラ」を作成して監督員に提出する。断水日が決定したら、その数日前までに監督員より指示された断水区域内の各戸に確実に配布すること。また、断水区域以外で赤水等が予想される場合も、監督員の指示により三浦市上下水道部様式による「お知らせビラ」を対象区域内の各戸に配布すること。

## 31. 給水管の接続替

- (1) 請負者は「給水装置工事設計施行基準（三浦市上下水道部）」及び「給水装置工事取扱要領（三浦市上下水道部）」に基づき施工する義務を負う。
- (2) 請負者は“給水装置”は“個人の財産である”との認識を持ち、接続替を行うにあたっては細心の注意を払い施工する義務を負う。
- (3) 請負者は給水管接続替の施工にあたり、次に挙げることを行う義務を負う。

### ・接続替施工前

公道内において接続替を行う場合は、必ず使用者に対し断水する旨の連絡・かかる時間等を事前に説明し承諾を得ること。該当者が不在等により承諾が得られないときには接続替を行ってはならない。

私道内において接続替を行う場合は、公道内と同様の措置を講ずることのほか、（私道）土地所有者に対し接続替等の説明を行い、承諾を得た後施工すること。承諾を得られないときには接続替を行ってはならない。

私有地において接続替を行う場合は、土地所有者に対し接続替の説明を行い、掘削等について承諾を得た後施工すること。

・接続替施工後

接続に際し漏水の有無を確認し、漏水があった場合は、所有者もしくは使用者に対しその旨を伝えること。また必要に応じ三浦市上下水道部にて修理を行う。その際は所有者もしくは使用者に説明のうえ承諾を得た後施工すること。

接続替に伴い利用した土地については、土地所有者及び管理者に確認のうえ、請負者が責任を持って原則として原形復旧をすること。

## 32. 接続工事

既設管との接続工事にあたっては、水道工事標準仕様書（日本水道協会）によるもののほか、別紙「接続工事に係る特記仕様書」によるものとする。

## 33. 提出書類

・竣工図書

(1) 出来形管理

出来形数量調書、出来形管理図、その他

注) 土木工事施工管理基準（神奈川県発行）及び水道工事標準仕様書（日本水道協会発行）に準じて管理を行うこと。

(2) 品質管理

品質管理、品質証明、各種検査・試験結果、継手接合管理、その他

注) 土木工事施工管理基準（神奈川県発行）及び水道工事標準仕様書（日本水道協会発行）に準じて管理すること。

(3) 竣工図

配水管布設(替)平面図、断面図、配管図、給水管接続替平面図。

竣工図CADデータ提出（CD-RW等）

(4) 給水管接続替工事施工図（半サイ図等）（給水装置工事設計施工基準P16参照）

(5) 工程管理

実施工程表、履行報告書、週間工程表、施工内容報告書、週休2日制報告書

(6) 安全管理

警備日誌伝票

(7) 建設廃棄物処理報告

廃棄物処理報告書、廃棄物管理票(マニフェスト)の集計表、再生資源利用計画及び実施書(COBRIS)データ。

(8) 納品書綴り

納品伝票集計表、納品伝票の写し

(9) その他

工事打合せ簿、確認・立会願、測量成果品、建設業退職金関係書類、その他。(監督職員の指示するもの)

・工事写真

(上下水道部用1部、道路管理者提出用2部) [A4チューブファイル]

注) 各項目に出来形数量を必ず記入すること。

以上の提出書類を整理し、提出すること。

## 公共建設発生土処分に係る「指定処分A（指定受入地搬入）」特記仕様書

本仕様書は、工事にともない発生する建設発生土の処分に際し、発注時に処分先（公共建設発生土処分場、工事間流用等）を指定する工事に適用する。

### 1. 受入場所

- ・ 処分場等の名所：横須賀市久里浜港受入地（UCR）
- ・ 場所：横須賀市久里浜8丁目2567番62 久里浜港内

### 2. 受入条件

- ・ 搬入不可日：原則として、主曜日・日曜日・祝祭日・旧盆・年末年始及び雨天日とする。
- ・ 搬入時間：原則8：00～17：00
- ・ 搬入車両：2t、3t、4t、10t
- ・ 主質条件：第1種～第3種建設発生土（改良土及び第4種建設発生土・泥土は受入不可。）  
最大粒径100mm以下の土砂であること。
- ・ 搬入経路：一部通行禁止の区間あり（別紙1 UCR横須賀市久里浜港受入地案内図に記載）
- ・ 受入費：ほぐし土量 1.0m<sup>3</sup>当たり 5,000円（税別）
- ・ UCR基本料金：10,000円/件当たり（税別）

#### 1台当り換算

車種	積載土量（ほぐし）	備考
2t車	1.111m <sup>3</sup>	土砂の単位体積重量は、 1.8t/m <sup>3</sup> として計算。
3t車	1.666m <sup>3</sup>	
4t車	2.222m <sup>3</sup>	
10t車	5.277m <sup>3</sup>	

※ 整理券発行枚数は、原則として搬入対象ほぐし土量を使用車種別に積載土量（ほぐし）で除し、少数以下を切り上げた整数枚とする。ただし、現場から発生する土砂の単位体積重量が、1.8t/m<sup>3</sup>と著しく異なることにより、これによりがたい場合は監督員と協議することとする。

### 3. 地質分析試験項目

- 《平成29年から》溶出試験28項目（クロロエチレン、1,4-ジオキサンを追加）
- 試料採取：第1種特定有害物質以外は5地点混合 チェック付ビニール袋5試料
- 第1種特定有害物質は1地点採取 遮光性ガラス瓶1試料
- 試験頻度 4,000m<sup>3</sup>/1回

4. 受注者は、自ら選定した仮置場に建設発生土を搬入する場合は、事前に別紙「様式1」により確認届を提出すること。

5. 受注者は、別添「再生資源の利用の促進に関する法律」に基づく再生資源利用促進計画書及び、再生資源利用促進実施書を提出すること。（地山土量1,000m<sup>3</sup>以上の場合）

~~6. 受注者は、建設発生主の搬出先への情報提供として、受入地が存する市町村に対し別紙「建設発生主搬出のお知らせ（様式2）」を提出すること。~~

~~（建設発生主発生現場と異なる市町村へ地山土量100m<sup>3</sup>以上を搬入する場合）~~

~~7. 取得先と提出先については、以下を参照すること。~~

◆取得先と提出先

◇【確認届】、【建設発生主搬出のお知らせ】

~~様式は、横須賀土木事務所のホームページより取得が出来ます。~~

~~神奈川県→組織でさがす→横須賀土木事務所→横須賀土木事務所業務のご案内→~~

~~様式のダウンロード等→公共建設発生主処分に関する様式~~

~~<http://www.pref.kanagawa.jp/ent/p450182.html>~~

◆提出先

◇【確認届】

~~発注機関の工事担当者へ提出~~

◇【建設発生主搬出のお知らせ】

~~建設発生主発生現場と異なる市町村へ地山土量100m<sup>3</sup>以上を搬入する場合に提出する~~

- ~~● 受入地：横須賀市内~~
- ~~● 窓口：横須賀市土木部土木総務課 e-mail：pwg-pw@city.yokosuka.kanagawa.jp~~
- ~~● 住所・連絡先：横須賀市小川町11番地 046-822-4000(代表)~~
- ~~● 提出方法：直接持参、郵送、またはメールにて提出~~

## 建設廃棄物の取扱い及び建設副産物実態調査に係る特記仕様書

本特記仕様書は、建設副産物についての取扱い及び建設副産物実態調査に関する事項を定めるものであり、三浦市上下水道部給水課が発注する工事に適用する。

### I. 総則

#### 1 用語の定義

本特記仕様書において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 建設工事 土木建築に関する工事をいう。
- (2) 建設副産物 建設工事に伴い副次的に得られた物品をいう。
- (3) 建設廃棄物 建設副産物のうち廃棄物処理法上の廃棄物に該当するものをいう。
- (4) 建設資材 土木建築に関する工事に使用する資材をいう。
- (5) 建設資材廃棄物 建設資材が廃棄物処理法上の廃棄物となったものをいう。
- (6) 建築物等 建築物その他の工作物をいう。
- (7) 解体工事 建築物にあっては、当該建築物のうち構造耐力上主要な部分の全部又は一部を取り壊す工事をいい、建築物以外の工作物にあっては、当該工作物の全部又は一部を取り壊す工事をいう。
- (8) 新築工事等 建築物等の新築その他の解体工事以外の建設工事をいう。
- (9) 分別解体等
  - ア 解体工事の場合は、建築物等に用いられた建設資材に係る建設資材廃棄物をその種類ごとに分別しつつ当該工事を計画的に施工する行為をいう。
  - イ 新築工事等の場合は、当該工事に伴い副次的に生じる建設資材廃棄物をその種類ごとに分別しつつ当該工事を施工する行為をいう。
- (10) 再資源化 分別解体等に伴って生じた建設資材廃棄物の運搬又は処分（再生することを含む）に該当するもので次に掲げる行為をいう。
  - ア 資材又は原材料として利用することができる状態にすること。
  - イ 燃焼の用に供することができるもの又はその可能性のあるものについて、熱を得ることに利用することができる状態にすること。
- (11) 対象建設工事 建設リサイクル法に規定する対象建設工事をいう。
- (12) 建設発生木材等 建設工事（工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。）に伴って副次的に得られた解体木くず、伐木材、伐根材その他の木材が廃棄物になったものをいう。
- (13) 建設リサイクル資材 「県土整備局公共工事グリーン調達基準」の別表第7に定める認定対象品目の資材をいう。
- (14) 再生資源利用促進計画(実施)書 資源有効利用促進法に規定する再生資源利用促進計画（実施状況）をいう。
- (15) 再生資源利用促進計画(実施)書 資源有効利用促進法に規定する再生資源利用計画（実施状況）をいう。

### II. 建設副産物適正処理・再資源化に関する事項

工事の施工等にあたっては、まず建設副産物の発生抑制に努め、発生したものについては再使用、再生利用を徹底し、そして熱回収が可能なものは熱回収を行うことを基本として取り組むこととし、このための施工方法及び建設資材の選択等については積極的に提案すること。

#### 1 施工前に取り組む事項

建設副産物の発生抑制、分別解体等、再資源化等の中心的役割を担う者として、建設業法、建設リサイクル法その他の法令を遵守するとともに、発注者との連絡調整、管理及び施工体制の整備等を行うこと。

#### 《管理及び施工体制の整備》

- (1) 工事現場における建設副産物対策の責任者を明確にし、廃棄物処理計画の作成に努めること。
- (2) 請負代金の額が100万円以上の場合には、次の事項を行うこと。
  - ア 次項Ⅲに基づき建設副産物情報交換システムに工事情報を登録すること。
  - イ 建設副産物情報交換システムから出力する等をして、「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を作成し、施工計画書に添付するとともに、監督員に提出して説明すること。
  - ウ 上記イで作成した内容に変更が生じたときは、速やかに「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」を変更し、その変更内容を監督員に速やかに報告する。
  - エ 「再生資源利用促進計画書」及び「再生資源利用計画書」は、公衆の見えやすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）すること。
- (3) 体積が500m<sup>3</sup>以上ある建設発生土を工事現場から搬出する建設工事を施工する場合には、資源有効利用促進法に規定する「確認結果表」を作成し、上記イ、ウ及びエと同様に行うこと。
- (4) 対象建設工事においては、契約前に発注者に提出した「説明書」を施工計画書に添付すること。
- (5) 再生資源利用促進計画書、再生資源利用計画書及び廃棄物処理計画等の内容については、現場担当者の教育、協力業者に対する周知徹底と明確な指導を行うこと。

#### 《下請契約》

- (6) 工事の一部を下請発注し、生じた建設廃棄物を処理委託する場合は個別に直接処理委託の契約をすること。
- (7) 分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用の適正な負担に努めること。
- (8) 対象建設工事にあつては、発注者に提出した「説明書」の内容を下請負人に告げるとともに、分別解体等の計画等に沿った施工、特定建設資材廃棄物の再資源化について指導を徹底すること。
- (9) 対象建設工事の下請契約には、建設業法による事項の他、分別解体等の方法、解体工事に要する費用、再資源化等をするための施設の名称及び所在地並びに再資源化等に要する費用を記載すること。
- (10) 解体工事を下請けさせる場合は、建設業法に基づく土木工事業、建築工事業又は解体工事業に係る許可業者又は、建設リサイクル法に基づく解体工事業の登録業者に発注すること。  
ただし、解体工事業登録業者は請け負うことができる工事の規模に制限があるので注意すること。

#### 《事前調査等》

- (11) 対象建設工事においては、建設工事の着手に先立ち対象建築物等及びその周辺の状況、作業場所の状況、搬出経路の状況、残存物品の有無、付着物の有無等の調査を行うこと。
- (12) 調査結果に基づき、作業場所及び搬出経路の確保、残存物品の搬出や付着物の除去など適正な工事を実施するための措置を講ずること。

#### 《再生品の利用》

- (13) 建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材については、利用用途に応じた品質等を考慮した上で、次の事例を参考とし、可能な限り利用すること。
  - ア 道路等の舗装の路盤材、建築物の砂利・砂・割り石等の材料は、原則として、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づく県土整備局のコンクリート塊等処理指定工場から再生砕石等を調達すること。ただし、再生砂（RC-10）の利用に当たっては、製造者側から試験結果報告書入手し六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けることとする。  
なお、請け負った工事において再生砕石等を使用する場合は、上記要領に基づき、施工計画書に当該指定工場の材料試験成績書を添えて、建設リサイクル資材利用（変更）計画書を監督員に提出し承諾を受けること。  
また、工事が完了したときは、上記要領に基づき、当該工事に使用した再生砕石等の使用量を建設リサイクル資材利用報告書に再生骨材購入指定工場の納入証明を受け、監督員に提出すること。

イ 建築工事の内装材等及び道路舗装材には、「工事における環境配慮型公共工事の推進に関する特記仕様書」を参考に、パーティクルボードや再生加熱アスファルト混合物等の利用に努めること。

ウ この他、コンクリート型枠材としてのパーティクルボード（ストランドボード）等エンジニアードウッドの利用、法面の緑化材、雑草防止材等としての再生木質マルチング材等の利用を積極的に提案すること。

## 2 施工に関する事項

分別解体等及び建設資材廃棄物の処理等の過程においては、廃棄物処理法、大気汚染防止法、労働安全衛生法、神奈川県生活環境の保全等に関する条例等関係法令の遵守を徹底するとともにアスベスト、CCA処理木材、フロン類、非飛散性アスベスト、PCB等の取扱いには十分注意し、有害物質等の発生抑制及び周辺環境への影響の防止を図ること。

### 《発生抑制》

- (1) 端材の発生が抑制される施工方法の採用及び建設資材の選択等について、次の事例を参考にし、積極的な提案を行うこと。
  - ア 解体時において再使用が容易に行える施工方法の採用
  - イ 耐久性の高い建築物等の建築等
  - ウ 使用済コンクリート型枠の再使用
  - エ コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊の現場内破砕による路盤材等への再生利用
  - オ 建設汚泥の現場内での脱水、固化等による盛土材等への再生利用

### 《分別解体等》

- (2) 建設業者にあつては主任技術者（監理技術者）、解体工事業登録業者にあつては技術管理者を設置するとともに、工事の現場に標識を掲げること。
- (3) 建設副産物を、次の区分に留意して、種類ごとに分別しつつ工事を施工するよう努めること。
  - ア 建設廃棄物と建設発生土
  - イ 一般廃棄物（飲料の空缶や弁当がら、刈草等）と産業廃棄物（伐木材・伐根材等）
  - ウ 特別管理産業廃棄物（飛散性アスベスト廃棄物等）と再資源化できる産業廃棄物
  - エ 安定型産業廃棄物（がれき類、廃プラスチック類、ガラスくず及び陶磁器くず、ゴムくず等）と管理型産業廃棄物（燃え殻、木くず、廃石膏ボード等）
- (4) 対象建設工事においては、分別解体等の計画等に定める、工事工程の順序、当該工程ごとの作業内容及び分別解体等の方法により、現場において、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等をその種類ごとに確実に分別しつつ施工すること。

### 《再資源化等》

- (5) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材等、建設発生土は、再生資源利用促進計画書に基づき、再資源化施設等に搬入するとともに、再生資源の活用に努めること。（再生資源利用促進計画書については、Ⅲ.を参照）
- (6) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊は、原則として県土整備局のコンクリート塊等処理指定工場へ搬入すること。

その際には、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づき、搬出先その他のコンクリート塊等の再資源化に関する内容（再生資源利用促進計画書）を記載した施工計画書を監督員に提出するなど、所定の手続きを取ること。
- (7) 建設発生木材等は、原則として県土整備局の指定事業者の指定施設へ搬入すること。

その際には、「建設発生木材等の再資源化に関する事務取扱要領」に基づき、搬入先その他の建設発生木材等の再資源化に関する内容（再生資源利用促進計画書）を記載した施工計画書を監督員に提出するなど、所定の手続きを取ること。
- (8) 体積が500m<sup>3</sup>以上ある土砂を搬入した場合には、速やかに資源有効利用促進法に規定する「受領書」を搬入元の元請業者等に交付すること。
- (9) その他の建設廃棄物（特定建設資材廃棄物以外の廃棄物、対象建設工事でない工事による建設廃棄物）についても、可能な限り分別解体等を実施し、再資源化等に努めること。

### 《適正処理》

- (10) 廃棄物を処理する場合には、元請業者は、排出事業者として自らの責任において、廃棄物処理法等関係法令に基づき、可能な限り現場で減量化した後に適正に処理すること。
- (11) 廃棄物の処理を委託する場合には次の事項に留意すること。
  - ア 運搬と処分についてそれぞれの許可業者と各々委託契約すること。また、吹き付けアスベスト除去工事等に伴い発生する飛散性アスベスト廃棄物等の特別管理産業廃棄物はその専門業者に委託すること。
  - イ 適正な委託契約を行わない状況で、受託者が不法投棄等を行った時には、委託基準違反として委託者にも責任が及ぶことになるため、適正な委託費用をもって適切な委託契約を行い、併せて契約内容を確実に履行するよう関係者を指導監督すること。
  - ウ 産業廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付し、最終処分（再生を含む。）が完了したことを確認すること。

### 3 施工の完了後に行う事項

- (1) 再生資源利用促進計画書及び再生資源利用計画書を作成した工事にあつては、産業廃棄物管理票（マニフェスト）と照合した上で実施状況を記録し、建設副産物情報交換システムから出力する等をして、「再生資源利用促進実施書」及び「再生資源利用実施書」を作成し、監督に提出するとともに、その内容を報告する。
- (2) 再生資源利用促進計画(実施)書、再生資源利用計画(実施)書及び結果確認票は、5年間保すること。
- (3) 対象建設工事においては、産業廃棄物管理票（マニフェスト）と照合して、特定建設資材廃棄物の再資源化が完了したことを確認したときは、速やかに「再資源化等報告書」を発注者に提出するとともに、再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存すること。
- (4) 次項Ⅲ．に基づき建設副産物情報交換システムに工事情報を登録した場合は、上記(3)の建設リサイクル法に基づく再資源化等報告書は監督員に提出されたものとみなす。
- (5) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊については、「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱要領」に基づき、当該工事で発生したコンクリート塊等の指定工場への搬入を完了したときは、速やかにコンクリート塊等搬入完了報告書に指定工場の証明を受けて監督員に報告すること。
- (6) 建設発生木材等については、「建設発生木材等の再資源化に関する事務取扱要領」に基づき、当該工事で発生した建設発生木材等の指定施設への搬入を完了したときは、速やかに建設発生木材等搬入完了報告書に指定施設の証明を受けて監督員に報告すること。

上記(1)から(6)の書類は、完成検査時の確認事項とするので、契約工期内に提出等すること。

#### (参 考)

- 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）（令和7年6月1日改正）（建設リサイクル法）
- 特定建設資材に係る分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の促進等に関する基本方針（平成13年1月17日 農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省告示第1号）
- 神奈川県における特定建設資材に係る分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の促進等の実施に関する指針（平成14年5月28日 神奈川県告示第366号）
- 資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）（令和5年4月1日改正）（ラージリサイクル法）
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）（令和7年6月1日改正）（廃棄物処理法）
- 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）（令和3年9月1日改正）（グリーン購入法）
- 建設副産物適正処理推進要綱（平成14年5月30日改正）

### Ⅲ. 建設副産物実態調査に関する事項

現場から発生する建設副産物についての発生量および再生資源利用量の実態把握について定める。

- 1 元請業者は、建設資材利用量の大小や有無及び建設副産物発生量・搬出量の大小や有無にかかわらず、当該年度に終了した最終請負額が100万円以上(税込)の工事(小規模工事等は除く)は、次項の建設副産物実態調査作業手順にもとづき調査データを提出するものとする。ただし、複数年度にまたがる債務工事等の工事額は、当該年度の年割り額を記入し、工事内容は当該年度分の資材利用量、建設副産物発生量・搬出量のみを記入する。

本調査の対象品目は、表1の通りである。

表1 調査対象品目

対象	調査対象品目	備考
搬入する建設資材	コンクリート	
	コンクリート及び鉄から成る建設資材	
	木材	
	アスファルト・コンクリート	
	土砂	
	砕石	
	塩化ビニル管・継手	
	石膏ボード	
	その他の建設資材	
搬出する建設副産物	コンクリート塊	
	建設発生木材A(柱、ボードなどの木製資材が廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、解体木くず、新築端材木くず等が該当する。
	アスファルト・コンクリート塊	
	その他がれき類	
	建設発生木材B(立木、除根材などが廃棄物となったもの)	建設発生木材等のうち、建設工事(工作物の新築、改築又は除去に係るものに限る。)に伴って副次的に得られる伐木材、伐根材が該当する。
	建設汚泥	
	混合状態の廃棄物(建設混合廃棄物)	現場へ搬出する状態で判断し、発生と搬出の間に分別された場合には、分別後の品目が発生したものとみなす。
	金属くず	
	廃塩化ビニル管・継手	
	廃プラスチック(廃塩化ビニル管・継手を除く)	
	廃石膏ボード	
	紙くず	
	アスベスト(飛散性)	
	その他の分別された廃棄物	
第一種～第四種建設発生土及び浚渫土(建設汚泥を除く)		

2 建設副産物実態調査のコブリス・プラスの作業手順は、次のとおりとし、元請業者が行うものとする。

- (1) 一般財団法人日本建設情報総合センターのホームページ  
<http://fkplus.jacic.or.jp/>  
から建設副産物情報交換システム(コブリス・プラス)にログインする。  
システムの操作方法については、「トップページ」内の「コブリス・プラスでできること(動画)」、「コブリス・プラスの使い方」ページ内の「民間企業の方へ」「■工事の受注者の方へ」(1)及び、「■受注者向け(動画)」を参照する。
- (2) 当初契約時点でのデータを入力する。データ入力の際、データチェック結果にて「確認が必要な事項」がある場合は、修正の要否を確認し、修正が完了したデータをコブリス・プラス上で監督員へ提出する。(監督員からコブリス・プラスで修正指示がある場合(提出状況欄が「問い合わせあり」の場合)は修正登録をする。)
- (3) 「再生資源利用計画書、再生資源利用促進計画書のダウンロードから、当該様式(計画)を印刷し、監督員に提出する。
- (4) 工事完成時に実施書(最終データに修正)に書き換える。データチェック結果にて「確認が必要な事項」がある場合は、修正の要否を確認し、修正が完了したデータをコブリス・プラス上で監督員へ提出する。(監督員からコブリス・プラスで修正指示がある場合(提出状況欄が「問い合わせあり」の場合)は修正登録をする。)
- (5) 「再生資源利用促進計画書、再生資源利用促進計画書のダウンロード」から、当該様式(実施)を印刷し、監督員に提出する。
- (6) 工事検索画面から当該工事を検索し、「データ登録済み確認書」を印刷し、修正を要するエラーが出ていないことを確認の上、監督員に提出する。

### 3 データ入力上の留意点

- (1) 建設発生土の搬出がある場合は、「公共建設発生土処理に係る特記仕様書」を参照すること。
- (2) チェック結果及び「データ登録済み確認書」のチェック結果で確認が必要な事項に下記の項目がある場合は修正する。

#### 11. レンジオーバー

(発生箇所：工事概要)

請負金額の単位が「万円」であることを再確認し、桁間違いをしていないか確認のうえ、修正登録。

#### 20. 現場内不整合

(発生箇所：様式1土砂、様式2建設発生土)

「様式1の土砂(現場内利用量)」＝「様式2の建設発生土(現場内利用量)」となるように修正登録。

(発生箇所：様式1碎石、様式2コンクリート、アスファルト・コンクリート)

「様式1の碎石(現場内利用)」＝「様式2のコンクリート、アスファルト・コンクリート(現場内利用量)」となるように単位換算をした数値で修正登録。

#### 24. リサイクル率対象外

(発生箇所：様式2コンクリート、様式2アスファルト・コンクリート)

原則として、搬出先は県土整備局のコンクリート塊等処理指定工場(再資源化工場)となるため修正登録。

(発生箇所：様式2建設発生木材A)

原則として、搬出先は県土整備局の指定事業者の指定施設(再生資源化施設)となるため修正登録。

(発生箇所：様式2建設発生土(第一種～第四種、浚渫土))

原則として、搬出先は県指定受入地となるため修正登録。

## 「工事实績情報システム」の登録に係る特記仕様書

本特記仕様書は三浦市上下水道部が発注する工事請負代金額（消費税を含む）が500万円以上のすべての工事に適用する。

(1) 請負者は、工事实績情報システム（CORINS：コリンズ）入力システム（（財）日本建設情報総合センター）に基づき受注・変更・完成時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し、監督員に内容の承諾を受けたうえ、受注時は契約後、土日・祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更があった時は変更があった日から土日・祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後10日以内に（財）日本建設情報総合センターに登録申請を行わなければならない。

また、請負者は、登録内容の変更があった場合においても、「工事カルテ」を作成し、監督員の承諾を受けた上、適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

(2) 変更時の登録は、工期・配置技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負金額のみの変更の場合は、原則として変更登録を要しないものとする。ただし、工事請負代金が2,500万円以上に変更となる場合には、変更時の登録を行うものとする。

(3) 請負者は、登録機関発行の「登録内容確認書」が届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

### 【CORINS登録についての問合せ先】

財団法人 日本建設情報総合センター（JACIC）

〒107-8416 東京都港区赤坂7丁目10番20号（アカサセブンスアベニュービル4階）

CORINSセンター TEL：03-3505-0411 FAX：03-3505-2665

## 継手接合に係る特記仕様書

請負者は、継手接合に当たっては、設計図書、水道工事標準仕様書（日本水道協会）、日本ダクタイル鉄管協会接合要領書、配水用ポリエチレンパイプシステム協会E F接合要領書によるほか、次によらなければならない。

### 1. 配管技能資格

継手接合に従事する配管工は、管種・管径により下表A～Kのいずれかの有資格条件を満たす技術者とする。これに該当しない者は接合を行ってはならない。なお、監督職員が下記以外の継手接合技術（他の水道事業管理者が行った同種の講習等）を確認した技術者はこの限りではない。

#### ダクタイル鋳鉄管 GX・NS形

講習会等の種類	講習会等の主催者	GX形			NS形									
		小口径 φ75～φ250			小口径 φ75～φ250		中口径 φ300～φ450			大口径 φ500～φ1000				
		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K		
「配管施工講習会（1日間）」修了者（※1）	三浦市上下水道部	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
「配管技能講習会（1日間）」修了者（※2）		○	—	—	○	—	○	—	—	—	○	—	—	
「配管技能者名簿（一般・耐震）」登録者	日本水道協会	—	○	○	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○
「配管技能者名簿（大口径管）」登録者		—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	
「NS形中口径接合講習会（1日以上）」修了者	日本水道協会 または 管メーカー	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	
「NS形大口径接合講習会（1日以上）」修了者		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	
「現場接合指導」修了者（※3）		—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	

※1：平成23年3月開催、GX形管耐震継手の講習会。

※2：平成15年3月開催、NS・SⅡ形管を主体とした耐震継手の講習会。

※3：現場接合指導は接合箇所1口当たり2名以下とする。修了証が発行されない場合は当該現場のみ資格を有するものとして扱う。

#### 配水用ポリエチレン管

講習会等の種類	講習会等の主催者	配水用ポリエチレン管E F接合資格条件		
		φ50～φ200		
		A	B	C
「配管技能講習会（1日間）」修了者（※1）	三浦市上下水道部	○	—	—
「配管技能講習会（1日以上）」修了者（※2）	配水用ポリエチレン管協会	—	○	—
「配管技能講習会（1日以上）」修了者（※2）	水道用ポリエチレンパイプシステム研究会	—	—	○

※1：平成17年7月開催、PEPの融着接合・分水栓の融着接合・穿孔・メカニカル継手の講習会。

※2：配管技能講習会は水道配水管用のみ認めるものとし、下水道管は認めない。

注意)B,Cに関しては、各団体所属の管メーカー材料のみ資格を有する。

## 2. 継手接合の確認

- 1) 請負者は、上記で示す配管技能資格者の現場配置計画が確認できるよう、施工計画書の提出に伴い、「配管技能資格者名簿」及び「資格証の写し」を監督職員に提出しなければならない。
- 2) 施工計画書のとおり配管技能資格者が配置されていることを確認するため、請負者は継手検測写真撮影時の黒板に配管者の名前を記載しなければならない。
- 3) 請負者は、継手の接合において、各継手に応じ、継手接合状況を確認するための「継手チェックシート」を作成し、速やかに監督職員に提出すること。なお、上記2)同様に継手チェックシートにも配管者の名前を記載すること。

## 接続工事に係る特記仕様書

請負者は、既設管との接続工事に当たっては、次によらなければならない。

1. 監督職員に接続工事の施工日、予備日、施工時間等を確認しておくこと。ただし、接続工事施工日時は、発注者の都合により変更することがある。
2. 接続工事の事前調査、準備、施工は、接続工事の重要性を理解し、配管技術を有する者を専任させ、作業等に当らせること。
3. 接続工事箇所は試掘調査を行い、接続する既設管の位置（切断箇所）、管種、口径、外径等の確認を行うこと。
4. 接続工事に際し、管栓又は閉塞板を取外し撤去する場合は、次によること。
  - ア 閉塞板の孔開け作業及び取外し撤去作業については、作業手順を監督職員と協議すること。
  - イ 管栓及び閉塞板の取外し撤去については、水圧や圧縮空気、酸素欠乏空気及び有機溶剤蒸発空気等の安全確認のための事前調査を行うこと。
  - ウ 管栓及び閉塞板の取外し撤去作業については、次の事項を確認すること。
    - 1) 充水又は管内空気の測定により作業の安全を確認すること。
    - 2) 管栓及び閉塞板背面の仮防護撤去、防護コンクリートの取壊し及びボルト取外し等の撤去作業の安全を確認すること。
    - 3) 突出事故防止のため管栓及び閉塞板の背面に立ち作業等は行わないこと。
5. 接続工事に際し、仕切弁等水圧がかかっている二次側を切り離す場合、管の抜けや移動を防止するため適切な防護を施すこと。
6. 接続工事箇所は、その周辺を調査し、接続工事当日の機材の配置、交通対策、管内水の排水作業等を確認し、支障のないように処置を講じておくこと。近隣住民に迷惑を及ぼすおそれのある場合は、事前に協力が得られるよう説明しておくこと。
7. 接続工事箇所は、接続工事施工以前に掘削を完了させ、必要により土留工を施し、排水ポンプを稼働させる等の処置を講じておくこと。
8. 道路使用許可条件により、掘り置きを認められない場合は、先行掘削箇所を一時砂埋めし仮復旧するか、監督職員の承諾を得てから覆工等の処置を講じておくこと。

9. 接続工事箇所の地山が軟弱で、事後の異形管防護工等の施工に支障すると判断される場合は、適正な基礎工を先行施工しておくこと。
10. 接続準備の配管については、T形定規、曲管度形、水糸等を用い、接続工事当日の配管内容、既設管の切断箇所、又は穿孔箇所を定め、監督職員の立会い、確認を得ておくこと。

請負者は、**断水を伴う接続工事**に当たっては、次によらなければならない。

1. 既設管を切断して接続する工事において、使用する管切断機は現場状況に応じたものとし、事前に管切断機の据付けを完了させ試運転を行う等の対策を講じ、監督職員の確認を受けておくこと。
2. 既設管の切断開始は、監督職員の指示によること。
3. 配管については、管受台を施すとともに、接合箇所のボルト締め直し等再点検を行って監督職員に報告し、確認を受けること。
4. 異形管防護コンクリート工は、通水作業完了後、監督職員の漏水点検を受けた後、施工すること。ただし、管栓工の場合、又はその他監督職員が先行して施工することを指示した場合は、その指示によること。
5. 防護コンクリートの打込みについては、仮防護工を緩めないようにして施工すること。
6. 断水工事の当日配管は、監督職員と事前協議して最小限にとどめるようにすること。
7. 断水時間は通水作業完了までの時間であるため、断水作業計画を監督職員と十分に調整すること。

## 舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、神奈川県土木工事共通仕様書等に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第 2 条 神奈川県三浦市上下水道部が発注する工事で、舗装版の切断作業に適用する。

(処理方法)

第 3 条 舗装版切断作業時に発生した濁水については、産業廃棄物の汚泥として処理すること。

(条件)

第 4 条 受注者は、産業廃棄物の汚泥の処分業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

2 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、産業廃棄物の汚泥の収集運搬業許可を得ている業者と委託契約を締結しなければならないものとする。

(提出書類等)

第 5 条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処分に関する計画書、受注者と処分業者とで締結した委託契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。また、受注者が濁水の収集運搬を委託した場合は、受注者と収集運搬業者とで締結した委託契約書の写し及び収集運搬業者の許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）又は電子マニフェストにより、適正に処理されていることを確かめるとともに、監督員に提示しなければならない。

(その他)

第 6 条 この特記仕様書に疑義が生じた場合は、別途監督員と協議するものとする。

2 適用歩掛りを参考として別紙に記載する。

## 「水道工事における安全・訓練等の実施」に係る特記仕様書

### 1. 安全・訓練等の実施

請負者は本工事の施工に際し、現場に即した安全・訓練について、工事着手後、原則として作業 者 全員の参加により、ひと月当たり半日以上の時間を割り当て、下記の項目から実施内容を選択し、安全講習会・訓練等を実施しなければならない。

- ① 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- ② 本工事内容等の周知徹底
- ③ 土木工事安全施工技術指針等の周知徹底
- ④ 本工事における災害対策訓練
- ⑤ 本工事現場で予想される事故対策
- ⑥ その他、安全・訓練等として必要な事項

### 2. 安全・訓練等に関する施工計画書の作成

請負者は、施工に先立ち作成する施工計画書に、本工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。

### 3. 安全・訓練等の実施状況の報告

請負者は、安全・訓練等の実施状況の写真及び活動記録簿等を整理し、工事完了後、監督員に報告しなければならない。

### 4. 安全管理

- ① 土木共通仕様書のほか、次によること。
- ② 請負者は、労働安全衛生法、同法施行令及び同法施工規則を遵守し安全確保に努めなければならない。
- ③ 工事現場には、現場標識・安全標識及び保安柵等を設置し、安全管理を行うこと。
- ④ 工事現場内から、道路の出入口等における交通に与える影響を最小限にとどめ、交通事故の防止に努めること。
- ⑤ 現場作業等への安全意識の向上を図るよう始業前に危険予知活動、ラジオ体操等を実施するとともに、危険予知看板等を設置して、安全教育に努めること。
- ⑥ 安全・訓練等の実施状況を工事報告(工事月報及び実施状況写真)に記録し報告するものとする。
- ⑦ 工事期間中は、安全巡視員(又は安全管理員)を配置し、工事現場における安全に関する巡

視、点検、連絡調整等工事地域内全般の監視あるいは連絡を行わせ安全確保に努めなければならない。

- ⑧ 正月休暇等の休業期間中については、監督職員に現場休業届を提出し、現場入口には保安柵等を設置し、一般者の進入を防止し現場内で事故のないように設置を講ずること。
- ⑨ 現場の安全日誌等の安全管理に関する書類について、監督職員より提示を求められた場合には、速やかにその指示に従わなければならない。

## 排出ガス対策型建設機械の使用について

### 1. 使用機械について

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付建設省経機発第249号 最終改正平成12年12月25日建設省経機発第118号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
一般工事中建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル(車輪式) ・ブルドーザ ・発動発電機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式) ・油圧ユニット (以下に示す基礎工事中建設機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの；油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機)・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kw以上260kw以下)を搭載した建設機械に限る。

### 2. ダンプトラック等による過積載等の防止について

- ① 工事中資材等の積載超過のないようにすること。
- ② 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- ③ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等にあたっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。
- ④ さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
- ⑤ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置」(以下、法という)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- ⑥ 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
- ⑦ ①から⑥のことにつき、下請契約における受注者を指導すること。

## 工事における「環境に配慮した公共工事の推進」に関する特記仕様書

本工事の実施にあたっては、下記の項目についての現場での環境配慮の取り組みを積極的に推進することを心がけること。

なお、貴社がISO14001を取得している場合は、認証内容を監督員に説明し相互理解に努めること。

1. 地球温暖化防止、工事現場周辺住民への環境配慮に資するため、場内での車両のアイドリングストップ等に努めること。
2. 場内で発生する、一般廃棄物や産業廃棄物について、分別を徹底し、資源として再利用できる物は再利用し、廃棄すべき物は適切な処理を行うこと。
3. 現場から搬出する建設副産物及び利用する資材については、建設副産物にかかる特記仕様書に従い、「再生資源利用（促進）実施書」にもれなく記載すること。
4. 現場で利用する資機材等は、神奈川県ホームページ(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2t/cnt/f7309/index.html>)に掲載された「県土整備局公共工事グリーン調達基準」の利用方針及び設計書を参考にする。
 

また、下表の認定対象品目のうち、レ印が記入されたものについては、神奈川県ホームページ(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2t/cnt/f7309/index.html>)に掲載された「神奈川県県土整備局建設リサイクル認定資材一覧表」の「率先利用認定資材」欄に○印が記入されたものの中から利用すること。
5. 工事箇所の現場状況を十分考慮し、自然環境の保全に努めること。
6. 施工に際して、建設廃棄物の発生抑制を心がけること。
7. 「コンクリート塊等の処理及び建設リサイクル資材に関する事務取扱い要領」等の趣旨に基づいて「再生砕石」、「再生過熱アスファルト混合物」の使用を推進すること。また、建設発生木材、建設汚泥についても発生抑制、再利用の方法を検討し、できるだけ廃棄物が生じない工夫を行うこと。

(適用日)

この特記仕様書は、令和7年5月1日から適用する。

県土整備局公共工事グリーン調達基準

(特定調達品目)

資材	建設汚泥から発生した処理土	土工用水砕スラグ	銅スラグを用いたケーソン中詰め材
	フェロニッケルスラグを用いたケーソン中詰め材	地盤改良用製鋼スラグ	高炉スラグ骨材
	フェロニッケルスラグ骨材	銅スラグ骨材	電気炉酸化スラグ骨材
	中温化アスファルト混合物	間伐材	高炉セメント
	フライアッシュセメント	エコセメント	透水性コンクリート
	鉄鋼スラグブロック	フライアッシュを用いた吹付	下塗用塗料（重防食）

		けコンクリート	
	低揮発性有機溶剤型の路面表示水性塗料	高日射反射率塗料	高日射反射率防水
	下水汚泥を使用した汚泥発酵肥料（下水汚泥コンポスト）	LED道路照明	断熱サッシ・ドア
	製材	製材	単板積層材
	直交集成材	フローリング	木材・プラスチック再生複合材製品
	照明制御システム	変圧器	吸収冷温水器
	氷蓄熱式空調機器	ガスエンジンヒートポンプ式空気調和機	送風機
	ポンプ	自動水栓	自動洗浄装置及びその組み込み小便器
	大便器	再生材料を使用した型枠	合板型枠
建設機械	排出ガス対策型建設機械	低騒音型建設機械	
工法	低品質土有効利用工法	建設汚泥再生処理工法	コンクリート塊再生処理工法
	路上表層再生工法	路上再生路盤工法	伐採材又は建設発生土を活用した法面緑化工法
	泥土低減型ソイルセメント柱列壁工法		
目的物	排水性舗装	透水性舗装	屋上緑化

(認定対象品目)

資材	<input type="checkbox"/> 再生加熱アスファルト混合物	<input type="checkbox"/> 再生骨材等	<input type="checkbox"/> 再生コンクリート二次製品
	<input type="checkbox"/> 再生舗装用ブロック (平板、インターロッキングブロック)	<input type="checkbox"/> 再生木質ボード	<input type="checkbox"/> 排水・通気用再生硬質塩化ビニル管
	<input type="checkbox"/> 再生セラミックタイル	<input type="checkbox"/> 再生ビニル系床材	<input type="checkbox"/> 再生人造鉱物繊維断熱材 (グラスウール断熱材・ロックウール断熱材)
	<input type="checkbox"/> 再生骨材コンクリート	<input type="checkbox"/> 再生改良土	<input type="checkbox"/> 再生バーク堆肥
	<input type="checkbox"/> 再生集成材・合板	<input type="checkbox"/> 再生モルタル	<input type="checkbox"/> 再生流動性埋戻材
	<input type="checkbox"/> 再生生コンクリート		

## 週休2日制確保工事に関する特記仕様書（土木工事）

### 1 週休2日制確保工事について

- ・ 本工事は、「三浦市週休2日制確保工事試行要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。
- ・ 本工事は、「現場閉所による週休2日制工事」として実施する。
- ・ 実施要領や提出書類等は、下記のホームページから入手すること。

〈入手先〉

三浦市ホームページ（週休2日制確保工事）

[https://www.city.miura.kanagawa.jp/shigoto\\_sangyo\\_machizukuri/nyusatsu\\_keiyaku/index.html](https://www.city.miura.kanagawa.jp/shigoto_sangyo_machizukuri/nyusatsu_keiyaku/index.html)

## 概算数量設計についての特記仕様書

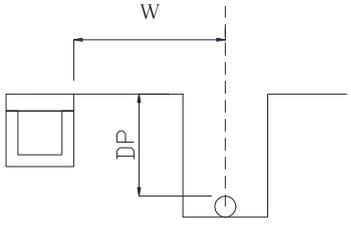
- (1) 本工事は、概算数量設計で積算している。
- (2) 概算数量設計とは、当初設計時に使用する数量の全部または一部を概数で積算している設計書である。
- (3) 概数は、設計図書に添付されている管割図から算出された配水管布設延長や、標準横断図及びCADの機能により算出された数量を使用している。
- (4) 受注者は、契約後に監督職員と現地立会いを行い、起点・終点及び境界鉋等の位置を確認する。また、監督職員の指示に基づき施工範囲を確定し現地調査や測量など現地照査の結果を踏まえ、当初数量を確定する。
- (5) 受注者は、当初数量や現地照査の結果を踏まえて施工計画書を作成し、監督職員の承諾を得るものとする。
- (6) 受注者は、作成した施工計画書内の数値を施工管理基準値として施工・出来形管理を行うものとする。
- (7) 現場施工完了後には、当初数量と出来高数量との精査を行い、相違があれば任意の様式により数量計算書及び変更数量を作成し、打合せ簿として提出すること。
- (8) 発注者は、提出された変更数量を精査し、数量が適正だと判断されれば、その数量により設計変更を行う。また、施工条件等に変更が生じた場合も設計変更を行う。
- (9) 受注者側から変更数量が提出されなければ、設計変更は行わない。

## 本工事における特別事項

### 施工管理について

#### (1) 配水管の据付について

日本水道協会発行の水道工事標準仕様書に準じて管理すること。（以下に抜粋したものを記載する）

工 種	測定項目	規 格 値	測定基準	測定箇所
管の据付	占用位置 W	±30	路線、口径、 管種ごとに、 施工延長20mにつ き1箇所	
	土 被 り DP	±30		

#### (2) 管延長について

管理基準（規格値）は設けないが、布設した配水管の配管図及び管延長を日々提出する施工内容報告書に記載して提出すること。

また、施工内容報告書に記載した管延長を集計し管総延長として取りまとめ竣工図書にも添付すること。

### 工事設計書について

(1) 本設計書において使用している積算基準書や労務単価、水道材料単価は以下のとおり。

- ・土木工事標準積算基準書（土木工事編）令和7年7月改定
- ・令和7年水道事業実務必携
- ・労務単価：令和7年度公共工事設計労務単価4月改定

（配管工の労務単価は、公共工事設計労務単価に4%を加算した額で計上（10円未満切捨））

- ・水道材料：R7年4月刊行建設物価、積算資料、左記に記載が無いものは水道材料製造会社へ見積り徴収した単価。

(2) 本工事の経費計上については以下のとおり。

- 工種：開削及び小口径推進工事
- 場所・区分：一般交通影響あり②
- 前払い率：35%
- 契約保証：有り

- (3) 本工事の給水管接続替における配管工・材料費の設計単価については、下記ホームページに掲載。

三浦市ホームページ：ホーム＞くらしの案内＞上下水道＞三浦市水道＞事業者の方へ

<https://www.city.miura.kanagawa.jp/soshiki/kyusuika/miurashisuidou/jigyousha/index.html>

- (4) 測量費については諸経費込みの見積金額であり、本工事の諸経費対象外である。

## 工事について

- (1) 本工事は週休2日制確保工事（土木工事）であり、工期の設定を通常より長く見込んでいるが、竣工図書（竣工図・給水管接続替え半さい図含む）・工事写真などの完成書類一式は竣工検査の1週間前までには必ず監督員へ提出すること。
- (2) 本工事は、他企業埋設管（NTT）が埋設されている路線であるため、試掘工で占用位置及び埋設深さを確認し、十分に協議をおこなってから作業を開始する。試掘工の結果、当初想定外の位置に既存管及び他企業埋設管（NTT）が確認された場合は、新設配水管の埋設位置を協議するものとする。
- (3) 本工事は、道路管理者との協議によるものであるが、施工中に道路管理者より指示があった場合は、随時変更して対応するものとする。
- (4) 本工事は、一方通行の規制がある市道での施工であり、車両通行止めでの工事となるため、施工前に十分な調整を行ってから施工するものとする。

# 工事記録写真撮影要領

## 目次

工事記録写真撮影要領・・・・・・・・・・P. 1 ～ P. 2

工事記録写真撮影項目・・・・・・・・・・P. 3 ～ P. 6

平成30年4月施行

# 三浦市上下水道部

# 工事記録写真撮影要領

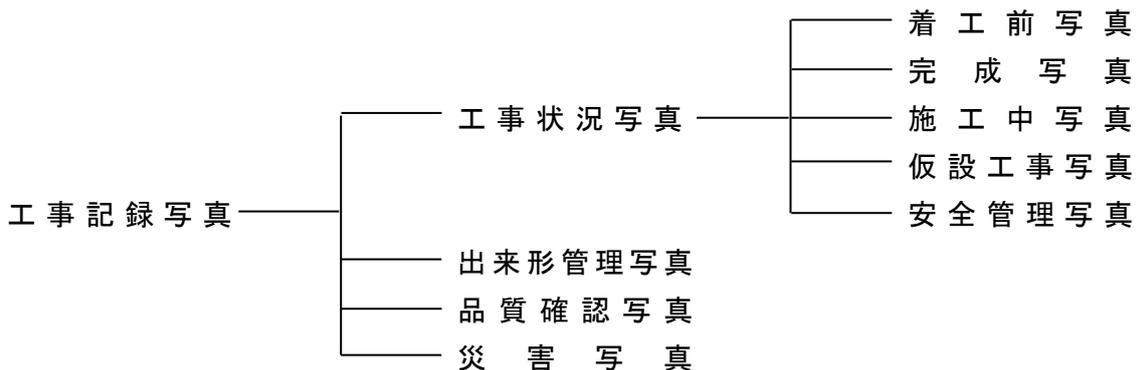
## 1. 目的

水道管路施設工事は、完成後明視できない部分がほとんどであり、出来形確認資料（竣工図）では証明性が不十分なため、これを証明する写真（工事記録写真）が重要な役割を果たす。

この要領は、そうした工事の監督および検査の適正化を図るため、工事記録写真の撮影および整理について基本的な事項を定めるものである。

## 2. 工事記録写真の分類

工事記録写真には、次の種類のものが挙げられる。



## 3. 撮影計画

工事記録写真の撮影は、実施工程に合わせて行い、撮影枚数、時期、方法、場所は別に定めた工事記録写真撮影項目を原則とする。ただし、市監督職員から撮影ポイント表等により指示があった場合はこれに添って撮影する。

## 4. 撮影方法および注意事項

- (1) 写真撮影については、デジタルカメラ撮影も可とし、電子納品を行う場合は、神奈川県県土整備局の電子納品運用ガイドラインに従い、撮影・整理・提出を行うものとする。
- (2) 工事記録写真には、特段理由がない限り小黒板を同時に写し込むものとする。

小黒板の記入項目は次のとおりとする。

  - ① 工事名称（設計書記載のとおり）
  - ② 位置（撮影ポイント）
  - ③ 工種（設計書記載の工種および被写体の実寸法または数量と略図を記入する。  
なお必要に応じ主要な部分を赤色チョークで記入する。）
  - ④ 施工者（請負業者名）
- (3) 撮影担当者は、被写体の内容を忠実に小黒板に記入し、それが識別できる写真を撮影する。
- (4) 工事は、予定工程に従い常に進捗しており、撮影のために中断することはできない。従って撮影担当者のみならず作業員へも撮影ポイント、時期、方法を周知しておくこと。
- (5) 撮影は、起点から終点方向に向かって行い、同一箇所の撮影は同じ方向から行う。
- (6) 撮影は必要に応じて遠距離と近距離から行う。
- (7) 1枚の写真で撮影できない場合は組写真とする。
- (8) 着工前と完成写真の起点、終点、分岐点は施工範囲外から施工範囲に向け、施工範囲外を多少入れて撮影する。

- (9) 施工中の写真は設計書記載の工法による状況写真を、施工箇所および状況が容易に確認できる様、家屋等を背景に入れ撮影すること。
- (10) 仮設工事写真は工事施工に必要な仮設工事全般の状況写真を撮影する。
- (11) 安全管理写真は防護施設、標示施設、交通処理状況、事故対策施設等の撮影であり、これらの写真は、一旦事故が発生した場合の原因探究、現場の安全管理状況の証明用として必ず撮影しておかなければならない。
- (12) 出来形管理写真は土工事、配管工事、路面本復旧工事における掘削幅や土被り、また路盤厚さの出来形をリボンテープ、スタッフ等を正確にあて、目盛り判読が可能な様に撮影する。
- (13) 品質確認写真は、検査・試験・測定等を行っている全景および規格・基準等と照合または対比して確認できるように近距離から撮影すること。
- (14) 災害写真の災害とは、天災事変その他不可抗力による損害の場合を指し、請負工事施工途上におけるこれらの災害についての費用負担区分の判定に必要な資料として、欠くことのできないものであり、危険箇所ごと小黒板に位置・撮影年月日・時刻その他必要事項を記入し、被災前・被災中・被災後の関連が分かるよう撮影する。

## 5. 工事写真帳の整理

- (1) 写真はカラー写真のサービス版（縁なし）とする。ネガはベタ焼きをすること。また、デジタルカメラ撮影を行わない印刷による提出を行う場合は、サービス版（縁なし）での提出とし、撮影データを記録媒体に入れ提出すること。
- (2) 写真帳は、A4版写真帳とし、写真帳の厚さによりファイル厚さを調節する。背表紙には施工年度・工事名称・施工業者を記載する。また内表紙には施工年度・工事名称・工期・施工業者名を記載し施工業者名には社印・代表者印を捺印する。
- (3) 内表紙の次に位置図・工事竣工図面・主要箇所の写真を張付けた竣工図〔いずれも施工部分朱塗り〕を添付する。
- (4) 写真は工事記録写真撮影項目順かつ撮影ポイント順に綴り、余白には補足説明、整理番号、また必要に応じて見取り図を記入する。
- (5) ネガは、ベタ焼きと対になるよう整理し、袋に入れ写真帳の巻末に付すること。デジタルカメラ撮影後、印刷による提出を行った場合は記録媒体を写真帳巻末に付すること。

## 6. 提出

原則、完成届提出時の1回とするが、市監督職員から要求のあった場合速やかに提出すること。よって、撮影が終了したフィルムは速やかに現像焼付けを行い、合わせて目的に則した撮影が行われたかどうか確認すること。また、デジタルカメラ撮影の場合も、データの整理を都度行うこと。

なお道路管理者提出用として土工事と路面本復旧の写真を整理し、印刷により2部提出すること。

## 7. その他

- (1) 工事写真が不鮮明な場合や取り忘れた場合は市監督職員の指示によるものとする。
- (2) 本要領に定めのない事項については、協議により定めるものとする。

工事記録写真撮影項目

工事部門	分類	撮影項目（黑板タイトル）	撮影頻度	撮影時または綴る際の注意事項	
一般	共通	現場状況 着工前	実施箇所又は20m毎	配水管等の占用位置を現地にマークし、道路構造物との関連も併せて撮影する。	
		現場状況 完成	〃	施工前と同一ポイント、同一方向から撮影し、写真整理は対比する様に綴る。	
安全管理	共通	各種標識類の設置状況	実施箇所又は50m毎	昼間と夜間工事がある場合は各々 〃	
		各種保安施設の設置状況	〃		
		保安要員等交通処理状況	〃		
仮設工事等	共通	仮設電気供給設備設置状況	実施箇所毎	設置前、実施状況、撤去を撮影（設置箇所が確認出来る様、家屋等を背景に入れて撮影）	
		仮設道路設置状況	〃	〃	
		仮設駐車場設置状況	〃	〃	
		掘削機械等保管状況	〃	〃	
		現場事務所等設置状況	〃	〃	
		材料保管状況	〃	〃	
		仮設トイレ設置状況	〃	〃	
	配管工事	配管工事	試験堀	実施箇所毎	マーキング後、埋設物の土被りや道路構造物等からの離れが分かる様に撮影。
			仮設管取り出し	〃	状況を分かりやすく撮影。
			仮設配管工 [埋設部の既設舗装取壊し]	実施箇所又は20m毎	状況
			〃 [埋設部の床掘工「人力」]	〃	〃
			〃 [配管終了後の養生状況]	〃	〃
			〃 [水質検査：残留塩素、Ph]	実施箇所毎	検査状況 [市監督職員立会]
配水管布設（替）工事	土工関係	舗装版切断状況	実施箇所又は20m毎	舗装版切断機にて施工中のものを撮影	
		舗装版取壊し状況	〃	掘削機械等の取壊しの状況	
		舗装版積込状況	〃	積込・運搬・処分場での処分状況	
		舗装版厚さ検測	〃	既設舗装版厚さ検測	
		構造物取壊し状況	〃	コンクリートブレーカ等の取壊し状況	
		岩盤床掘状況	〃	〃	
		床掘状況	〃	掘削機械等の床掘状況	
		土砂積込状況	〃	運搬状況・処分場での処分状況	
		残土仮置場の状況	実施箇所毎	仮置きした場合	
		小車運搬状況	〃	〃	
		床付けおよび掘削幅検測	実施箇所又は20m毎	床付け・掘削幅をスタッフおよびリボンテープにて	
		土被り・離れ検測	〃	道路構造物等からの離れも指示	
		サンドクッション工	〃	管上端30cmまでに一回転圧状況及び仕上り検測を撮影	
		再生砕石改良土埋戻し工	〃	最大締固め厚：20cmとし中間転圧から仕上り高さまで順次撮影	
		埋設シート敷設状況	〃	GLからの設置位置撮影（深さは図面にて確認）	
路面仮復旧	〃	合材転圧状況、または完了後の状況			

※ 転圧状況は必ず撮影すること！！

工事部門	分類	撮影項目（黒板タイトル）	撮影頻度	撮影時または綴る際の注意事項	
配 水 管 布 設 工 事 （ 替 工 事	配	接続工	実施箇所毎	撮影はポリスチレンスリーブ（ナイロンスリーブ）施工の前後で行う。 写真帳への整理は、配管又は設置状況写真を起点から終点に向けて順次綴る。	
		分岐工	〃		
		〇部	〃		
		異形管	取付け箇所毎		
		仕切弁設置（本体設置状況）	実施箇所毎		
		泥吐弁設置（本体設置状況）	〃		
		空気弁設置（本体設置状況）	〃		
		消火栓設置（本体設置状況）	〃		
		その他の埋設物との離隔	〃		埋設物毎に名称と離隔寸法を記入し、状況を撮影
		サヤ管設置状況	〃		サヤ管施工の場合のみ
	管	防護コンクリート（型枠）	実施箇所又は1/3箇所	形状寸法 [コンクリート打設前]	
		防護コンクリート（打設）	〃	打設後の状況 [埋戻し前]	
		管の吊込状況	実施箇所又は40m毎	機械又は人力	
		切管加工（切断）	管種毎3箇所	切断機による切断状況	
		切管加工（長さ検測）	全数	管種・口径・寸法・甲乙 記入	
		切管加工（切断口処理）	管種毎3箇所	塗装・防食材料取付状況	
		切管加工（溝切加工）	〃	切断機による溝切り切断加工状況	
		切管加工（切管用挿リング取付け）	〃	取付け状況	
		切管加工（挿口内面補修）	〃	破損時エポキシ樹脂モルタル（ジョリシール）施工状況	
		切管加工（挿口白線塗装）	全数	施工状況	
	工	ライナー挿入	実施箇所毎	〃	
		継ぎ輪内挿口間隔寸法	〃	〃	
		継手検測	全継手数	〃	
		PEP融着工程一式	各行程管種毎3箇所	〃	
		仕切（泥吐）弁管設置（基礎材転圧状況）	実施箇所毎	基礎材の厚さ：15cm	
		仕切（泥吐）弁管設置（管設置高さ検測）	〃	座台設置後の全体高さ	
		空気弁（消火栓）管設置（基礎材・セメント混合）	〃	〃	
		空気弁（消火栓）管設置（混合材転圧状況）	〃	混合材の厚さ：20cm	
		空気弁（消火栓）管設	〃	平板設置後の全体高さ	
		（鑄鉄管等）水圧テスト 0.74Mpa×30分	〃	テスト実施状況（市監督職員立会）	
	事	（PEP）水圧テスト 0.75Mpa×5分 0.5Mpa×1時間	〃	テスト実施状況（市監督職員立会）	
		洗管工（挿入・排出各2回）	〃	各状況写真 [洗管範囲を黒板に記入]	
		水質測定（残塩・Ph）	〃	測定状況（市監督職員立会）	
既設管撤去状況		実施箇所又は40m毎	撤去状況		

工事部門	分類	撮影項目（黒板タイトル）	撮影頻度	撮影時または綴る際の注意事項
給水管	土工事 (掘削)	舗装版切断状況	実施箇所又は本数6本につき1箇所	舗装版切断機にて施工中のものを撮影
		舗装版取壊し状況	〃	掘削機械等により取壊し状況
		舗装版積込状況	〃	掘削機械等により積込状況
		構造物取壊し状況	〃	コンクリートブレーカ等の取壊し状況
		岩盤床掘工	〃	〃
		床堀状況	〃	掘削機械等及び人力の床堀状況
		小車運搬状況	〃	
		床付けおよび掘削幅検測	〃	床付け・掘削幅をスタッフおよびリボンテープにて
接続替	配管工事	PEP融着サドル工程一式	実施箇所又は本数6本につき1箇所	スクレープ・清掃・融着等
		サドル付分水栓（水压テスト）	〃	1.72Mpa×2分
		サドル付分水栓（穿孔中）	〃	作業状況
		サドル付分水栓（メタルスリーブ挿入）	〃	〃
		給水管水压テスト	〃	1.72Mpa×5分
		サヤ管設置状況	実施箇所毎	サヤ管施工の場合のみ
		管布設状況	〃	黒板に分水栓からの寸法・材料名、および土被り
土工事	土工事 (埋戻し)	他埋設物との離隔	埋設物毎	状況および検測
		止水栓 or 青銅弁筐設置状況	各箇所、宅地内・公道内、各1箇所	レンガ or 座台、嵩上用VP等を入れる
		サンドクッション工	実施箇所又は本数6本につき1箇所	転圧状況および仕上げ高さ
		再生砕石埋戻し	〃	最大締固厚20cmとし、中間転圧から仕上げ高さまで順次撮影
		路面仮復旧	〃	合材転圧状況、または完了後の状況
		宅地内復旧	〃	施工後
路面本復旧工事	舗装工	舗装版切断状況	実施箇所又は40m毎	舗装版切断機にて施工中のものを撮影
		舗装版取壊し状況	〃	掘削機械等により取壊し状況
		舗装版積込状況	〃	掘削機械等により積込状況
		舗装版厚さ検測	〃	既設舗装版厚さ検測
		路盤材掘削状況	〃	掘削機械等により掘削状況
		小車運搬	〃	状況
		路床幅および高さ検測	〃	バックに路床転圧状況を入れスタッフおよびリボンテープにて
		路盤工（転圧状況および検測）	〃	バックに転圧状況を入れる（最大締固厚さは機械で20cm、人力で10cmとする）
	転圧最大締固厚さは下層で20cm、上層で15cm以内とする。			
	路盤整正（転圧状況および検測）	実施箇所又は40m毎	バックに転圧状況を入れる	
	乳剤散布	〃	プライムコート・タックコート散布状況	
	アスファルト敷均し状況	〃	状況	
	アスファルト転圧状況	〃	〃	
	アスファルト仕上げ検測	〃	検測状況（黒板に設計数値と実測数値を記入）	
	コンクリート（路盤紙および型枠）	〃	状況	

※ 給水管接続替工事のポイントは一部に集中する事のないように選択する。

工事部門	分類	撮影項目（黒板タイトル）	撮影頻度	撮影時または綴る際の注意事項
路面 本復 旧工 事	舗装 工事	コンクリート（鉄網据付）	実施箇所又は40m毎	状況（スペーサー使用）
		コンクリート（打設状況）	〃	状況（棒状バイブレータ使用）
		コンクリート（真空処理状況）	〃	状況（真空処理施工の場合のみ）
		コンクリート（表面仕上げ状況）	〃	状況（ブラシ仕上げ、滑止め仕上げ）
		コンクリート（養生期間状況）	〃	養生マット・安全带等
		コンクリート（出来形寸歩）	〃	検測状況（黒板に設計数値と実測数値を記入）
	区 画 線	区画線設置状況（完了）	実施箇所毎	消火栓、停止線（横断線）文字関係
		区画線設置状況（施工中）	実施箇所又は40m毎	センターライン、路側線関係
	付 帯 工 事	構造物取壊し状況	実施箇所又は40m毎	コンクリートブレーカ等の取壊し状況
		床堀状況	〃	人力及び掘削機械等
		床付け及び掘削幅検測	〃	床付け・掘削幅をスタッフ及びリボンテープにて
		砕石（栗石）基礎出来形検測	〃	高さ、幅、長さ等
		コンクリート基礎出来形検測	〃	高さ、幅、長さ等 [型枠取外し後]
		配筋（鉄筋寸法検測）	〃	鉄筋径、間隔等
		躯体コンクリート打設状況	〃	棒状バイブレータ使用
躯体コンクリート出来形検測		〃	高さ、幅、長さ等 [型枠取外し後]	
品 質 確 認	検 査	使用材料検査状況	実施時	市監督職員立会
		特殊製品工場検査状況	〃	工場検査写真 [市監督職員立会]
	路 面 本 復 旧 工 事	路盤締固度の測定	工種毎	砂置換法（復旧面積300m <sup>2</sup> 以上の場合）
		アスファルト到着温度	トラック毎	温度計および黒板に温度を記入
		アスファルト敷均し温度	〃	〃
		アスファルト転圧温度	〃	〃
		アスファルト密度試験（コア採取）	実施箇所毎	復旧面積300m <sup>2</sup> 以上の場合3箇所以上
		コンクリート（強度試験）	実施箇所毎	1日の打設量が50m <sup>3</sup> 以上又は市監督職員が必要と認めた場合
		コンクリート（スランプ試験）	1日1回	
		コンクリート（空気量試験）	〃	
コンクリート（塩化物量）	〃	鉄筋コンクリートの場合のみ		
プルフローリング	路盤工 路床時	段階確認行為		
そ の 他	支障物件	支障箇所毎	支障物件の位置、寸法及び処理状況	
	他企業等の立会を要する物	立会箇所毎	立会状況	
	災害及び事故	その都度	工事中災害又は事故が発生した場合の現状及び復旧状況（インスタント写真可）	
	補償関係	〃	被災又は損害状況・復旧状況	
	着工前危険箇所状況	〃	空洞ブロックのひび割れ等	

※ 撮影頻度欄の実施箇所とは点的施工、〇〇m毎とは連続施工の場合とする。

※ 撮影頻度(測定基準)は上記要領に限らず市監督員の指示により変更されることもある。

# 位置図

施工箇所

はなことば

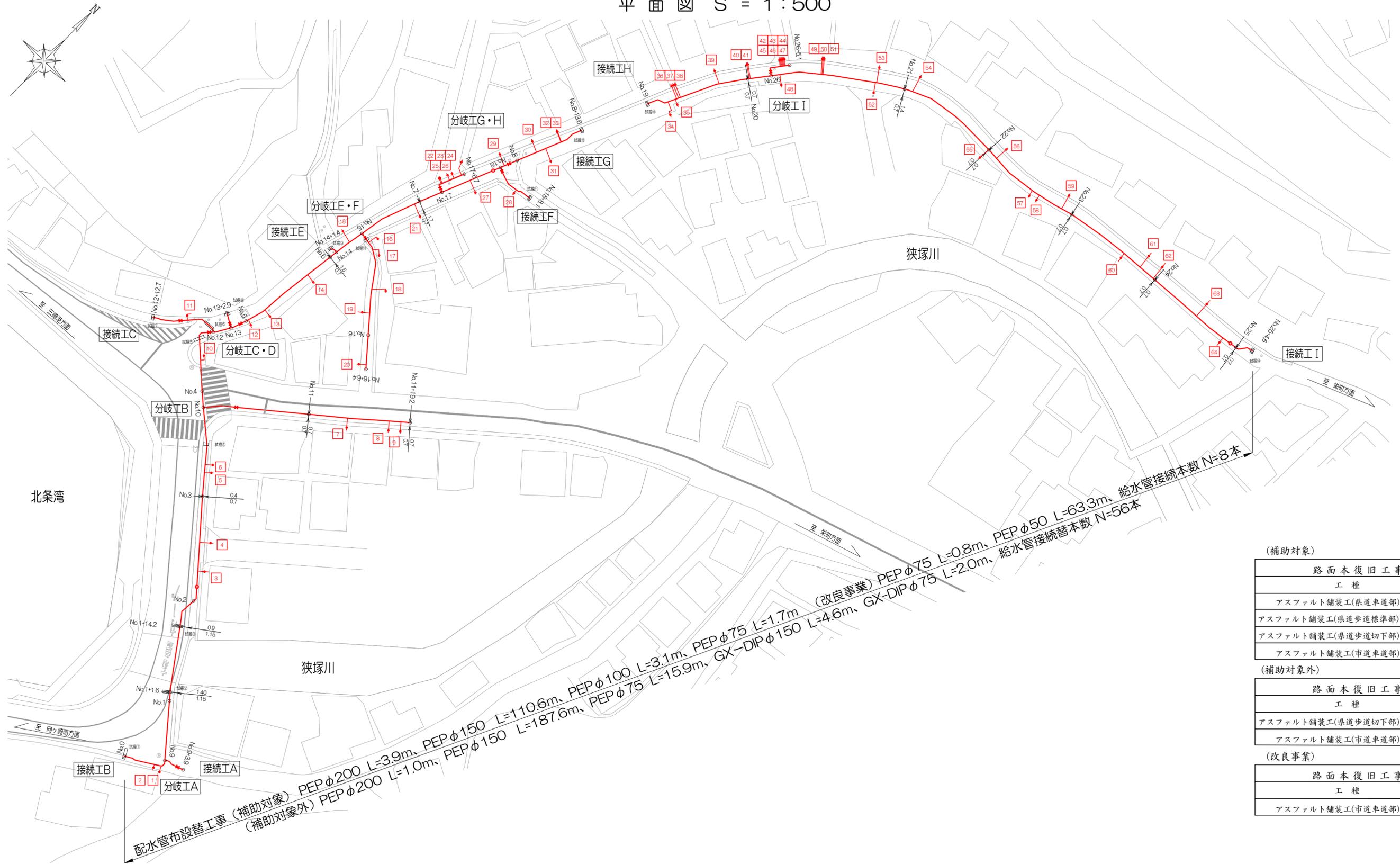
北条湾

至 城ヶ島入口交差点方面

至 城ヶ島方面



平面図 S = 1 : 500



(補助対象)

路面本復旧工事規模		
工種	数量	単位
アスファルト舗装工(県道車道部) t=20cm	335	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(県道歩道標準部) t= 3cm	36	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(県道歩道切下部) t= 5cm	32	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	102	m <sup>2</sup>

(補助対象外)

路面本復旧工事規模		
工種	数量	単位
アスファルト舗装工(県道歩道切下部) t= 5cm	12	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	567	m <sup>2</sup>

(改良事業)

路面本復旧工事規模		
工種	数量	単位
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	165	m <sup>2</sup>

(補助対象)

老朽管更新事業規模					
配水管			配水施設等		
管種	口径	数量	施設名	口径	数量
PEP	φ200mm	3.9	PE耐震仕切弁	φ150mm	2
PEP	φ150mm	110.6	PE耐震仕切弁	φ100mm	1
PEP	φ100mm	3.1	PE耐震仕切弁	φ75mm	1
PEP	φ75mm	1.7	急排空気弁	φ75mm	1

(補助対象外)

老朽管更新事業規模					
配水管			配水施設等		
管種	口径	数量	施設名	口径	数量
PEP	φ200mm	1.0	PE耐震仕切弁	φ150mm	2
PEP	φ150mm	187.6	PE耐震仕切弁	φ75mm	3
PEP	φ75mm	15.9	単口消火栓	φ75mm	2
GX-DIP	φ150mm	4.6			
GX-DIP	φ75mm	2.0			

改良事業規模

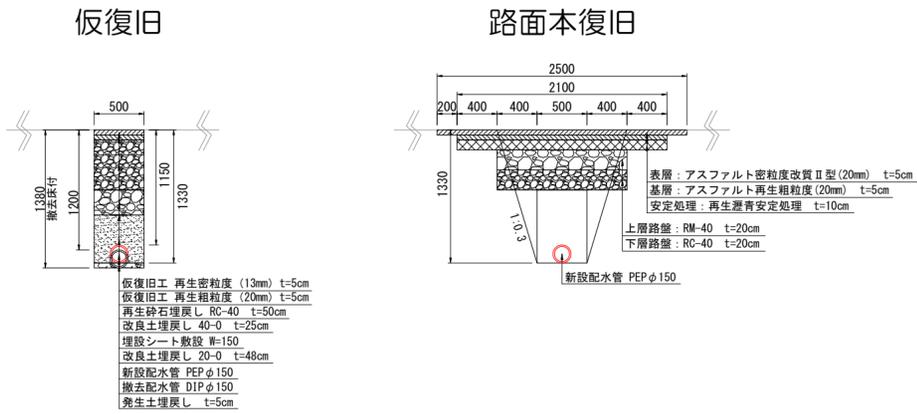
改良事業規模					
配水管			配水施設等		
管種	口径	数量	施設名	口径	数量
PEP	φ75mm	0.8	PE耐震仕切弁	φ50mm	2
PEP	φ50mm	63.3			

工事仕様書

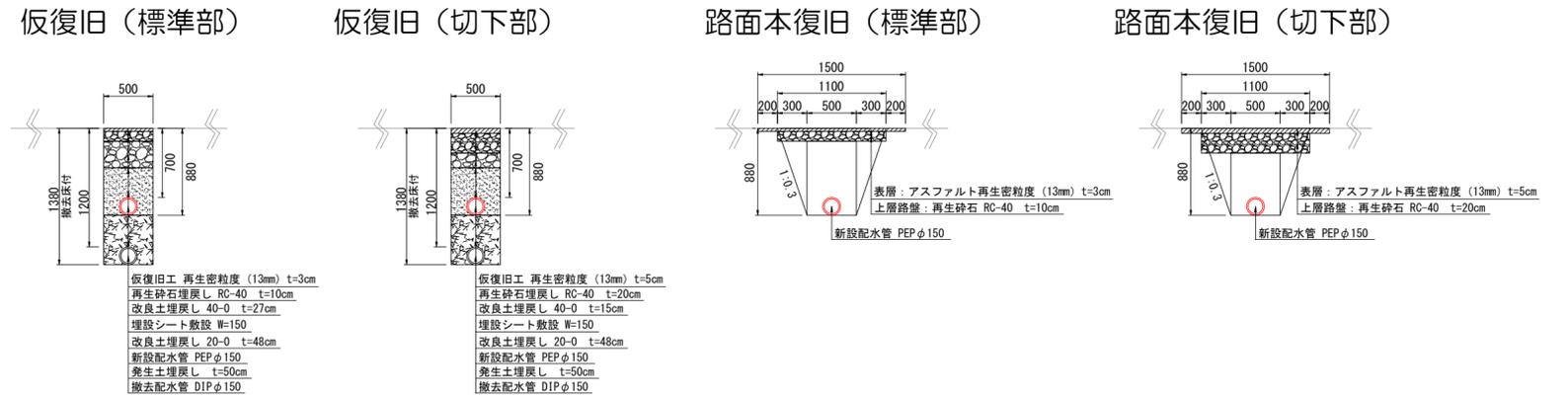
項目	仕様
配水管土被り	0.7m、1.15m
埋戻し材料	再生砕石RC-40、改良土40-0 管上端30cmまで改良土20-0
埋設シート	管上端30cm
浸透防止スリーブ	PEP全管に使用
ポリエチレンスリーブ	DIP全管に使用

工事名称	令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事 (第1期)		
工事箇所	三浦市諏訪町地内		
図面名称	平面図		
図面番号	1/4	縮尺	図示
設計	令和7年月	監督者	設計
三浦市上下水道部			

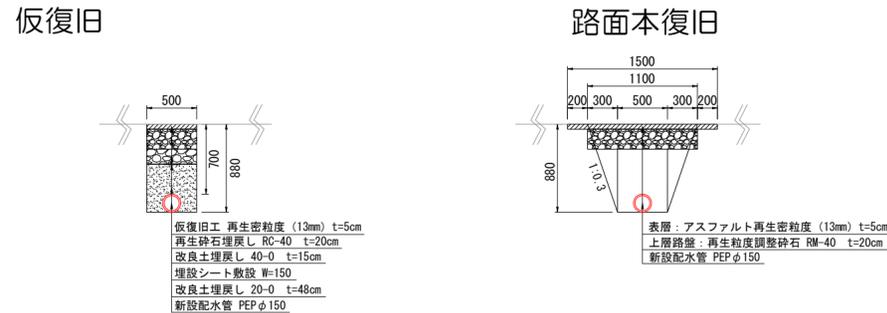
県道車道部管撤去同時施工標準横断図 S = 1 : 50



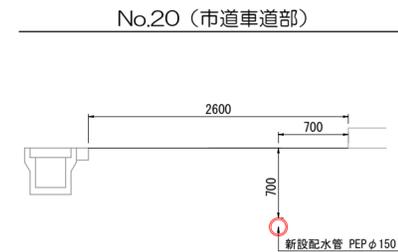
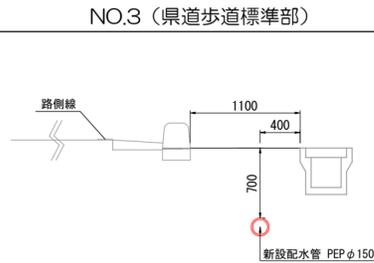
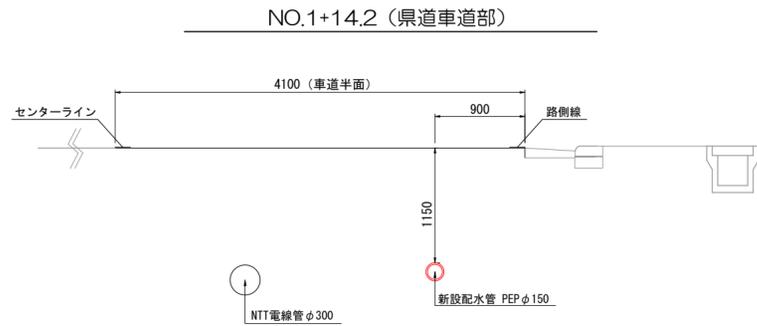
県道歩道部管撤去同時施工標準横断図 S = 1 : 50



市道車道部標準横断図 S = 1 : 50



断面図 S = 1 : 50



(補助対象)

路面本復旧工事規模		
工種	数量	単位
アスファルト舗装工(県道車道部) t=20cm	335	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(県道歩道標準部) t= 3cm	36	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(県道歩道切下部) t= 5cm	32	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	102	m <sup>2</sup>

(補助対象外)

路面本復旧工事規模		
工種	数量	単位
アスファルト舗装工(県道歩道切下部) t= 5cm	12	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	567	m <sup>2</sup>

(改良事業)

路面本復旧工事規模		
工種	数量	単位
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	165	m <sup>2</sup>

(補助対象)

老朽管更新事業規模					
配水管			配水施設等		
管種	口径	数量	施設名	口径	数量
PEP	φ200mm	3.9	PE耐震仕切弁	φ150mm	2
PEP	φ150mm	110.6	PE耐震仕切弁	φ100mm	1
PEP	φ100mm	3.1	PE耐震仕切弁	φ75mm	1
PEP	φ75mm	1.7	急排空気弁	φ75mm	1

(補助対象外)

老朽管更新事業規模					
配水管			配水施設等		
管種	口径	数量	施設名	口径	数量
PEP	φ200mm	1.0	PE耐震仕切弁	φ150mm	2
PEP	φ150mm	187.6	PE耐震仕切弁	φ75mm	3
PEP	φ75mm	15.9	単口消火栓	φ75mm	2
GX-DIP	φ150mm	4.6			
GX-DIP	φ75mm	2.0			

改良事業規模

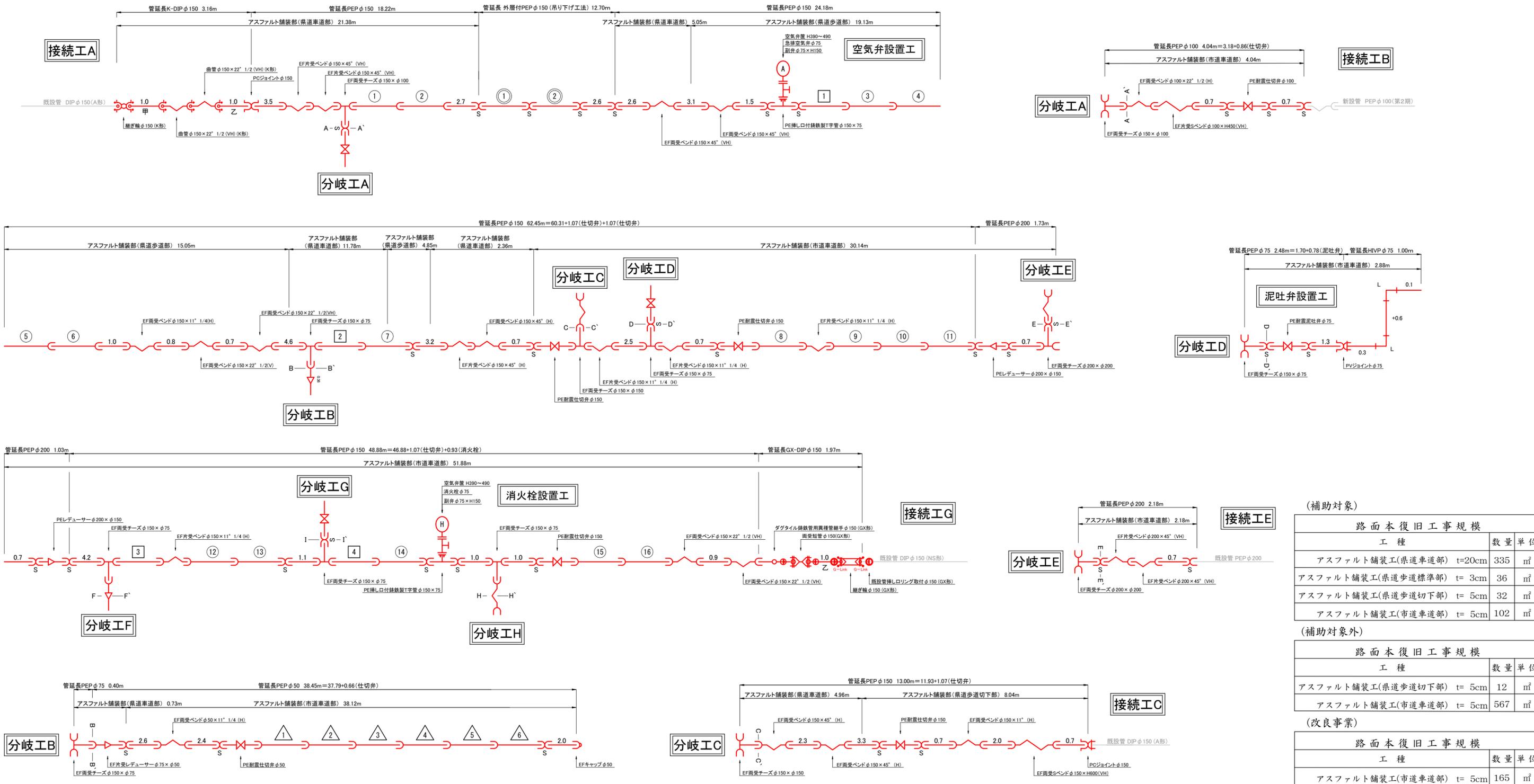
改良事業規模					
配水管			配水施設等		
管種	口径	数量	施設名	口径	数量
PEP	φ75mm	0.8	PE耐震仕切弁	φ50mm	2
PEP	φ50mm	63.3			

工事仕様書

項目	仕様
配水管土被り	0.7m、1.15m
埋戻し材料	再生砕石RC-40、改良土40-0 管上端30cmまで改良土20-0
埋設シート	管上端30cm
浸透防止スリーブ	PEP全管に使用
ポリエチレンスリーブ	DIP全管に使用

工事名称	令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事 (第1期)		
工事箇所	三浦市諏訪町地内		
図面名称	横断図・断面図		
図面番号	2/4	縮尺	図示
設計	令和7年月	監督者	設計
三浦市上下水道部			

# 管割図 S = Free



(補助対象)

老朽管更新事業規模						
配水管			配水施設等			
管種	口径	数量	単位	施設名	口径	数量
PEP	φ200mm	3.9	m	PE耐震仕切弁	φ150mm	2
PEP	φ150mm	110.6	m	PE耐震仕切弁	φ100mm	1
PEP	φ100mm	3.1	m	PE耐震仕切弁	φ75mm	1
PEP	φ75mm	1.7	m	急排空気弁	φ75mm	1

(補助対象外)

老朽管更新事業規模						
配水管			配水施設等			
管種	口径	数量	単位	施設名	口径	数量
PEP	φ200mm	1.0	m	PE耐震仕切弁	φ150mm	2
PEP	φ150mm	187.6	m	PE耐震仕切弁	φ75mm	3
PEP	φ75mm	15.9	m	単口消火栓	φ75mm	2
GX-DIP	φ150mm	4.6	m			
GX-DIP	φ75mm	2.0	m			

改良事業規模						
配水管			配水施設等			
管種	口径	数量	単位	施設名	口径	数量
PEP	φ75mm	0.8	m	PE耐震仕切弁	φ50mm	2
PEP	φ50mm	63.3	m			

工事仕様書	
項目	仕様
配水管土被り	0.7m、1.15m
埋戻し材料	再生砕石RC-40、改良土40-0 管上端30cmまで改良土20-0
埋設シート	管上端30cm
浸透防止スリーブ	PEP全管に使用
ポリエチレンスリーブ	DIP全管に使用

(補助対象)

路面本復旧工事規模			
工種	数量	単位	
アスファルト舗装工(県道車道部)	t=20cm	335	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(県道歩道標準部)	t= 3cm	36	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(県道歩道切下部)	t= 5cm	32	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(市道車道部)	t= 5cm	102	m <sup>2</sup>

(補助対象外)

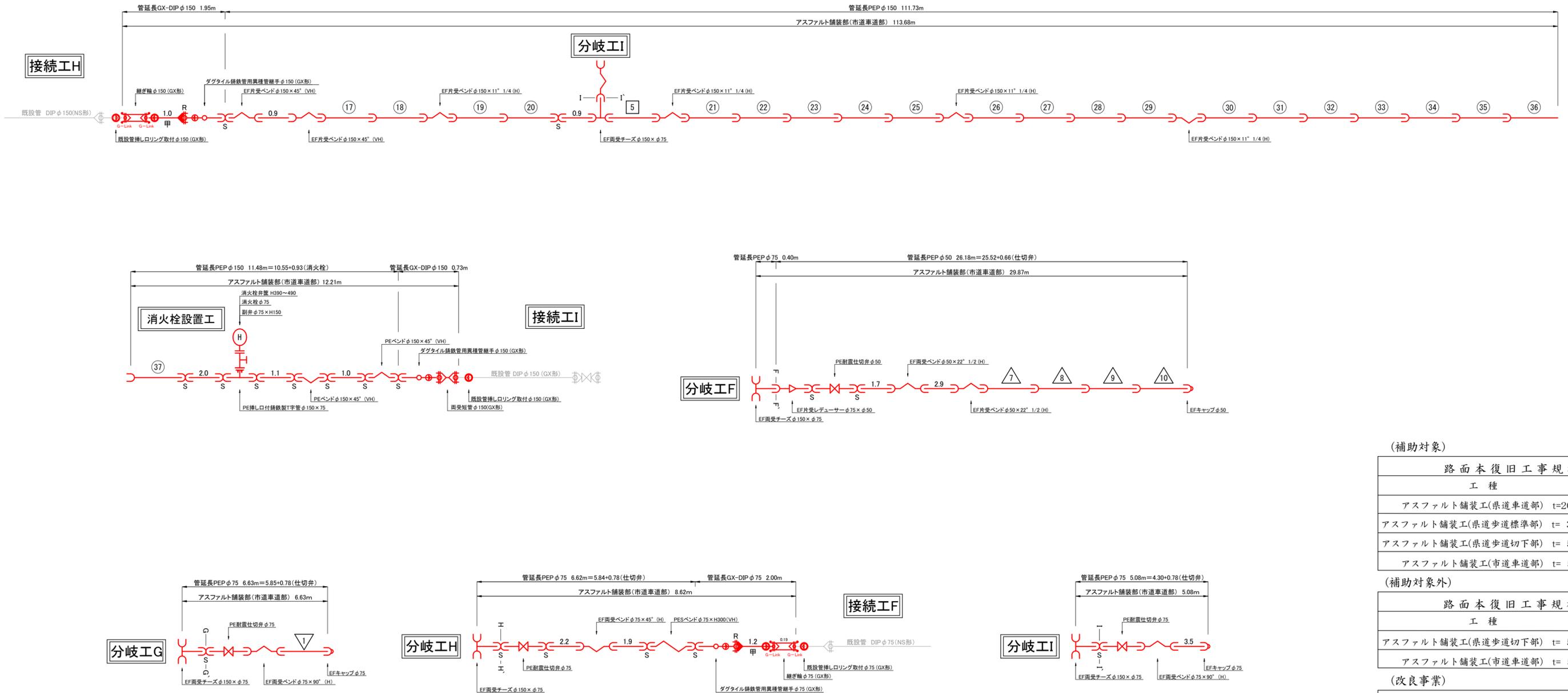
路面本復旧工事規模			
工種	数量	単位	
アスファルト舗装工(県道歩道切下部)	t= 5cm	12	m <sup>2</sup>
アスファルト舗装工(市道車道部)	t= 5cm	567	m <sup>2</sup>

(改良事業)

路面本復旧工事規模			
工種	数量	単位	
アスファルト舗装工(市道車道部)	t= 5cm	165	m <sup>2</sup>

工事名称	令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事 (第1期)		
工事箇所	三浦市諏訪町地内		
図面名称	管割図①		
図面番号	3/4	縮尺	図示
設計	令和7年 月	監督者	設計
三浦市上下水道部			

# 管割図 S = Free



(補助対象)

路面本復旧工事規模			
工種	数量	単位	
アスファルト舗装工(県道車道部) t=20cm	335	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗装工(県道歩道標準部) t= 3cm	36	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗装工(県道歩道切下部) t= 5cm	32	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	102	m <sup>2</sup>	

(補助対象外)

路面本復旧工事規模			
工種	数量	単位	
アスファルト舗装工(県道歩道切下部) t= 5cm	12	m <sup>2</sup>	
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	567	m <sup>2</sup>	

(改良事業)

路面本復旧工事規模			
工種	数量	単位	
アスファルト舗装工(市道車道部) t= 5cm	165	m <sup>2</sup>	

(補助対象)

老朽管更新事業規模							
配水管			配水施設等				
管種	口径	数量	単位	施設名	口径	数量	単位
PEP	φ200mm	3.9	m	PE耐震仕切弁	φ150mm	2	基
PEP	φ150mm	110.6	m	PE耐震仕切弁	φ100mm	1	基
PEP	φ100mm	3.1	m	PE耐震仕切弁	φ75mm	1	基
PEP	φ75mm	1.7	m	急排空気弁	φ75mm	1	基

(補助対象外)

老朽管更新事業規模							
配水管			配水施設等				
管種	口径	数量	単位	施設名	口径	数量	単位
PEP	φ200mm	1.0	m	PE耐震仕切弁	φ150mm	2	基
PEP	φ150mm	187.6	m	PE耐震仕切弁	φ75mm	3	基
PEP	φ75mm	15.9	m	単口消火栓	φ75mm	2	基
GX-DIP	φ150mm	4.6	m				
GX-DIP	φ75mm	2.0	m				

改良事業規模

改良事業規模							
配水管			配水施設等				
管種	口径	数量	単位	施設名	口径	数量	単位
PEP	φ75mm	0.8	m	PE耐震仕切弁	φ50mm	2	基
PEP	φ50mm	63.3	m				

工事仕様書

項目		仕様
配水管土被り		0.7m、1.15m
埋戻し材料		再生砕石RC-40、改良土40-0 管上端30cmまで改良土20-0
埋設シート		管上端30cm
浸透防止スリーブ		PEP全管に使用
ポリエチレンスリーブ		DIP全管に使用

工事名称	令和7年度 老朽管更新事業 諏訪町地内配水管布設替工事 (第1期)		
工事箇所	三浦市諏訪町地内		
図面名称	管割図②		
図面番号	4/4	縮尺	図示
設計	令和7年 月	監督者	設計
三浦市上下水道部			